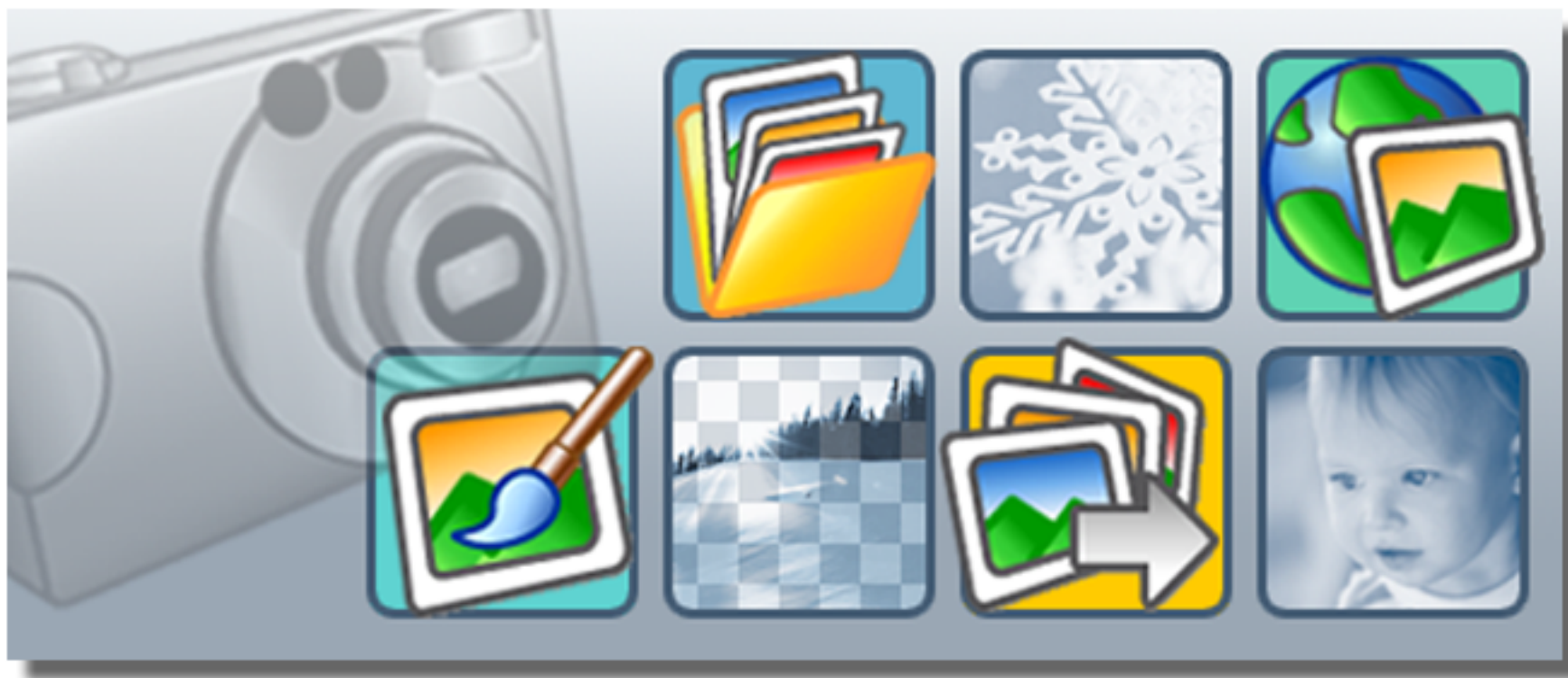


Canon Utilities ZoomBrowser EX

ソフトウェアガイド



「目次」を見たいときは、このボタンをクリックします。

「索引」を見たいときは、このボタンをクリックします。

「次のページ」に進むときは、このボタンをクリックします。

「前のページ」に戻るときは、このボタンをクリックします。（このページは先頭ページですので、[戻る] ボタンは使えません）

目次 (1 / 2)

第1章 ZoomBrowser EXって？

ZoomBrowser EX ができること	4
ウィンドウの紹介	5
タスクボタンとメインウィンドウの機能	7

第2章 画像を取り込んでプリントする

画像をパソコンに取り込む	11
画像をプリントする	19

第3章 カメラを接続してできること

カメラコントロールウィンドウ	25
自動で画像を取り込む - カメラの操作	26
自動で画像を取り込む - パソコンの操作	27
カメラ内の画像を確認して取り込む	30
カメラ内の画像を削除する	32
カメラブラウザウィンドウのその他の機能	33
マイカメラを設定する	34
カメラ上でのスライドショーを設定する	42
DPOF のプリント指定をする	43

カメラの設定を確認、変更する	45
画像をカメラに書き込む	46
パソコンからシャッターを操作する	48

第4章 画像を見る

フォルダを選ぶ	52
表示モードを変更する	54
表示フォルダを変更する	57
メインウィンドウの表示を変更する	60
ポップアップウィンドウで画像を確認する	64
画像を開く	65
ビューアウィンドウを使う	66

ご注意

- ・本書では、Windows XPの画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いのWindowsのバージョンによっては、実際の画面や操作手順が多少異なる場合があります。
- ・本書では、用語を次のように使用します。
CFカード、SDカード、PCカード → メモリーカード

目次 (2 / 2)

第5章 画像を管理する

画像を選ぶ	69
お気に入り度を設定する	70
キーワードを設定する	72
画像を分類する	74
画像の名前を変更する	75
画像を検索する	77
画像を移動、コピーする	79
画像を削除する	83
画像を回転する	85
画像の情報を見る	86
フォルダを作る	88
フォルダを更新する	89

第6章 いろいろな機能を活用する

画像を編集する	90
他のソフトウェアで画像を編集する	95
画像を電子メールで送る	96
画像を別の形式で書き出す	98
スライドショーで再生する	101
画像にサウンドを付ける	103
マイカメラサウンドを作成する	104

動画を再生する	106
動画を編集する	107
動画を書き出す	111
RAW 画像を現像する	113
パノラマ画像を合成する - PhotoStitch	118
画像を CD-R/RW ディスクに保存する (Windows XP のみ)	119

第7章 インターネットを活用する

CANON IMAGE GATEWAY について	120
会員登録をする	121
画像をアップロードする	123
アルバムを活用する	126
画像や音声ファイルをダウンロードする	128

付録

対応しているファイル形式	130
環境設定について	131
メニューのカスタマイズ	133
困ったときには	134

索引

索引	139
----	-----

ここでは、ZoomBrowser EXの持つ機能を、簡単に紹介します。

カメラを接続してできること

- ・カメラ内の画像をパソコンに取り込む。
- ・パソコン内の画像をカメラに保存する。
- ・パソコンからカメラのシャッターを操作して撮影する。
(リモート撮影に対応した機種のみ)
- ・カメラでのスライドショーやDPOFのプリント指定をする。
(一部の機種を除きます)
- ・カメラの設定を確認・変更する。
- ・マイカメラコンテンツ(カメラの起動画面や起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音)を設定する。

画像を見る

- ・取り込んだ画像や撮影情報を表示する。
- ・表示モード(ズーム、スクロール、プレビュー)を切り替える。

画像を管理する

- ・画像にお気に入り度やキーワードを設定する。
- ・画像を撮影日で分類する。
- ・画像を検索する。

いろいろな機能を活用する

- ・画像をプリントする。
- ・画像、動画を編集する。
- ・パノラマ画像を合成する。
- ・RAW形式の画像を現像する。(一部の機種を除きます)
- ・画像をスクリーンセーバーや壁紙にする。
- ・画像の撮影情報をテキストファイルとして書き出す。
- ・画像をCD-R/RWディスクにコピーする。(Windows XPのみ)

インターネットを活用する

- ・オンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたり、マイカメラコンテンツをダウンロードしたりする。

参 考

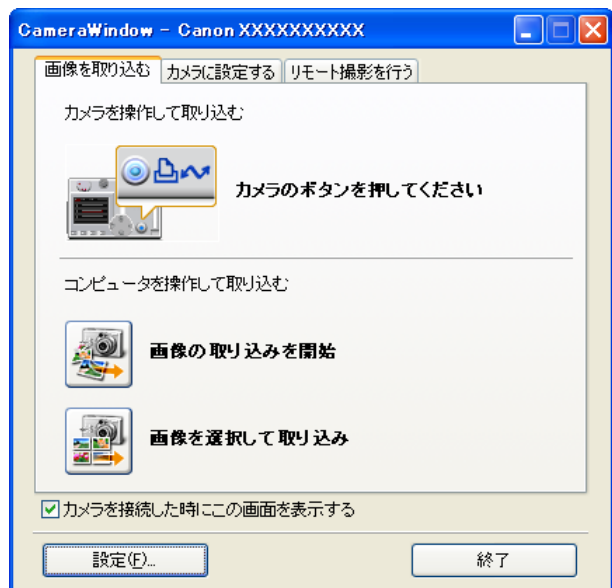
- ・付属のキヤノン製CD-ROMには、あらかじめいくつかのマイカメラコンテンツ用ファイルが用意されています。これらのファイルは、ZoomBrowser EXのインストール時に自動的にパソコンに保存されます。
- ・「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。

ここでは、ZoomBrowser EXの作業の中心となる2つのウィンドウの役割と機能について、簡単に紹介します。

カメラコントロールウィンドウ

カメラコントロールウィンドウは、カメラとパソコンを接続したり、メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットしたときなどに、自動的に表示されるウィンドウです。

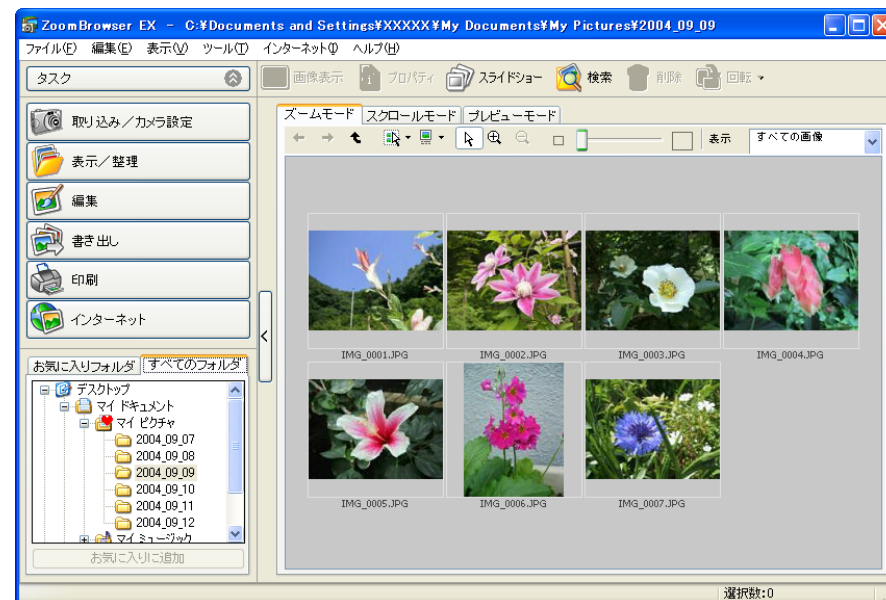
簡単な操作でカメラやメモリーカードの画像をパソコンに取り込むことができます。パソコンでカメラの設定を変更することもできます。



メインウィンドウ

ZoomBrowser EX を起動すると表示されます。

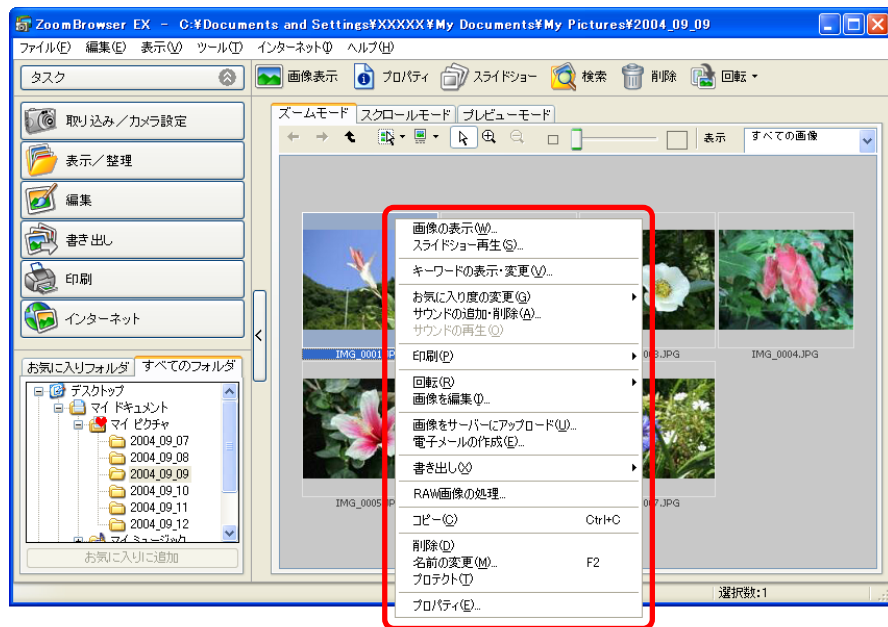
パソコンに取り込んだ画像を表示したり、管理したりするためのウィンドウです。



右クリックを使った操作について

ZoomBrowser EXでは、いろいろな場面で右クリックを使うことができます。

例えば、ブラウザエリアで画像にポインタを合わせ、右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。



画像の上で右クリックすると表示されるメニュー

この「右クリックで表示されるメニュー」に表示される項目は、ウィンドウ上のボタンやメニューに用意されている機能の中から、現在利用可能な機能や、便利な機能を集めたものです。

右クリックを活用することで、ZoomBrowser EXをより効率的に使いこなすことができるようになります。

ZoomBrowser EXの操作に慣れてきたら、いろいろな場面で、右クリックを試して、機能や便利さを体感してみてください。

タスクエリアとタスクボタン

メインウィンドウのタスクエリアには、6種類のタスクボタンが用意されています。メインウィンドウでは、これらのボタンを使って、作業をはじめます。

■ 取り込み／カメラ設定

カメラコントロールウィンドウが表示され、カメラとパソコンを接続して行う作業（画像の取り込み、マイカメラの設定、カメラの設定、リモート撮影など）を実行することができます。

■ 表示／整理

ブラウザエリアの画像をスライドショーで表示したり、画像をフォルダに分類したり、検索するときなどに使います。

■ 編集

画像や動画を編集したり、パノラマ合成を行ったり、RAW画像の処理をするときなどに使います。

■ 書き出し

画像や撮影情報をさまざまな形式で書き出したり、画像をCDにバックアップするときなどに使います。

■ 印刷

画像をプリントするときに使います。

■ インターネット

画像をメールに添付して送信したり、画像をCANON IMAGE GATEWAYにアップロードするときなどに使います。

タスクボタンをクリックすると、次のようなメニュー項目が表示されます。



参 考

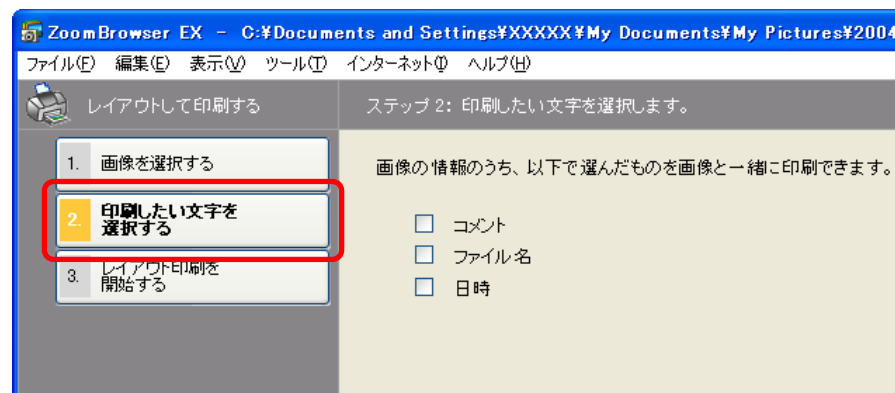
- ・タスクを切り替える場合は、切り替えたいタスクボタンをクリックします。
- ・タスクエリア内にメニュー項目が収まらなくなった場合には、メニュー項目の右端にスクロールをするためのボタンが表示されます。

タスク画面の使い方

表示されたメニュー項目の中から行いたい機能を選択すると、タスクエリアに操作手順すべてが表示されます。

■ オレンジ色のボタン

現在、行っている操作です。右側の画面に表示されるメッセージにしたがって操作を進めていきます。操作が終了したら、別のボタンをクリックして次の手順に進みます。



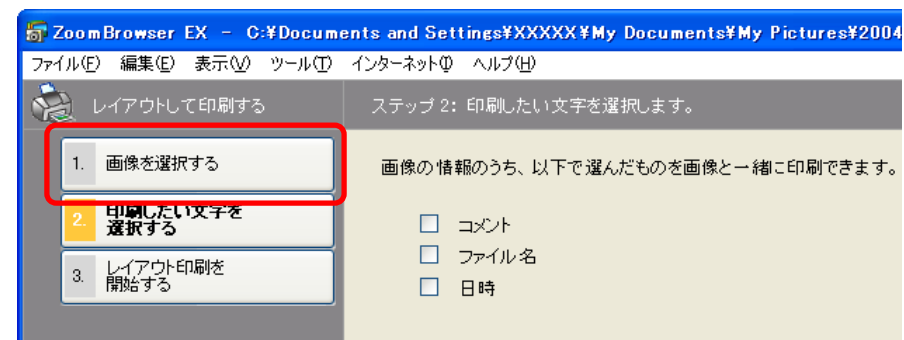
参 考

- ・ 通常は、手順番号の順番に作業を進めていくことをおすすめします。前の手順のボタンをクリックすることで、前の手順に戻ることもできます。
- ・ 元の画面に戻るには、メニュー項目の下に表示されている[メインメニューに戻る]をクリックします。

■ 灰色のボタン (文字が黒色)

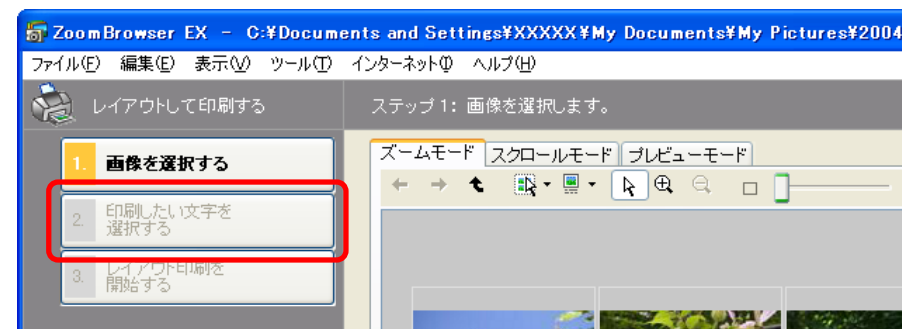
現在、選択できる操作です。このボタンをクリックして、手順を切り替えることができます。

例えば、すでに画像の選択が終了して[印刷したい文字を選択する]の画面に切り替わっていても、もう一度[画像を選択する]をクリックして画像の選択をやりなおせます。



■ グレーアウトされたボタン (文字が灰色)

選択できない操作です。現在、選択されている手順を終了すると、選択できるようになります。



機能ボタン

機能ボタンには、次のようなボタンが用意されています。



【画像表示】ボタン
選択している画像を、ビューアウィンドウで表示します。



【プロパティ】ボタン
選択している画像の撮影情報などを、プロパティウィンドウで表示します。



【スライドショー】ボタン
選択している画像のスライドショー（自動再生）をはじめます。



【検索】ボタン
お気に入り度や、更新日、撮影日、コメント、キーワードなどの条件で画像を検索します。

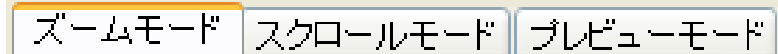


【削除】ボタン
選択している画像またはフォルダを削除します。



【回転】ボタン
選択している画像を回転します。(右に90度、左に90度、180度の中から選べます)

表示モード



ブラウザエリアの表示形式を切り替えます。

表示コントロールパネル

表示コントロールパネルには、次のような機能が用意されています。



「戻る」ボタン
直前に表示されていたブラウザエリアの表示に戻ります。



「次へ」ボタン
「戻る」ボタンを押す前のブラウザエリアの表示に戻ります。



「上位に戻る」ボタン
深い階層のフォルダが表示されている状態から、上位（浅い）階層に戻ります。



選択メニュー
ブラウザエリアの全画像を選択する場合や、選択をすべて解除する場合に使います。また、ブラケット撮影画像（カメラのAEB機能を利用して撮影した画像）を選択する場合にも使います。



画像情報表示／非表示メニュー

ファイル名や撮影日、お気に入り度などの画像情報をサムネイルの下に表示／非表示したい場合に、ここで設定します。



選択ツール (ズームモード時のみ有効)

「ズームイン」「ズームアウト」ボタン使用時に、マウスポインタを矢印のポインタに戻します。



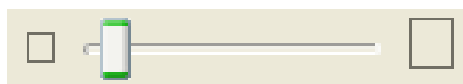
「ズームイン」ボタン (ズームモード時のみ有効)

ブラウザエリアのフォルダや画像をズームインして表示します。



「ズームアウト」ボタン (ズームモード時のみ有効)

ブラウザエリアのフォルダや画像をズームアウトして表示します。

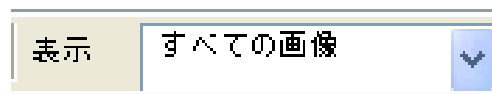


「表示サイズ」

(ズームモード、スクロールモード時のみ有効)

ズームモードのときは、ブラウザエリア全体の表示倍率を変更します。

スクロールモードのときは、サムネイルの表示サイズを変更します。



お気に入り度による条件設定

特定の「お気に入り度」の画像だけを抽出し、ブラウザエリアに表示します。

タスクボタンや機能ボタンについては、第4章以降で、詳しく説明します。

この章では、「カメラの画像を取り込む」「取り込んだ画像をプリントする」という、ZoomBrowser EXの一連の基本操作を順を追って説明していきます。

ここでは、カメラの画像を取り込む操作について説明します。

重要

- ・このソフトウェアガイドは、すでに各ソフトウェアやドライバが正しくインストールされていることを前提に説明を進めていきます。まだソフトウェアをインストールしていない場合には、製品に付属の説明書をご覧ください、ソフトウェアのインストールを行ってください。

参考

- ・はじめてZoomBrowser EXを起動したときには、以下のようなメッセージが表示されることがあります。(例えば、CANON IMAGE GATEWAYの紹介など)

このようなメッセージが表示された場合には、内容をよく読んで処理を選び、作業を進めてください。



ZoomBrowser EXの起動方法

ZoomBrowser EXを起動するには、「カメラを接続して自動的に起動する」方法と「アイコンから起動する」方法があります。

通常、カメラの画像をパソコンに取り込む場合には、「カメラを接続して自動的に起動する」方法が便利です。「アイコンから起動する」方法は、次のような場合に利用してください。

- ・カメラやメモリーカードリーダーを接続しないまま ZoomBrowser EXを使いたい場合
- ・ZoomBrowser EXを一旦終了した後、カメラやメモリーカードリーダーを接続したまま、もう一度起動する場合
- ・カメラを接続したときに自動起動するソフトを、ZoomBrowser EX以外に設定している場合

重要

- ・Windowsのバージョンによっては、パソコンを起動してから最初の接続時に限って、「カメラを接続して自動的に起動する」方法が使えない場合があります。(Windowsの制限によるものです)

この場合は、「アイコンから起動する」方法でZoomBrowser EXを起動してください。2度目からは「カメラを接続して自動的に起動する」方法でZoomBrowser EXを起動することができます。

カメラを接続して自動的に起動する

パソコンにカメラを接続し、通信可能な状態にすることで、ZoomBrowser EX を起動する方法です。

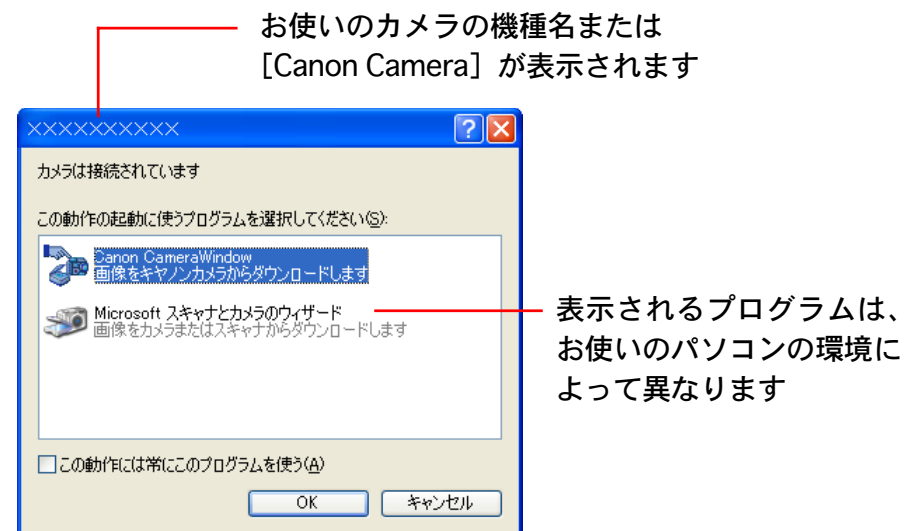
はじめて、パソコンとカメラを接続するときのみ、次の自動起動の設定を行ってください。すでに、この設定を済ませている場合は、次ページの操作に進んでください。

■ はじめてパソコンとカメラを接続するときの自動起動の設定

1 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続します。

カメラとパソコンの接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。(カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります)

次のようなウィンドウ (イベントダイアログ) が表示されます。表示されない場合は、付録の「困ったときには」をご覧ください。



お使いのカメラの機種名または
[Canon Camera] が表示されます

表示されるプログラムは、
お使いのパソコンの環境に
よって異なります

2 [Canon CameraWindow] を選択し、[OK] をクリックします。

ここでは「カメラとパソコンを接続したら、自動的にZoomBrowser EXのカメラコントロールウィンドウを表示する」ための設定を行っています。

これで、次ページの手順1のカメラコントロールウィンドウが表示されます。

参 考

- ・メモリーカードリーダーの場合は、毎回イベントダイアログが表示され、[画像を表示する・取り込む] を選択すると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

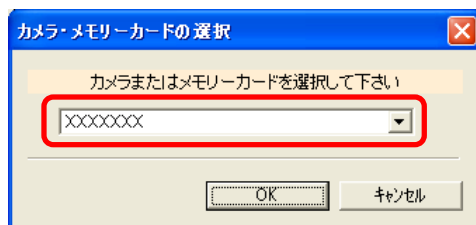
■ 2回目以降にパソコンとカメラを接続するときの操作

重要

- Windowsのバージョンによっては、パソコンを起動してから最初の接続時に限って、この方法が使えない場合があります。(カメラとパソコンを正しく接続しても、右記の画面が表示されない状態となります)
この場合は、「アイコンから起動する」方法でZoomBrowser EXを起動してください。

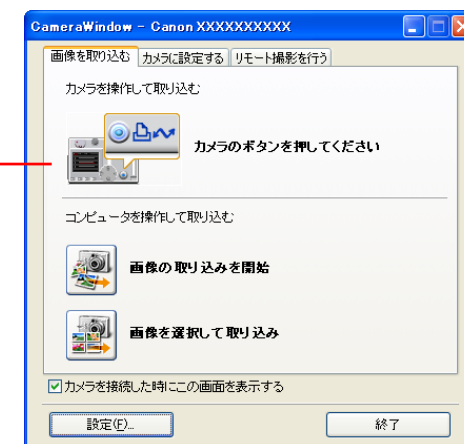
参考

- [スキャナとカメラ ウィザード] が表示された場合は、一旦ウィザードを終了し、「アイコンから起動する」方法でZoomBrowser EXを起動してください。
- カメラとメモリーカードリーダーを同時に接続している場合は、カメラの機種を選択するウィンドウが表示されます。お使いのカメラの機種または [Canon Camera] が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。



- 1 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続します。カメラとパソコンの接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。(カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります)
前ページの自動起動の設定が行われていれば、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続するだけで、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

カメラコントロール
ウィンドウ



参考

- 画像を取り込む必要のない場合 (このままZoomBrowser EXのメインウィンドウに進みたい場合) には、[終了] をクリックし、「アイコンから起動する」方法でZoomBrowser EXを起動してください。
- ZoomBrowser EXを自動起動した後、どのような方法で取り込み処理を行うかについては、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。

ここでは、カメラの画像をパソコンに取り込む方法を、次の2種類の場合に分けて説明します。

■ カメラの操作で画像を取り込む

ダイレクト転送機能に対応しているカメラの場合には、カメラでの操作で画像を取り込むことができます。

■ パソコンの操作で画像を取り込む

パソコンの操作で、カメラ、またはメモリーカードリーダーから画像を取り込みます。カメラがダイレクト転送機能に対応している／していないに関わらず操作できます。

重 要

- ・ あらかじめ、パソコンとカメラ（またはメモリーカードリーダー）が通信できる状態になっていることを確認しておいてください。

参 考

- ・ ここでは、「まだパソコンに取り込んでいないカメラの画像を全部取り込む」という簡単な方法で、パソコンに画像を取り込みます。カメラやメモリーカード内の画像を選択して取り込む方法や、保存先を変更する方法などについては、第3章で詳しく説明します。
- ・ メモリーカード内に異なる日に撮影した画像がある場合、パソコンに画像を取り込むと、画像は撮影日ごとにフォルダに保存され、最も新しい撮影日の日付のフォルダが表示されます。



カメラの操作で画像を取り込む

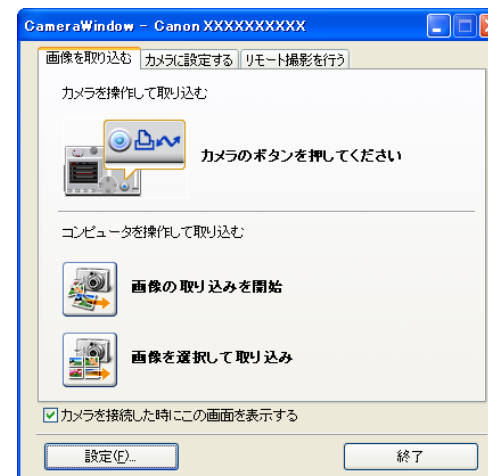
ダイレクト転送機能に対応しているカメラの場合、カメラの操作で画像の取り込みができます。

1

表示されているウィンドウを確認します。

次のようなカメラコントロールウィンドウが表示されている場合には、そのまま手順2に進んでください。

お使いのカメラに  (イージーダイレクト) ボタンがある場合は、 (イージーダイレクト) ボタンが点灯し、カメラの液晶モニターには右下のようなダイレクト転送のメニューが表示されます。



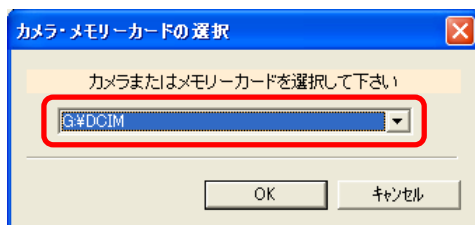
重 要


- ・ カメラの液晶モニターにダイレクト転送メニューが表示されない場合には、カメラの操作で画像の取り込みはできません。

画像をパソコンに取り込む (5 / 8)

参 考

- ・ リモート撮影のウィンドウが表示されている場合は、前記のウィンドウが表示されません。リモート撮影のウィンドウを閉じてください。
- ・ カメラとメモリーカードリーダーの両方が接続されている場合には、どの装置の画像を表示するかを選択するウィンドウが表示されます。このような場合は、目的の装置を選択して [OK] をクリックします。

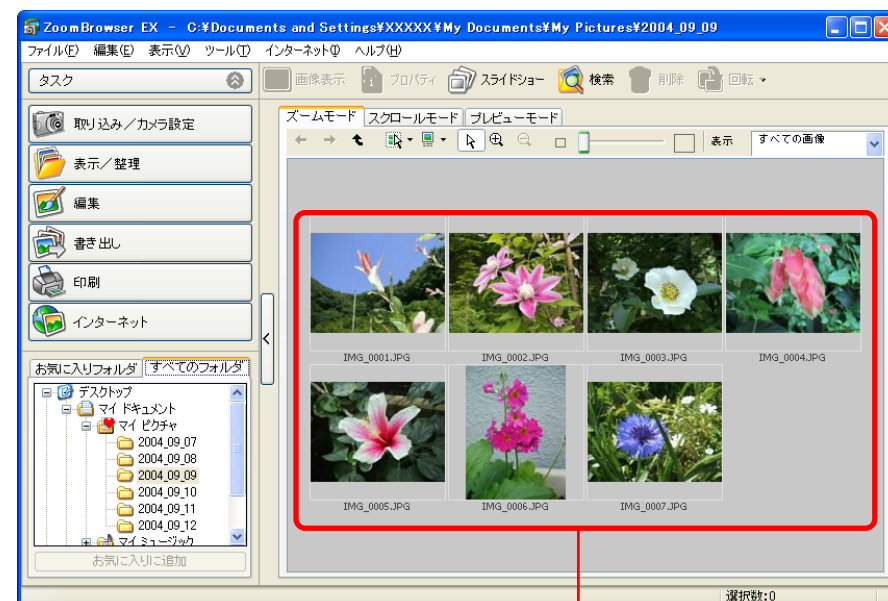


2 カメラでダイレクト転送機能の設定を行い、 (イメージダイレクト) ボタンまたはSETボタンを押します。

参 考

- ・ カメラの液晶モニターに表示されるダイレクト転送機能に関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・ パソコン上の [設定] をクリックすると、画像の保存先フォルダを変更できます。変更方法については、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。
- ・ 初期設定では、取り込まれた画像は [マイ ピクチャ] フォルダに保存されます。

これで、画像の取り込みがはじまります。取り込まれた画像は、撮影日ごとにフォルダに保存されます。取り込みが終了すると、メインウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。

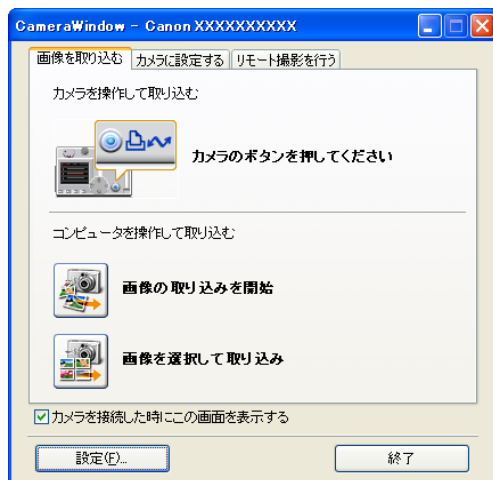


取り込まれた画像

パソコンの操作で画像を取り込む

1 表示されているウィンドウを確認します。

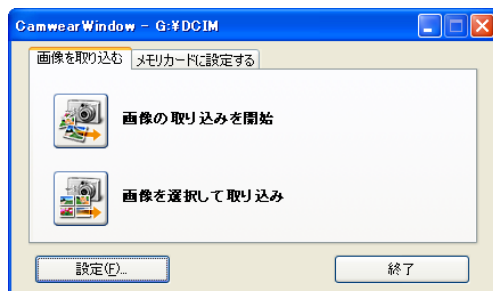
右のようなカメラコントロールウィンドウが表示されている場合には、そのまま手順3に進んでください。



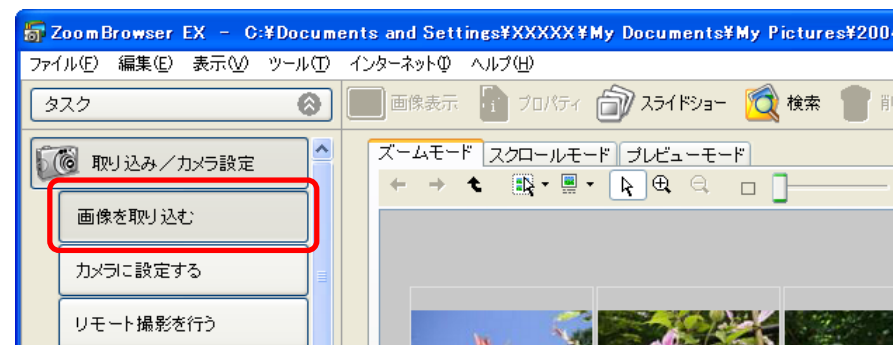
ZoomBrowser EXのメインウィンドウが表示されている場合には、手順2に進んでください。

参考

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、次のようなカメラコントロールウィンドウが表示されます。



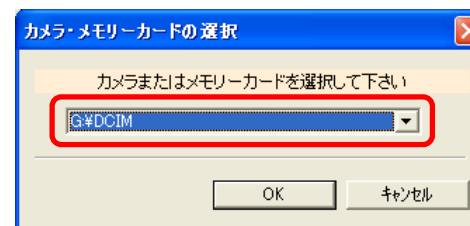
2 メインウィンドウで[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[画像を取り込む]をクリックします。



メモリーカードリーダーを使用している場合は、メモリーカードリーダーにメモリーカードが正しくセットされていることを確認してください。

参考

- ・複数のメモリーカードリーダーが接続され、両方にメモリーカードがセットされている場合や、カメラとメモリーカードリーダーの両方が接続されている場合には、どの装置の画像を表示するかを選択するウィンドウが表示されます。このような場合は、目的の装置を選択して [OK] をクリックします。



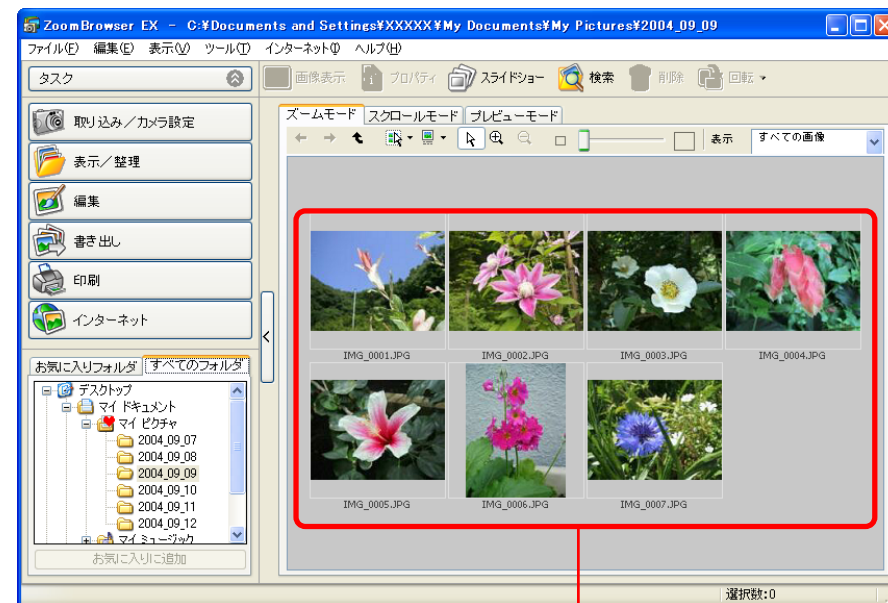
3 [画像の取り込みを開始] をクリックします。



参考

- ・ [設定] をクリックすると、取り込む画像の種類や、画像の保存先フォルダなどを変更できます。変更方法については、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。
- ・ 初期設定では、まだ取り込んでいない画像がすべて [マイピクチャ] フォルダに取り込まれます。

これで、画像の取り込みがはじまります。取り込まれた画像は、撮影日ごとにフォルダに保存されます。取り込みが終了すると、メインウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。



取り込まれた画像

アイコンから起動する

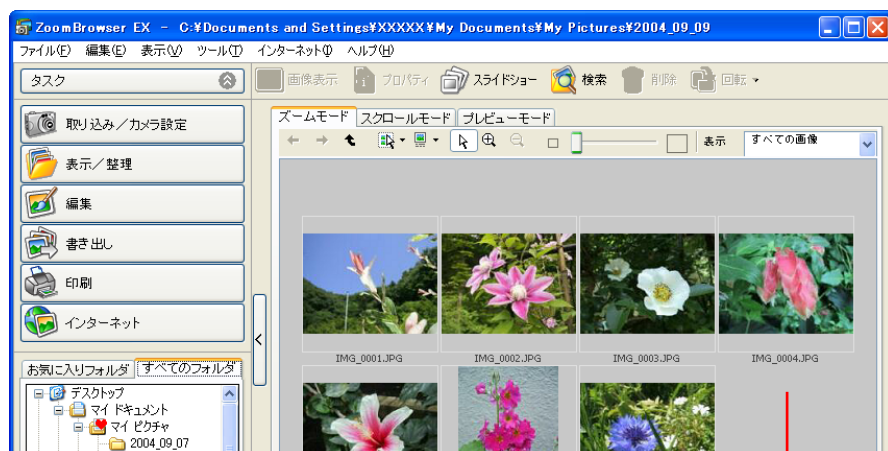
アイコンやメニューを使って ZoomBrowser EX を起動します。

■ アイコンから起動する方法

- 1 デスクトップの「ZoomBrowser EX」アイコンをダブルクリックします。



ZoomBrowser EXが起動し、メインウィンドウが表示されます。



メインウィンドウ


これ以降の画像を取り込む操作については、「画像をパソコンに取り込む (4/8)」で説明しています。

■ メニューから起動する方法

- 1 [スタート]メニューの[すべてのプログラム] (または[プログラム]) から、[Canon Utilities] → [ZoomBrowser EX] → [ZoomBrowser EX] を選択します。
ZoomBrowser EXが起動し、メインウィンドウが表示されます。

これ以降の画像を取り込む操作については、「画像をパソコンに取り込む (4/8)」で説明しています。

ZoomBrowser EX の終わり方

ZoomBrowser EXを終了するときは、メインウィンドウの  (クローズボックス) をクリックするか、[ファイル]メニューから [終了] を選択します。

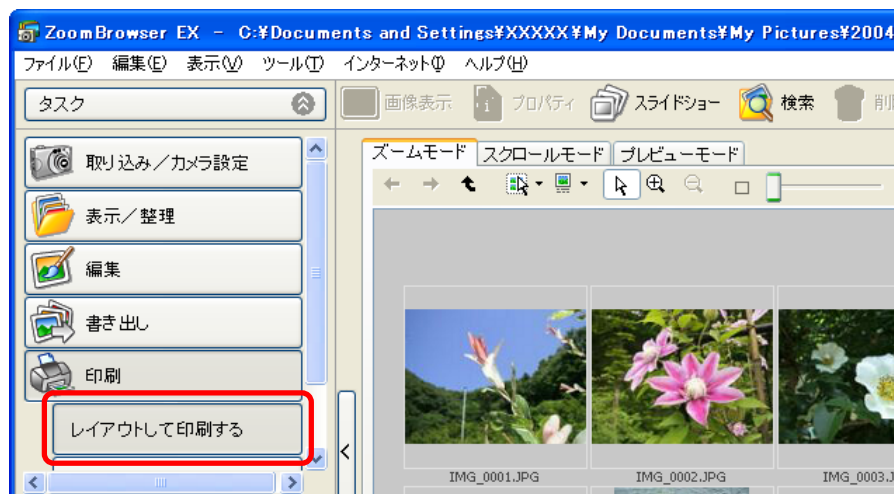
また、カメラコントロールウィンドウを終了するときは、カメラコントロールウィンドウの [終了] ボタンをクリックします。

プリントには「PhotoRecord」というプリントソフトウェアを利用します。

参考

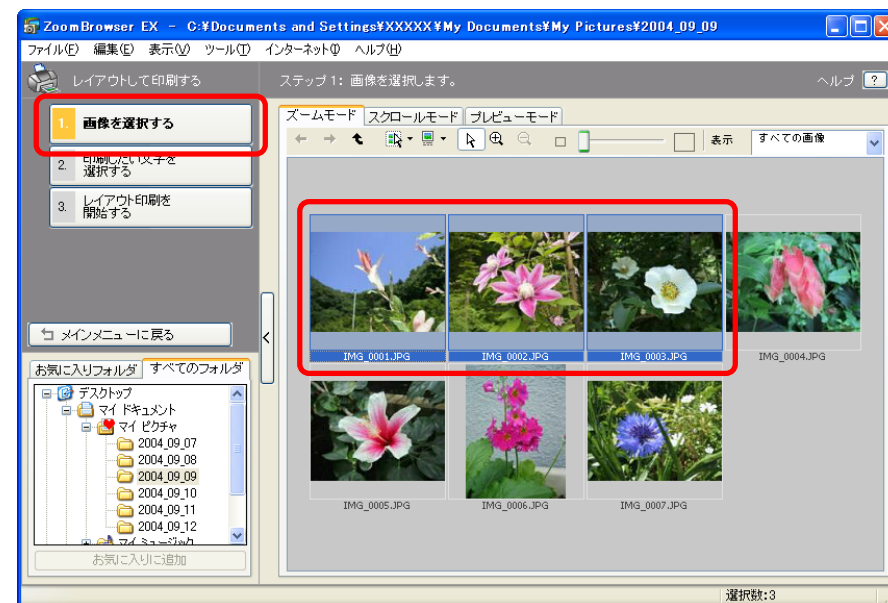
- ・ Adobe RGB 色空間（カラースペース）で撮影した画像を PhotoRecord でプリントすると、低彩度なプリント結果になります。（色空間の設定は、一部の機種でのみ行えます）
- ・ PhotoRecord の詳細については、PhotoRecord の [ヘルプ] メニューに用意されている説明をご覧ください。

1 メインウィンドウで [印刷] をクリックし、[レイアウトして印刷する] をクリックします。



2 [1. 画像を選択する] をクリックし、プリントする画像を選択します。

選択した画像の背景が青色に変わります。



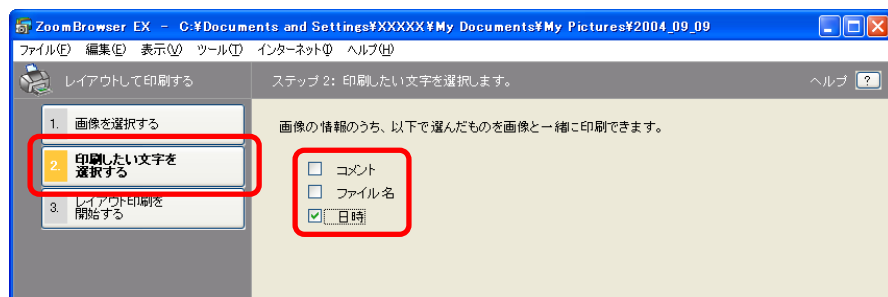
参考

- ・ [Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。選択を解除したい場合は、[Ctrl] キーを押しながら選択された画像をもう一度クリックします。

3 [2. 印刷したい文字を選択する] をクリックし、画像と一緒にプリントしたい情報にチェックマークを付けます (複数可)。

参考

- ・ 画像にコメントを付ける方法については、第5章の「画像の情報を見る」をご覧ください。



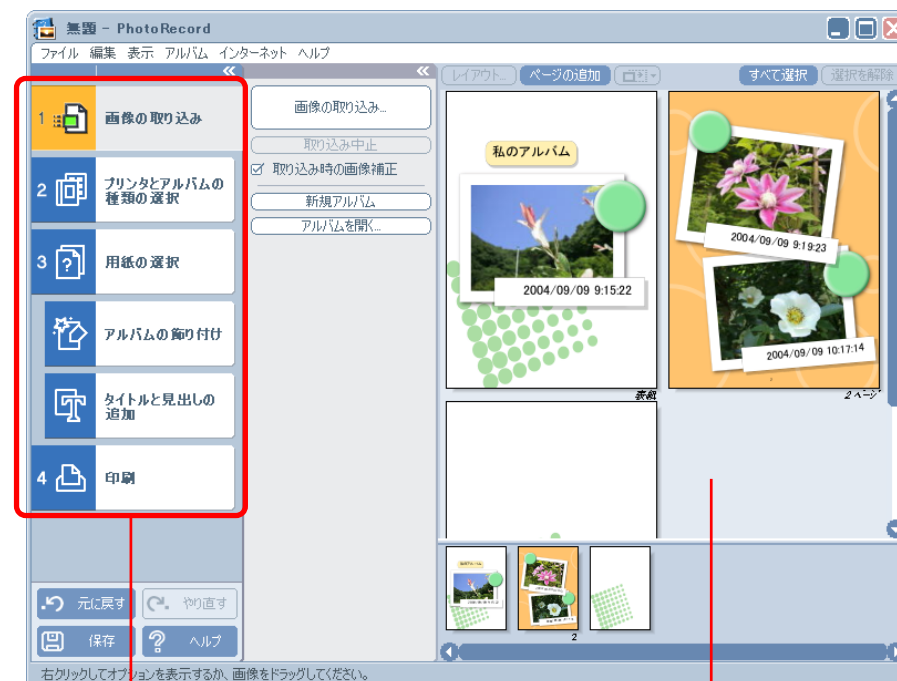
4 [3. レイアウト印刷を開始する] をクリックします。

これで、PhotoRecord が起動し、アルバムウィンドウに画像の印刷イメージが表示されます。

参考

- ・ PhotoRecord の起動と同時に、PhotoRecord のガイドが表示された場合は、必要に応じてご参照ください。

なお、PhotoRecord の操作は、ウィンドウの左側に表示されている手順に沿って進めていきます。

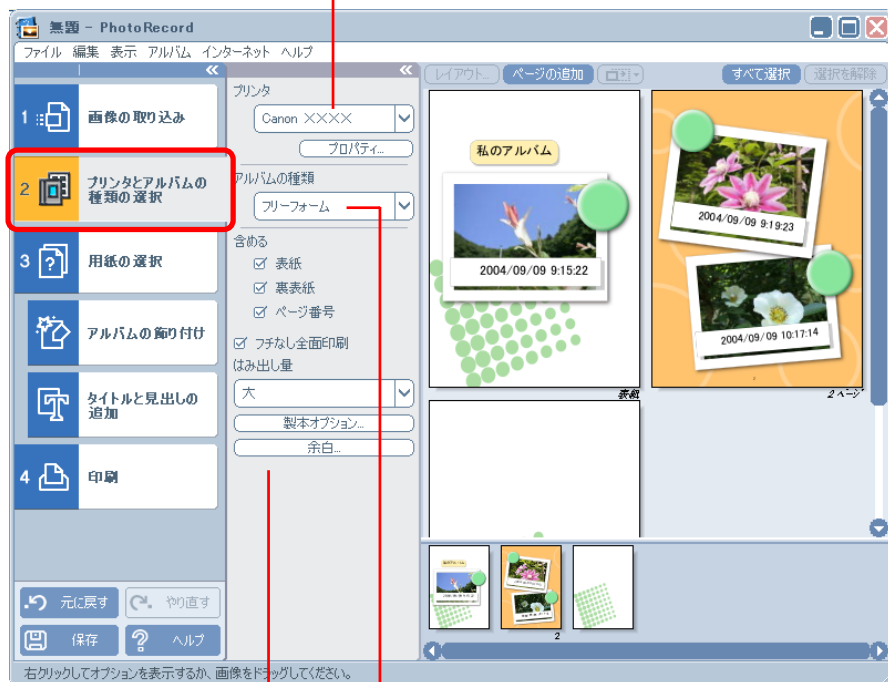


操作の手順

アルバムウィンドウ

5 [2 プリンタとアルバムの種類の選択] をクリックし、プリンターとアルバムの種類を選択します。

プリンターの選択



アルバムの種類の選択

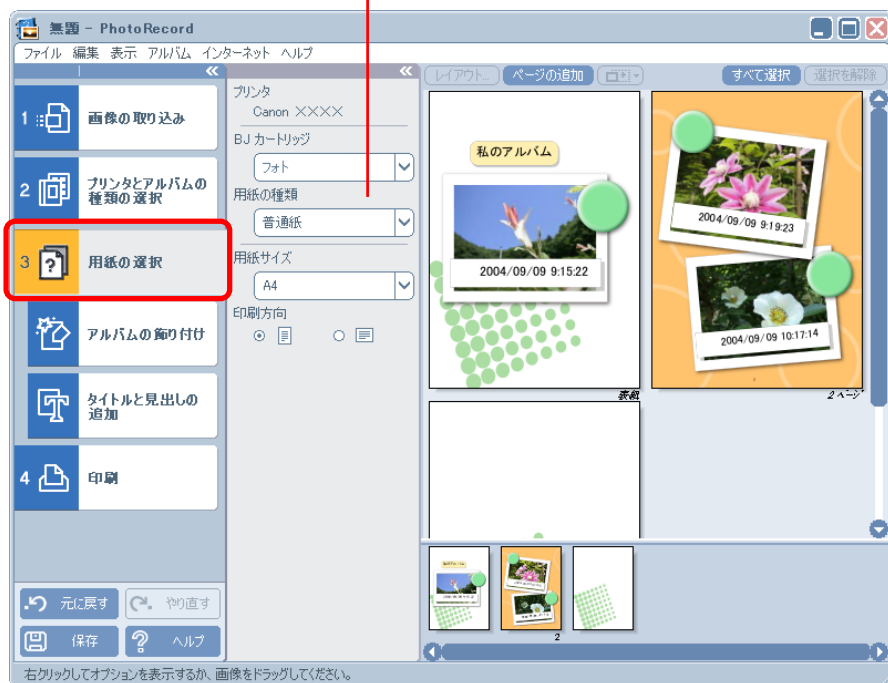
アルバムの種類に関する詳細な設定

参考

- ・アルバムの種類は、次の中から選択します。(表示されるアルバムの種類は、お使いのプリンターによって異なります)
 - ・ 1 ページに 1 画像 / 1 枚に 1 画像
1 枚の用紙に 1 つの画像をプリントします。
 - ・ フリーフォーム
画像を自由にレイアウトしてプリントします。
 - ・ インデックス
画像のサムネイルと撮影情報 (Exif 情報) を一覧形式でプリントします。(ZoomBrowser EX で表示される撮影情報と PhotoRecord でプリントできる Exif 情報は、一部異なる表記となっています)
 - ・ 印刷サイズ指定
画像の縦横の長さを指定してプリントします。
 - ・ モザイク
指定した枚数の画像を敷き詰めてプリントします。
 - ・ ミシン目入り用紙
画像をミシン目入り用紙にプリントします。
 - ・ 8 分割ラベル紙
画像を 8 分割ラベル紙にプリントします。
- ・アルバムの種類を選択した後、その下の部分で、余白の位置や幅、並べる枚数など、各アルバムの種類ごとの詳細な設定を行うことができます。

6 [3 用紙の選択] をクリックし、用紙の種類や用紙サイズ、印刷の向きなどを選択します。

用紙種類や用紙サイズの設定



参 考

- この画面で表示される設定項目は、お使いのプリンターによって異なります。

7 [アルバムの飾り付け] をクリックし、必要に応じて画像の背景や画像の枠などのデザインを変更します。

変更する項目の選択



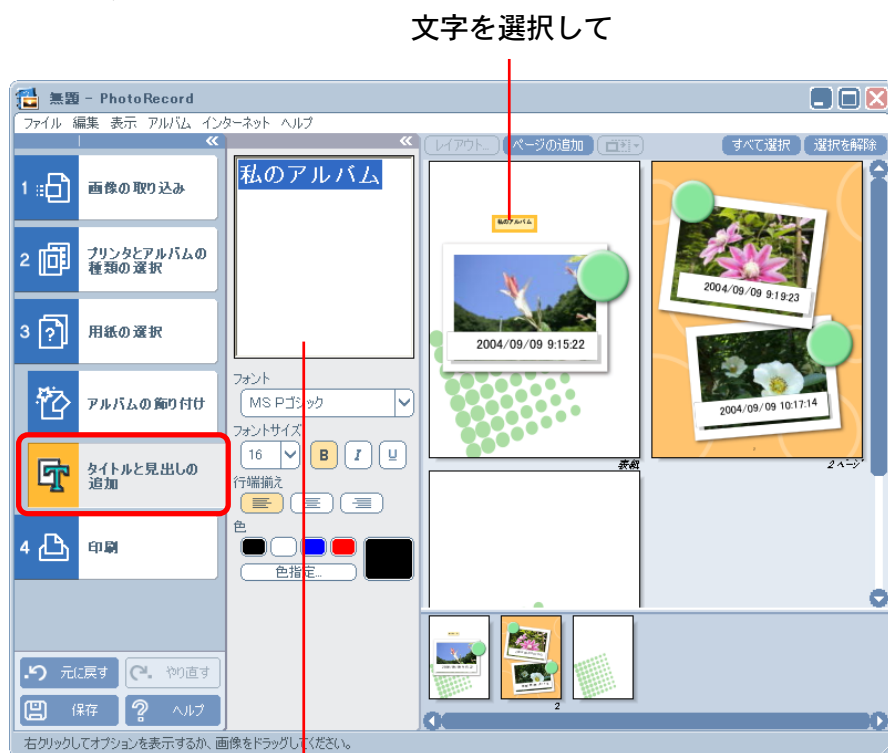
デザインの選択

参 考

- ここで設定できる項目は、テーマ（背景、画像の枠、テキストの枠などを統一感のあるデザインでまとめたもの）、背景、画像の枠、テキストの枠、クリップアート（挿絵）です。
- 背景、画像の枠、テキストの枠のデザインを選択するときは、対象となるページや画像、文字を選択してください。

8 [タイトルと見出しの追加] をクリックし、必要に応じてタイトルの文字を変更したり、新しい文字を追加したりします。

すでに表示されている文字を変更するときは、その文字をクリックします。



ここで編集

新しく文字を追加するときは、追加するページをクリックした後、文字を入力します。



文字を入力

参考

- ・必要に応じて、フォントや文字サイズ、行端揃え、色などを設定することもできます。

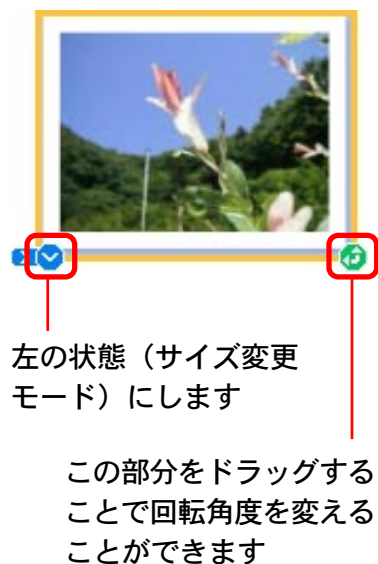
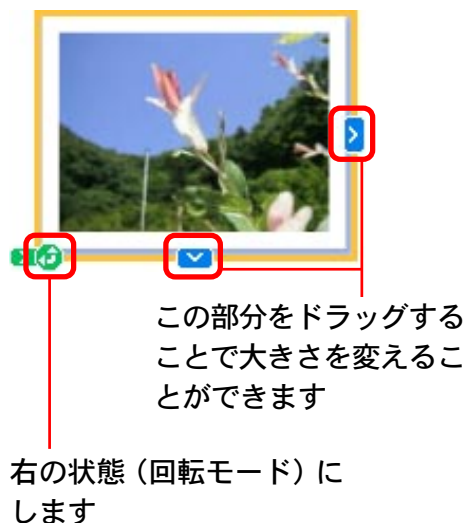
9 必要に応じて画像や文字、クリップアートの大きさや向きを変更します。
アルバムウィンドウ上では、次のような操作が可能です。

移動する

画像や文字、クリップアートをドラッグすることで場所を動かすことができます。

大きさや回転角度を変更する


画像や文字、クリップアートの次の部分をドラッグすることで大きさや回転角度を変更することができます。



10 [4 印刷] をクリックし、印刷部数などの印刷設定を確認した後、[印刷] をクリックします。



これで、印刷がはじまります。

PhotoRecordを終了するときは、 (クローズボックス) をクリックするか、[ファイル] メニューから [PhotoRecordの終了] を選択します。

参 考

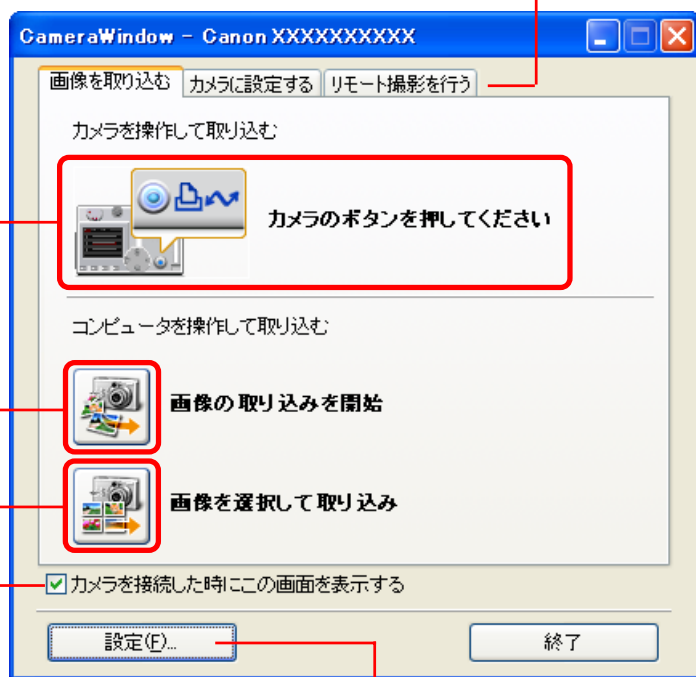
- ・ Exif 2.2 (愛称「Exif Print」) に対応したカメラで撮影した画像には、撮影条件、撮影シーンなど、撮影時の設定情報が埋め込まれています。
- ・ PhotoRecordは、Exif 2.2に対応したカメラで撮影した画像、それ以外の画像のどちらに対しても、自動的に画像補正を行います(初期状態)ので、よりきれいなプリント結果が得られます。

カメラコントロールウィンドウ

この章では、「カメラコントロールウィンドウ」から行う操作を説明していきます。

カメラのダイレクト転送の機能を使って、カメラの画像を取り込むときの操作説明です

カメラコントロールウィンドウの機能を選択します



パソコンの操作で、画像を一括して取り込むことができます

パソコンの操作で、画像を確認してから取り込むことができます

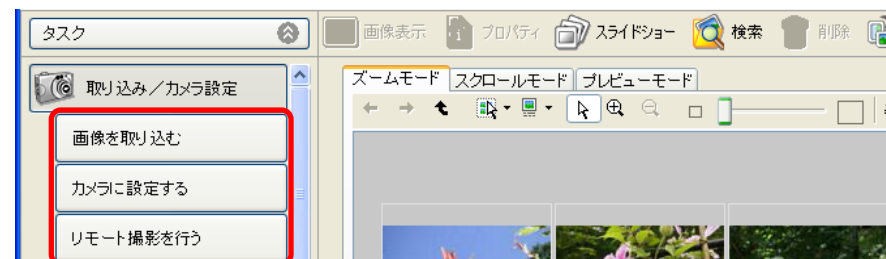
このチェックマークを外すと、次回、パソコンとカメラを接続したときに、イベントダイアログ (P.12) が起動します

取り込み方法や保存先、自動取り込みなどの設定を行います

カメラコントロールウィンドウを表示する

カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続すると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。

ZoomBrowser EXのメインウィンドウが表示されている場合には、タスクエリアの[取り込み/カメラ設定]をクリックし、各メニュー項目をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

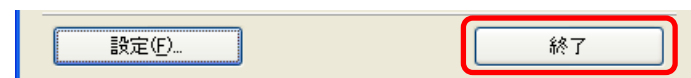


参考

- ・カメラコントロールウィンドウが表示されない場合は、[スタート]メニューから[プログラム]または[すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [CameraWindow] → [CameraWindow] を選択してください。

カメラコントロールウィンドウを終了する

[終了] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが終了します。



自動取り込みを実行する

カメラで直接転送機能の設定を行った後、直接転送を実行します。

これで、画像が自動的にパソコンに取り込まれます。

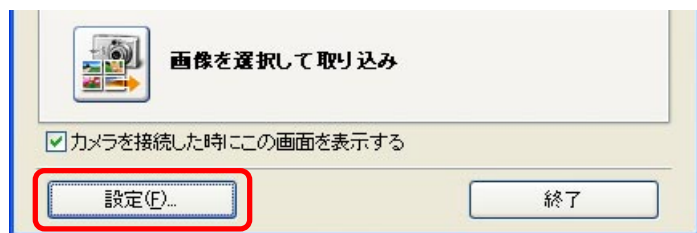
参考

- ・カメラの液晶モニターに表示される直接転送機能に関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

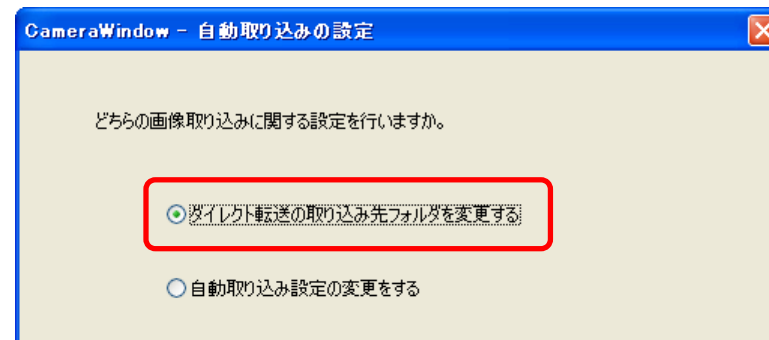
自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込まれる画像の取り込み先を変更したいときには、[設定] をクリックし、設定を行います。

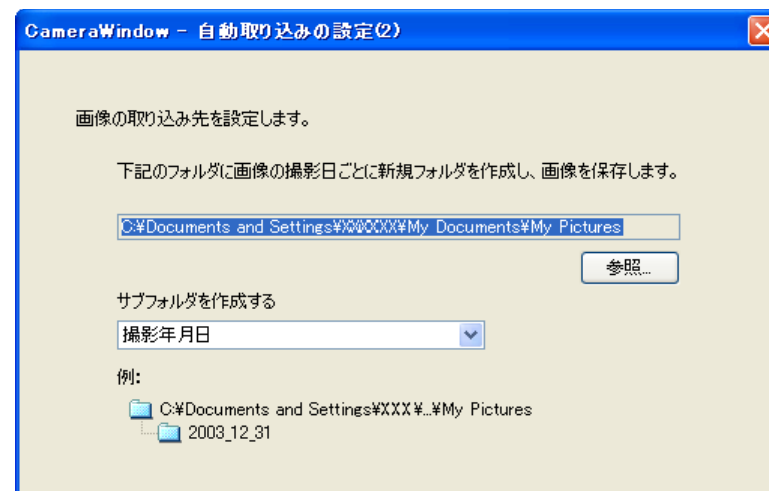
1 [設定] をクリックします。



2 [ダイレクト転送の取り込み先フォルダを変更する] を選択して、[次へ] をクリックします。



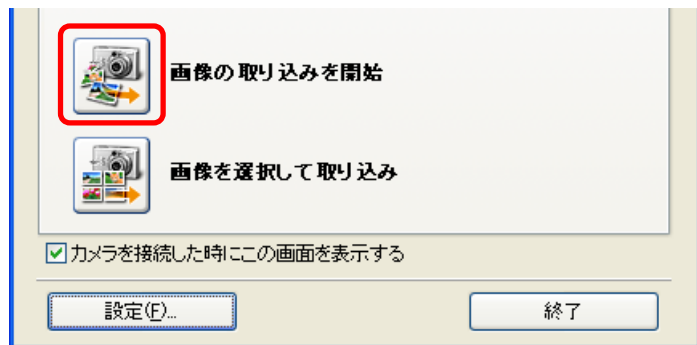
3 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するフォルダの作成方法を設定し、[完了] をクリックします。



設定が完了します。

自動取り込みを実行する

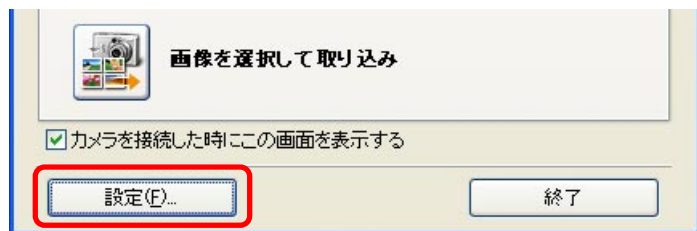
カメラコントロールウィンドウの[画像の取り込みを開始]をクリックします。これで、まだ、パソコンに取り込んでいない画像が、すべて自動的にパソコンに取り込まれます。



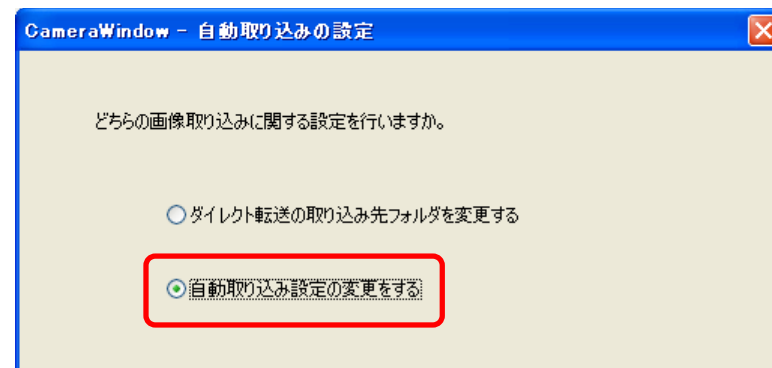
自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込む画像の種類や、取り込み先などを変更したいときには、[設定] をクリックし、設定を行います。

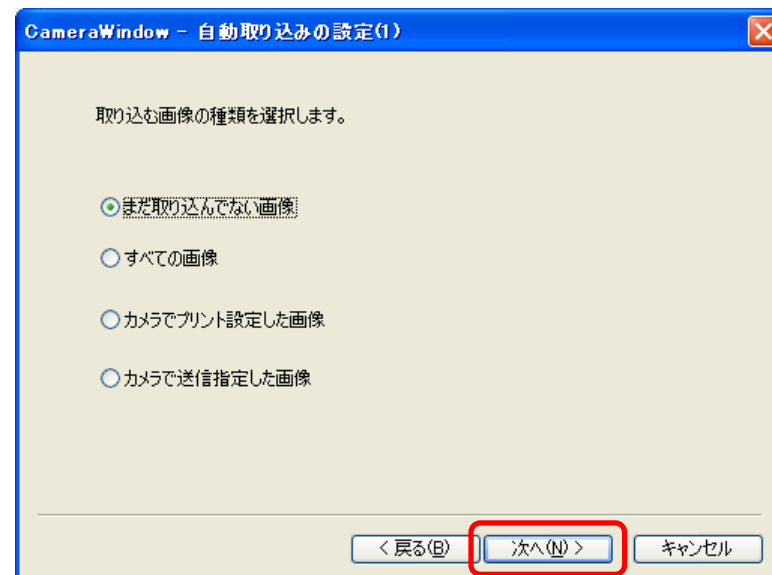
1 [設定] をクリックします。



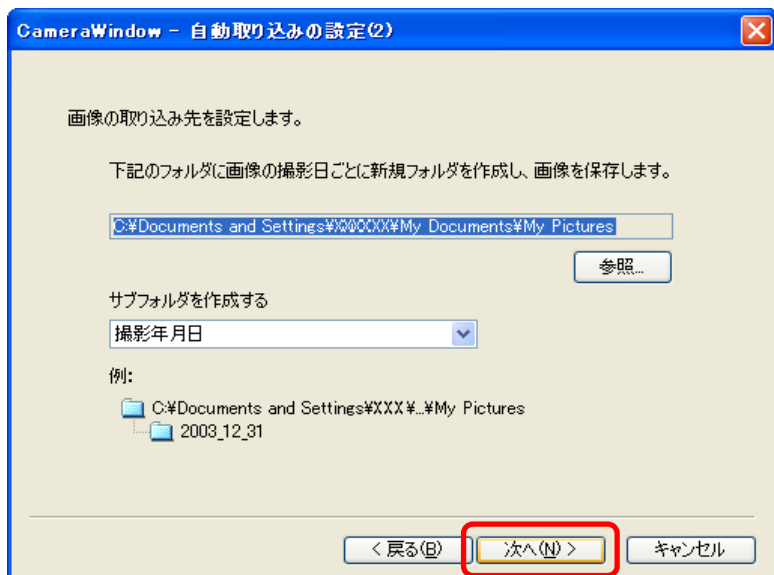
2 [自動取り込み設定の変更をする] を選択して、[次へ] をクリックします。



3 取り込む画像の種類を選択して、[次へ] をクリックします。

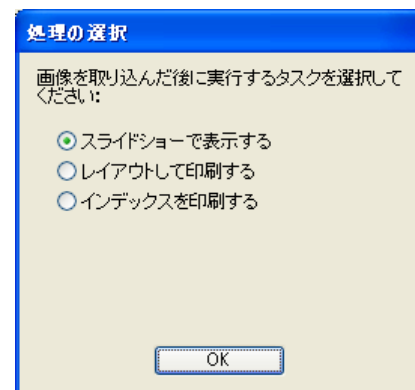
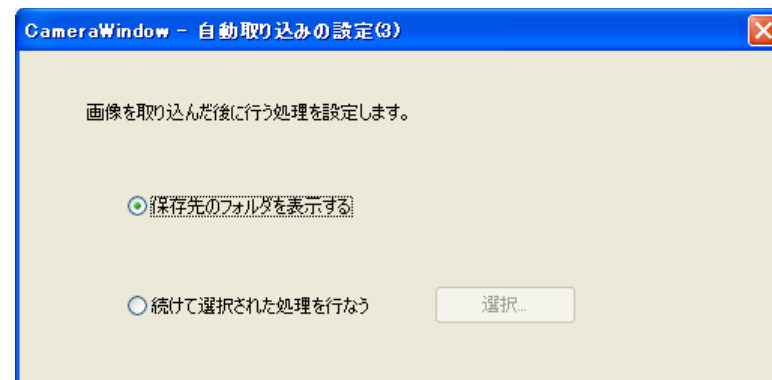


- 4 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するサブフォルダの作成方法を設定し、[次へ]をクリックします。

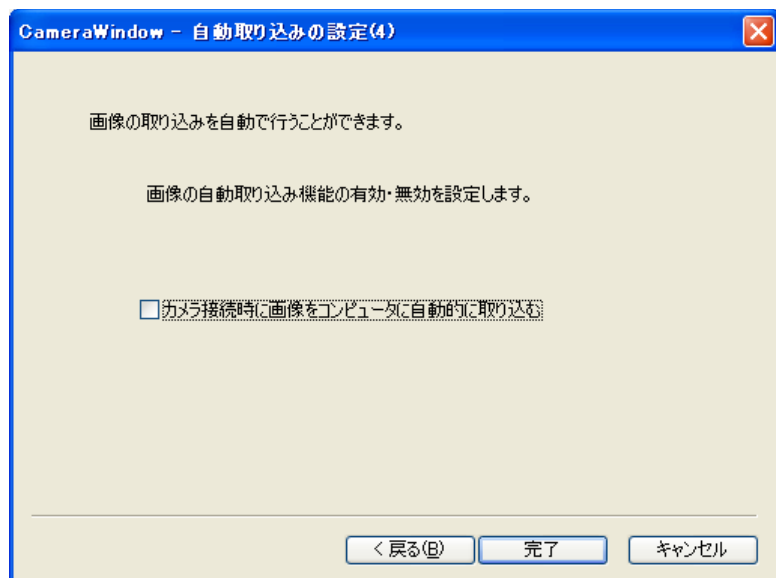


- 5 画像を取り込んだ後に行う処理を設定し、[次へ]をクリックします。

ZoomBrowser EXのブラウザウィンドウで画像を表示するだけの場合は「保存先のフォルダを表示する」を選択します。その他の処理を実行させる場合は、「続けて選択された処理を行う」を選択した後、「選択」をクリックし、処理の選択ウィンドウで処理を選択します。



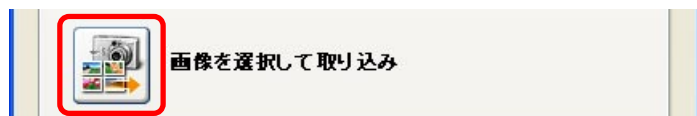
- 6 設定した自動取り込みの処理を、カメラとパソコンを接続した直後に実行させたい場合には、[カメラ接続時に画像をコンピュータに自動的に取り込む] にチェックマークを付けます。



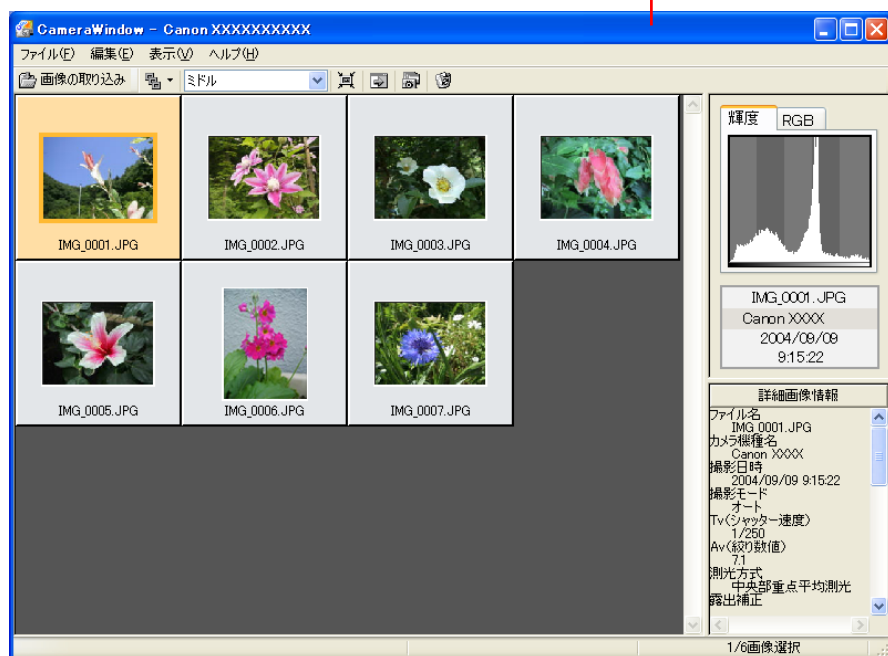
- 7 [完了] をクリックします。
設定が完了します。

カメラブラウザウィンドウを開く

カメラコントロールウィンドウの[画像を選択して取り込み]をクリックすると、カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。



カメラブラウザウィンドウ



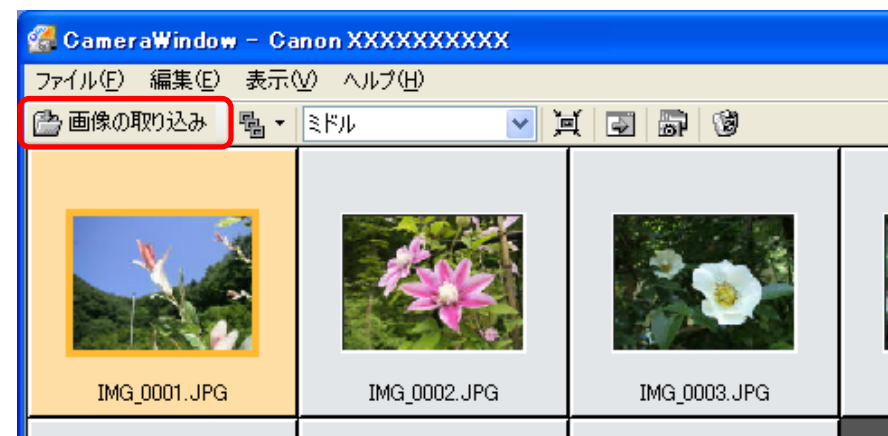
画像を選択して取り込みを実行する

1 カメラブラウザウィンドウで、取り込みたい画像を選択します。

選択された画像は、オレンジ色の枠で表示されます。

[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、画像をまとめて選択することができます。

2 [画像の取り込み] をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

- 3 ファイル名や保存先フォルダなどを設定し、[取り込み開始] をクリックします。
画像がパソコンに取り込まれます。

ファイル名を変更する
場合に、文字列と連番
の付け方を設定します

画像の保存先となる
フォルダを指定します

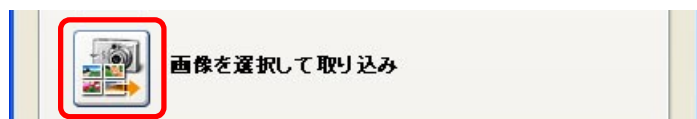
保存先を変更するときに
クリックします

カメラ内の画像を削除する

ここでは、カメラブラウザウィンドウを使って、カメラ内の画像を削除する方法を説明します。

カメラブラウザウィンドウを開く

カメラコントロールウィンドウの[画像を選択して取り込み]をクリックし、カメラブラウザウィンドウを表示させます。




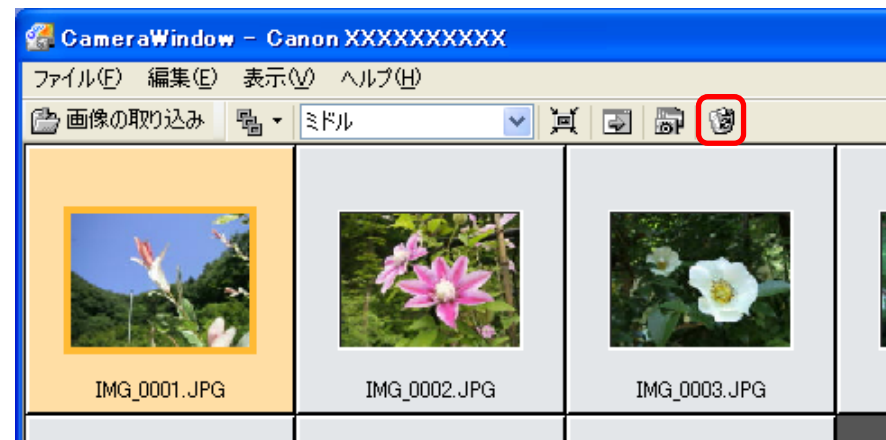
画像を削除する

1 カメラブラウザウィンドウで、削除したい画像を選択します。

選択された画像は、オレンジ色の枠で表示されます。

[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

2  (画像削除) をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

3 [はい] をクリックします。
画像が削除されます。

ここでは、カメラブラウザウィンドウのその他の機能について説明します。

参考

- ・カメラブラウザウィンドウに表示されている画像を、ZoomBrowser EXのブラウザエリアやフォルダエリアへドラッグアンドドロップすることでも、パソコンに画像を取り込めます。

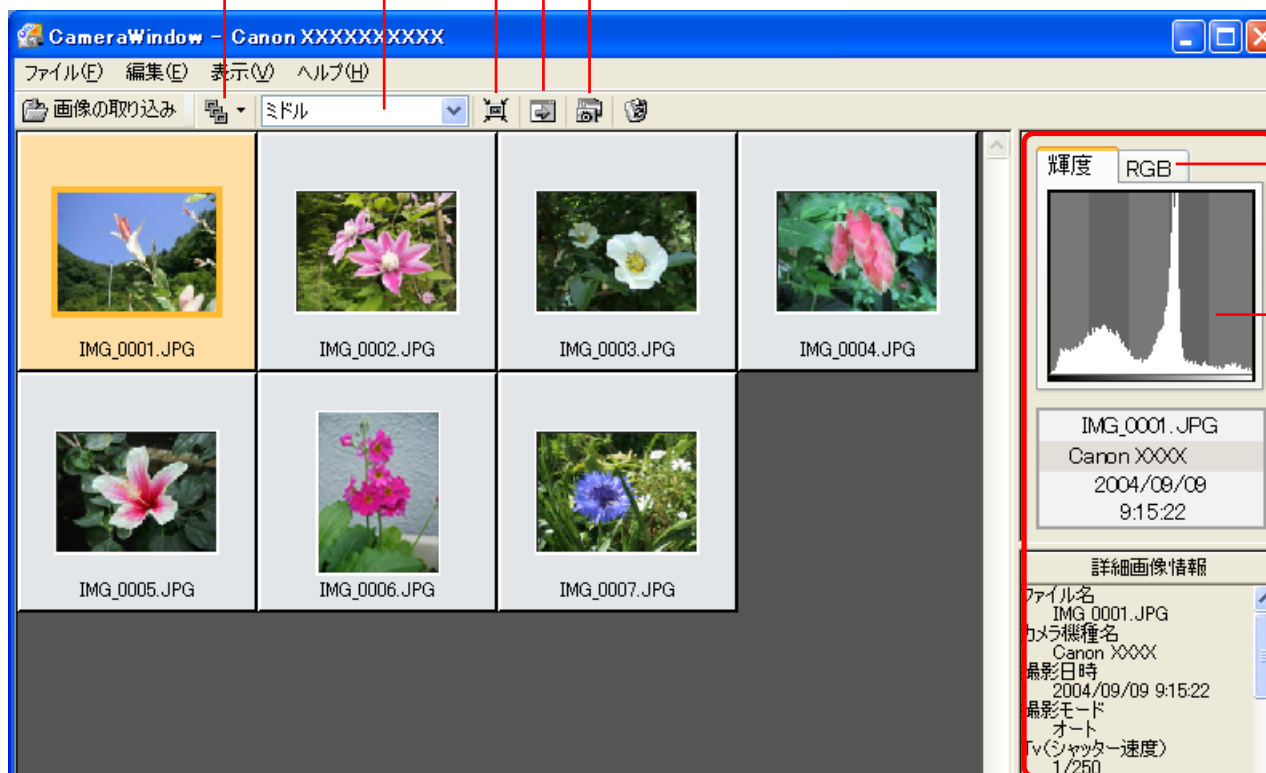
画像一覧のサムネイル（縮小表示）の大きさを変更します

画像の枠やファイル名、画像番号の表示の有無を選択します

画像の選択方法を選択します

ウィンドウ右部に表示されている画像情報の表示／非表示を選択します

ZoomBrowser EXを起動します



ヒストグラムを輝度／RGB 別に表示します

ヒストグラム

画像情報

マイカメラを設定する (1 / 8)

ここでは、パソコンの中に保存されている「マイカメラコンテンツ」をカメラに登録したり、カメラに登録されている「マイカメラコンテンツ」をパソコンに保存する方法を説明します。

マイカメラコンテンツって？

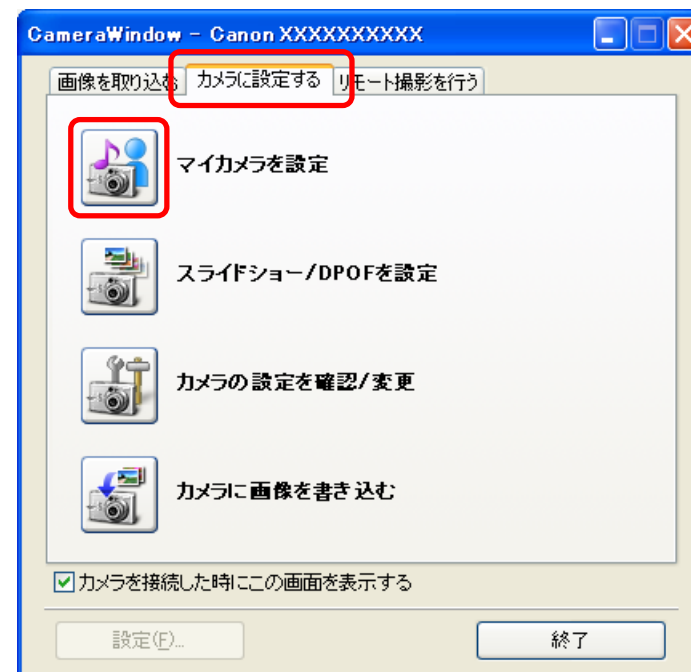
カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音のことを「マイカメラコンテンツ」と呼びます。

カメラ側のマイカメラコンテンツには、好きな画像や音をパソコン側から登録することができます。

マイカメラコンテンツを表示する

ZoomBrowser EX には、あらかじめいくつかのマイカメラコンテンツが用意されています。まずはじめに、このマイカメラコンテンツを表示してみましょう。

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]タブをクリックした後、[マイカメラを設定] をクリックします。



マイカメラウィンドウが表示されます。

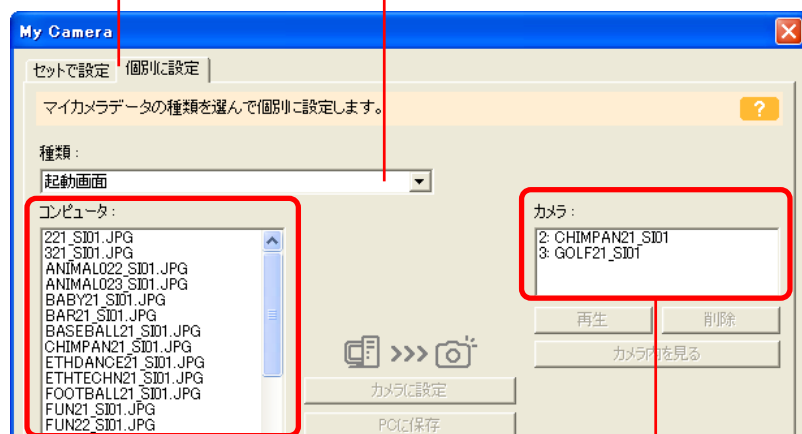
参 考

- ・メインウィンドウが表示されている場合には、[取り込み/カメラ設定] をクリックし、[カメラに設定する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

マイカメラを設定する (2 / 8)

セットと各コンテンツを
切り替えます

種類を切り替えます



パソコン内にあらかじめ用意さ
れているマイカメラコンテンツ
が表示されます

カメラ内に入っている
マイカメラコンテンツ
が表示されます

[セットで設定] / [個別に設定] タブを切り替えたり、[個別に設定] ウィンドウの「種類」を切り替えてみてください。「コンピュータ」の一覧に、用意されているマイカメラコンテンツ (画像や音声ファイル) が表示されます。

また、「カメラ」には、カメラ内のマイカメラコンテンツが表示されます。(変更できるコンテンツだけが表示されます)

マイカメラウィンドウの「コンピュータ」の一覧に表示されているコンテンツをカメラに登録することができます。

参考

- ・「セット」は、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が、あるテーマにそってまとめられたものです。
- ・「セット」を選び、任意のセットをカメラに登録すると、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」を一括して変更することができます。
- ・「コンピュータ」の一覧に、新しいファイルをコンテンツとして追加することもできます。コンテンツを追加する方法については後述します。
- ・あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツは、インストールしたドライブの「Program Files」→「Canon」→「CameraWindow」→「MyCameraFiles」の中にあります。
- ・メインウィンドウの[編集]メニューから[マイカメラの管理]を選択することでも、マイカメラウィンドウを表示することができます。

マイカメラを設定する (3 / 8)

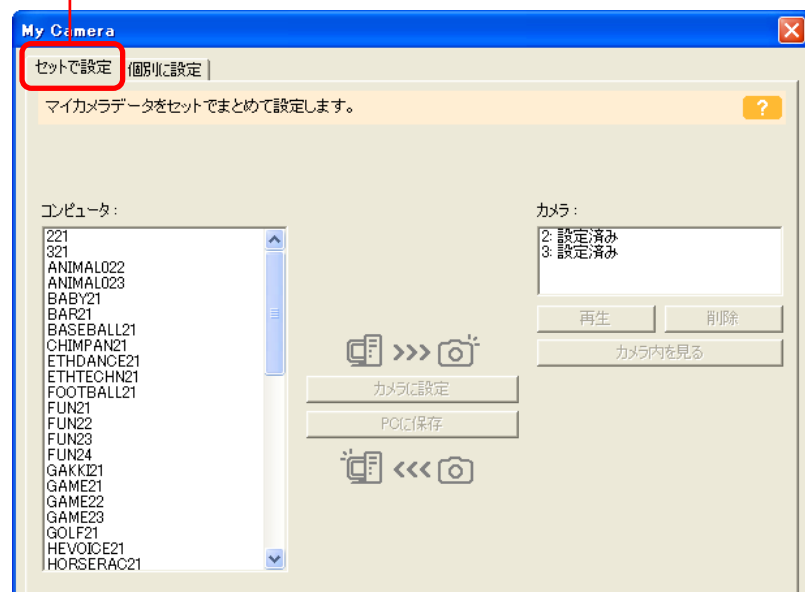
コンテンツをカメラに登録する

ここでは、あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを、カメラに登録します。

1 マイカメラウィンドウで[セットで設定]タブが選択されていることを確認します。

起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を個別に登録したい場合には、[個別に設定] タブをクリックし、「種類」の項目で [起動画面] [起動音] [シャッター音] [操作音] [セルフタイマー音] を選択します。

[セットで設定] を選択します



2 「コンピュータ」の一覧から、登録したいコンテンツを選択します。

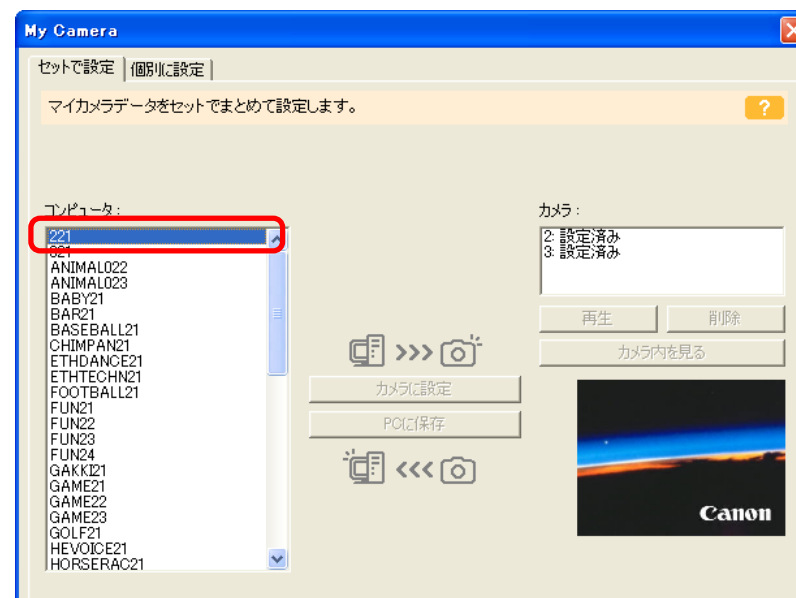
[セットで設定] の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が連続して再生されます。

[個別に設定] の場合：

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



マイカメラを設定する (4 / 8)

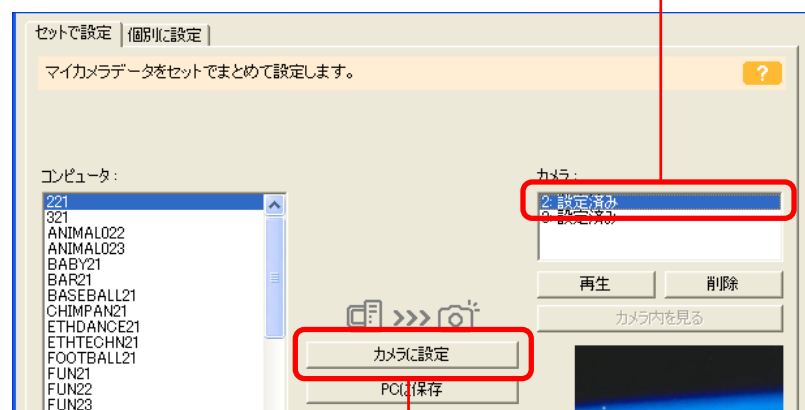
3 「カメラ」で変更したいコンテンツを選択し、[カメラに設定] をクリックします。

確認の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。これで「カメラ」のコンテンツが、「コンピュータ」で指定したコンテンツに置き換わります。

参考

- ・カメラのコンテンツは上書きされ、元の設定は消えてしまいます。設定を元に戻すには、元のコンテンツを改めて登録する必要があります。カメラの元の設定(コンテンツ)が[コンピュータ]の一覧にあることを確認してください。

変更したいコンテンツを選択して



これをクリック

必要に応じて、手順1～3を繰り返して、登録したいコンテンツを置き換えます。

4 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。これで、カメラへの登録は完了です。

カメラの起動画面や起動音などの変更については、お使いのカメラの説明書でご確認ください。

重要

- ・コンテンツをカメラに登録している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

参考

- ・「カメラ」に登録したコンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[削除] をクリックします。
- ・[再生] をクリックすると、カメラ内のコンテンツ(音)を確認することができます。



コンテンツを削除するときにクリック

カメラ内のコンテンツ(音)を確認するときにクリック

カメラ内のコンテンツ(画像)が表示されます

新しいファイルをマイカメラウィンドウに追加する方法

マイカメラウィンドウの「コンピュータ」の一覧に新しくコンテンツを追加するには、次の2つの方法があります。

- ・ 画像や音声ファイルを新しく作成してパソコンに保存し、そのファイルをマイカメラコンテンツとして追加する
- ・ 「CANON IMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツをダウンロードして追加する

ファイルを作成してから追加する

■ ファイルを作成する

はじめに、起動画面となる画像ファイルや起動音などに使う音声ファイルを作成し、パソコンに保存します。

● 起動画面用の画像ファイルを作成する

画像処理ソフトを使って、画像ファイルを作成します。ファイルはJPEG形式で、横320×縦240画素、ファイル容量は20KB以下のサイズにします。

参 考

- ・ 画像処理ソフトの操作方法の詳細については、各ソフトウェアのヘルプや説明書をご覧ください。

● 音声ファイルを作成する

「マイカメラサウンド作成」の機能を使って、音声を録音、編集します。「マイカメラサウンド作成」の機能については、第6章の「マイカメラサウンドを作成する」で説明します。

参 考

- ・ マイカメラコンテンツとして使用できる音声ファイルは、11.025kHzまたは8.000kHz、8bit、モノラルのWAV形式のファイルです。また、カメラに登録できる音声ファイルの長さは、次の表を目安にしてください。

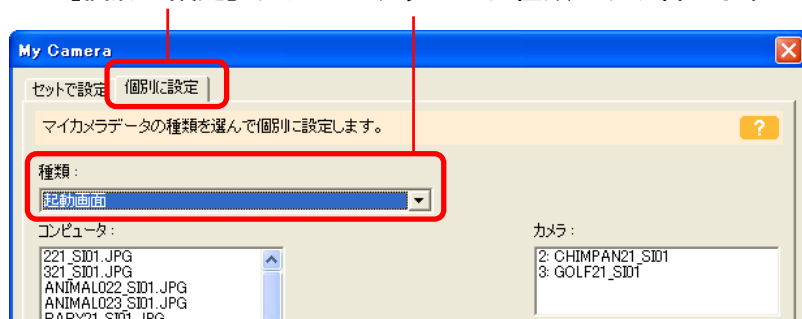
音の種類	秒数	
	11.025kHzのとき	8.000kHzのとき
起動音	1.0秒以下	1.3秒以下
操作音	0.3秒以下	0.4秒以下
セルフタイマー音	2.0秒以下	2.0秒以下
シャッター音	0.3秒以下	0.4秒以下

マイカメラを設定する (6 / 8)

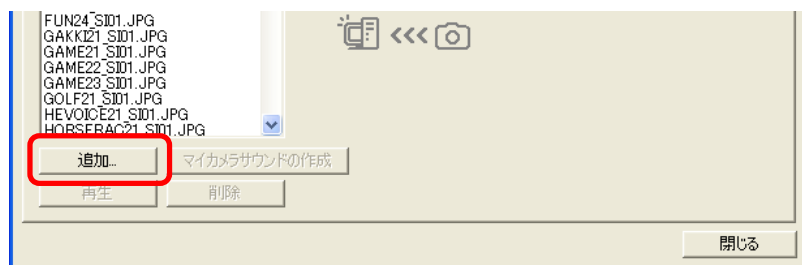
- ファイルをマイカメラコンテンツとして追加する
ファイルを作成したら、マイカメラウィンドウに追加します。

1 マイカメラウィンドウの[個別に設定]タブをクリックし、「種類」を切り替えます。

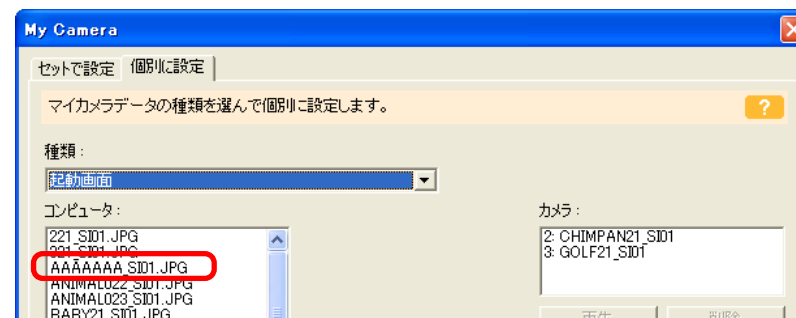
[個別に設定] タブをクリックし、種類を切り替えます



2 [追加] をクリックします。



3 [ファイルを開く] ダイアログが表示されたら、あらかじめ作成してあるファイルを選択し、[開く] をクリックします。
指定したファイルがコンテンツとして「コンピュータ」の中に表示されます。



これで、コンテンツが追加できました。
追加したコンテンツは、「コンテンツをカメラに登録する」と同じ操作でカメラに登録できます。

参考

- ・ コンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、「コンピュータ」の下側にある[削除] をクリックします。
- ・ 新しく作成したファイルだけでなく、すでに作成してある画像ファイルや音声ファイルも、同様の操作でマイカメラコンテンツとして追加することができます。この場合も、追加できる画像ファイルと音声ファイルの条件は、「ファイルを作成してから追加する」の「ファイルを作成する」に記載されている条件と同じです。

マイカメラを設定する (7 / 8)

CANON IMAGE GATEWAY からコンテンツをダウンロードする

「CANON IMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツ用ファイルをダウンロードすることができます(パソコンに保存できます)。ダウンロードされたコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

参 考

- ・「CANON IMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツをダウンロードする方法については、第7章の「画像や音声ファイルをダウンロードする」をご覧ください。

コンテンツをパソコンに保存する

カメラに登録されているマイカメラコンテンツを、パソコンに保存することができます。

1 マイカメラウィンドウで[セットで設定]タブが選択されていることを確認します。

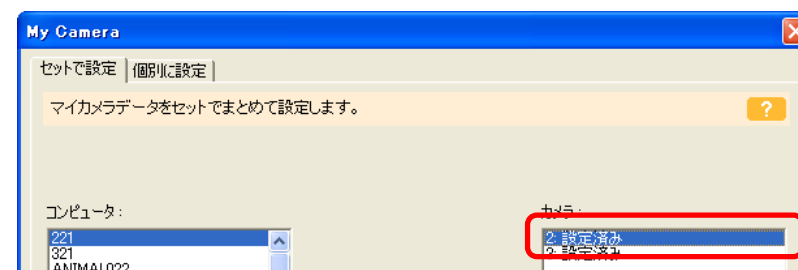
起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を個別に保存したい場合には、[個別に設定]タブをクリックし、「種類」の項目で[起動画面][起動音][シャッター音][操作音][セルフタイマー音]を選択します。

2 「カメラ」の一覧から、保存したいコンテンツを選択します。

セットの場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が連続して再生されます。

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



- 3 [PCに保存] をクリックします。
- 4 保存するコンテンツに名前を付け、[OK] をクリックします。
コンテンツがパソコンに保存されます。すでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

必要に応じて、手順1～4を繰り返して、登録したいコンテンツを保存します。
- 5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。
これで、パソコンへの保存は完了です。

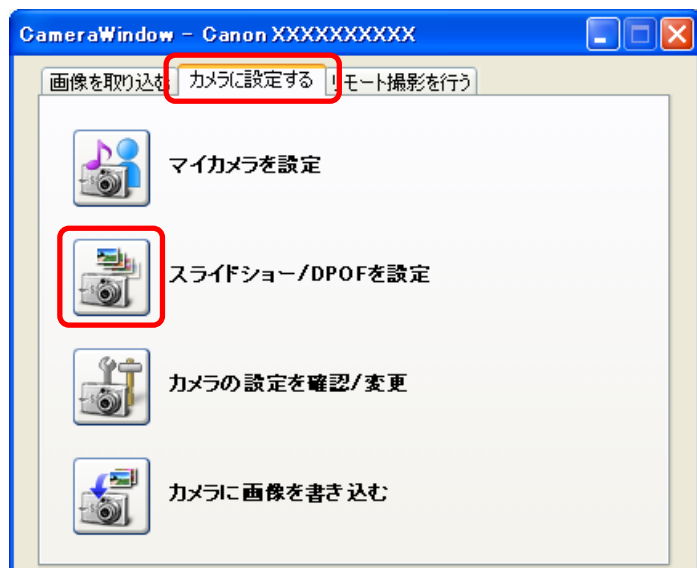
重 要

- ・コンテンツをパソコンに保存している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

カメラ上でのスライドショーを設定する

スライドショーを編集することができます（お使いのカメラが、スライドショー機能に対応している場合）

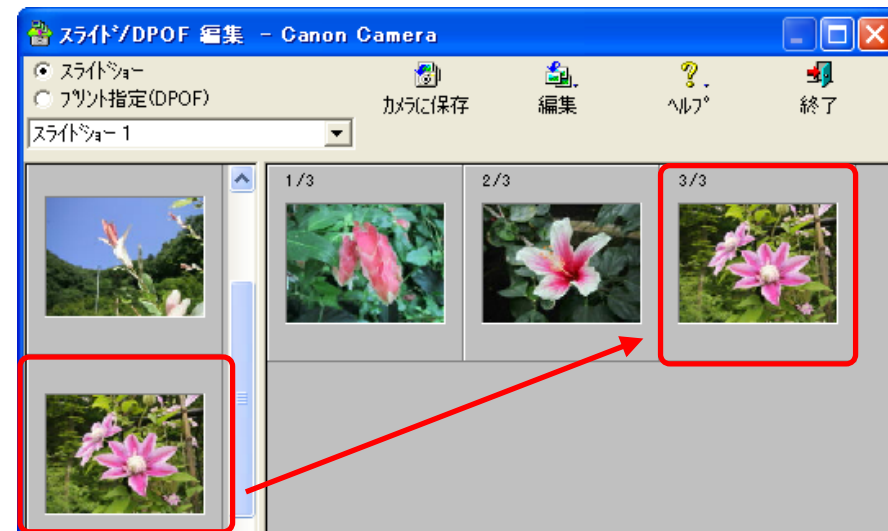
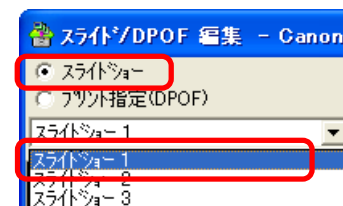
カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]タブをクリックした後、[スライドショー/DPOFを設定]をクリックします。



参考

- ・メインウィンドウが表示されている場合には、[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[カメラに設定する]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。
- ・スライドショーの利用方法や再生方法などについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

表示されたウィンドウの左上端の「スライドショー」のボタンをクリックし、その下の部分で、編集するスライドショーの番号を選択します。



続いて、左側の一覧から、右側の部分に画像をドラッグアンドドロップして、スライドショーに使う画像を並べていきます。並べ終わったら、[カメラに保存]をクリックします。これでスライドショーの設定が完了します。

参考

- ・画像の順番を入れ替えるときは、右側の部分で画像をドラッグアンドドロップします。
- ・スライドショーから画像を外したいときは、その画像を選択し、[編集] から [クリア] を選択します。

プリントする画像や枚数を、メモリーカードに記録することができます。

重要

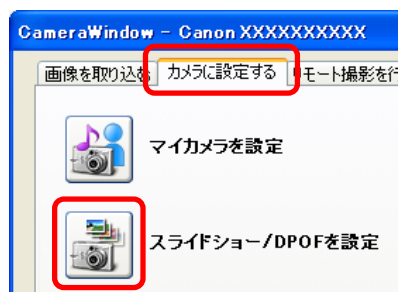
- ・ RAW 画像は、プリント指定できません。RAW 画像をプリントしたい場合には、一旦現像してから、カメラに追加し、プリント指定してください。

参考

- ・ DPOF は、メモリーカードに、プリントする画像やプリント枚数などのプリント情報を記録する規格です。この DPOF の指定を行った後、カメラ店や DPE 店にメモリーカードを持ち込めば、指定した通りにプリントされます。
- ・ DPOF の詳細については、カメラの説明書をご覧ください。

DPOF を設定する

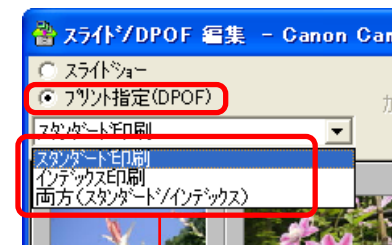
カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] をクリックした後、[スライドショー / DPOF を設定] をクリックします。



参考

- ・ メインウィンドウが表示されている場合には、[取り込み / カメラ設定] をクリックし、[カメラに設定する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

表示されたウィンドウの左上端の「プリント指定 (DPOF)」のボタンをクリックし、その下の部分で、プリントタイプを選択します。



プリントタイプを選択

■ スタンダード印刷

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。

■ インデックス印刷

指定した画像を縮小画像の一覧の状態、インデックスプリントします。

■ 両方 (スタンダード / インデックス)

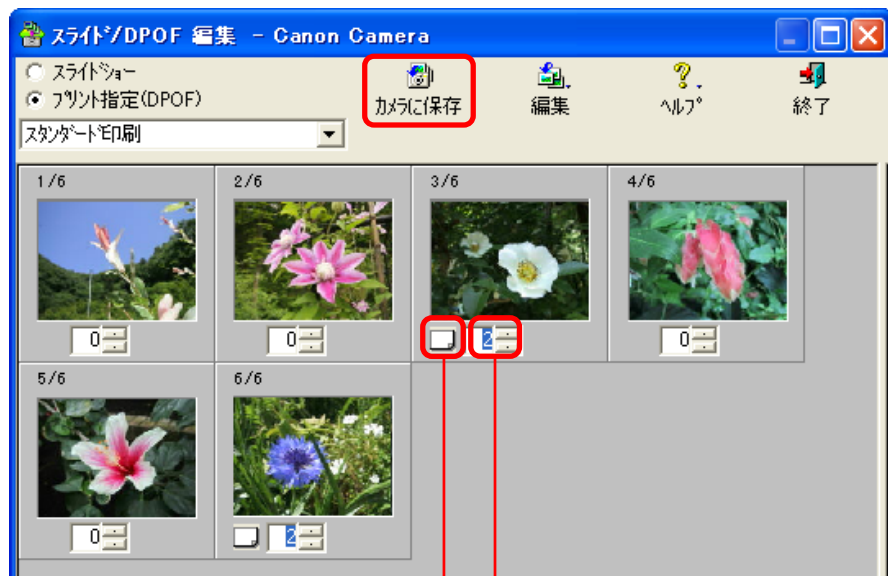
指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。さらにプリントした全画像を縮小画像の一覧の状態、インデックスプリントします。

参考

- ・ [編集] ボタンから [属性印刷] を選択すると、撮影した日付やファイル番号をプリントすることができます。
- ・ パソコンからカメラに書き込んだ画像の場合、書き込むときに画像サイズを変更していると、カメラに追加した日付がプリントされます。

スタンダード印刷の指定

画像の下の数字がプリント枚数です。[▲][▼]をクリックして、プリントしたい枚数を指定します。



プリント枚数を指定すると、
[スタンダード印刷] を示す
アイコンが表示されます

プリント枚数を指定

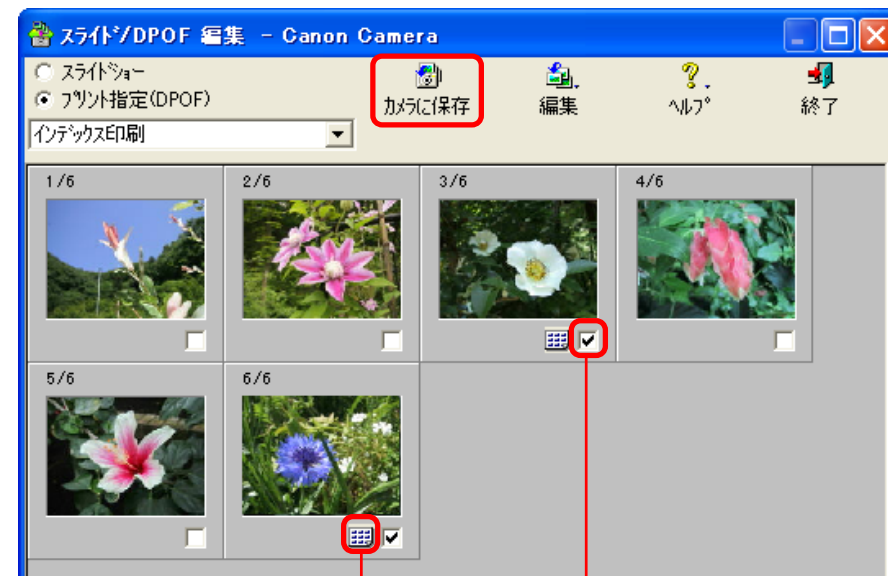
指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これで
プリントの指定が完了します。

参 考

- ・プリントタイプで [両方 (スタンダード/インデックス)] を
選択した場合も、同様の方法で設定します。

インデックス印刷の指定

画像の下のボタンにチェックマークを付けると、その画像がイン
デックスプリントされます。



画像にチェックを付けると、
[インデックス印刷] を示す
アイコンが表示されます

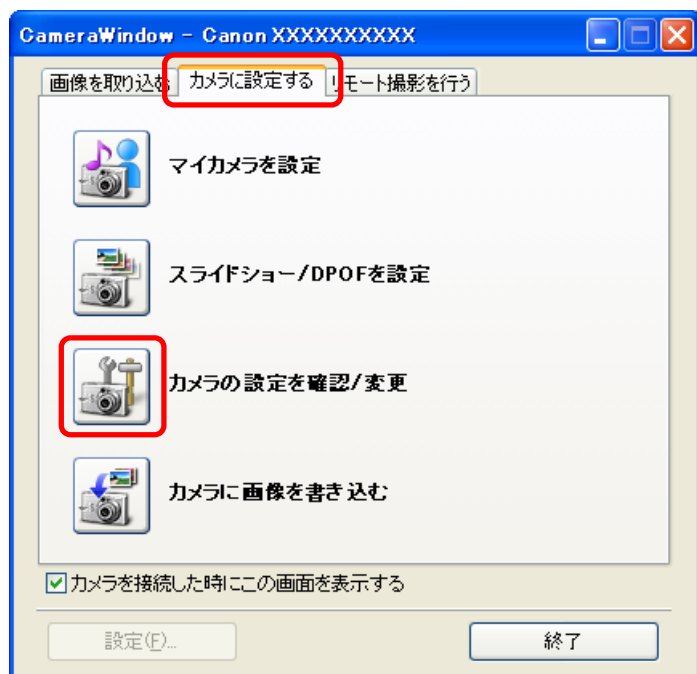
インデックスプリントに含める
画像にチェックを付けます

指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これで
プリントの指定が完了します。

カメラの設定を確認、変更する

カメラの設定をパソコン上で確認し、変更することができます。

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[カメラの設定を確認/変更]をクリックします。



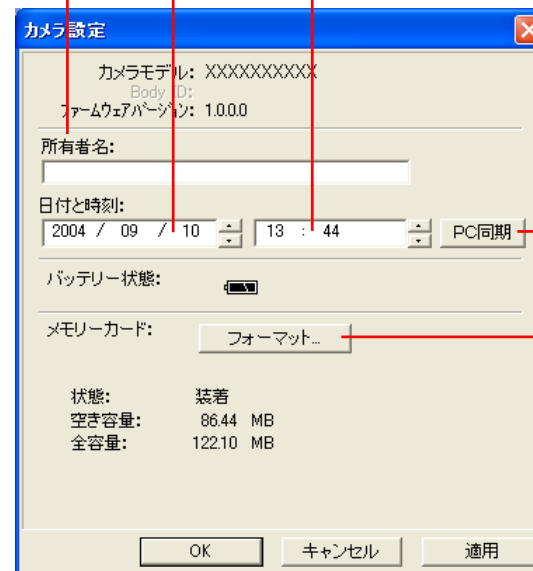
これで、カメラ設定のウィンドウが表示されます。カメラ設定のウィンドウでは、右のような設定ができます。

参 考

- ・メインウィンドウが表示されている場合には、[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[カメラに設定する]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

カメラの所有者名を入力することができます

カメラの時計を設定することができます



このボタンをクリックすると、カメラの日付と時刻が、パソコンの日付と時刻と同じ設定になります

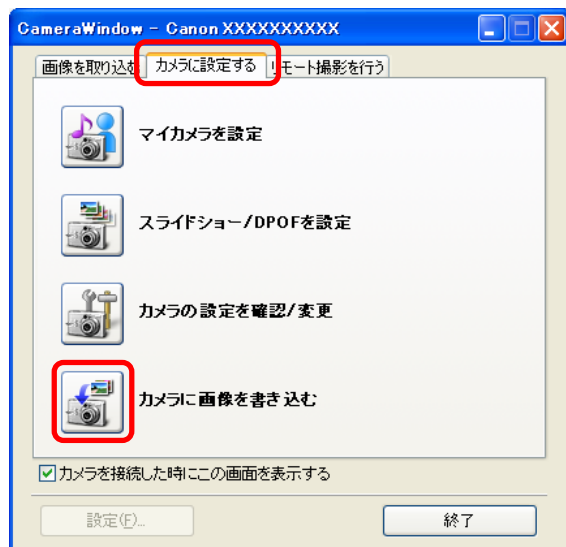
このボタンをクリックすると、カメラのメモリーカードを初期化することができます(機種によっては初期化できない場合もあります)

確認、変更が終わったら、[OK] をクリックします。

画像をカメラに書き込む (1 / 2)

パソコンに保存されている画像（JPEG 形式のみ）を、カメラ（メモリーカード）に書き込むことができます。

カメラコントロールウィンドウで[カメラに設定する]をクリックした後、[カメラに画像を書き込む] をクリックします。



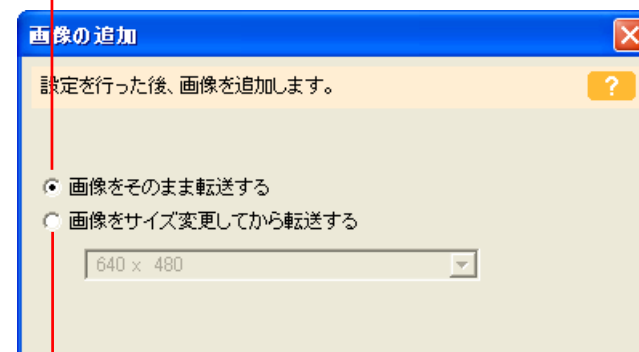
画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。
書き込む画像ファイルを選択して [開く] をクリックします。

参 考

- ・メインウィンドウが表示されている場合には、[取り込み／カメラ設定] をクリックし、[カメラに設定する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。
- ・複数の画像を一度に書き込むこともできます。

次のようなウィンドウが表示されたら、必要に応じて項目を選択し、[追加] をクリックします。これで画像が追加されます。

画像をそのまま追加する場合に選択します



画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します
すぐ下の項目で、変更したい画像サイズを選択します
(メモリーカードリーダーをお使いの場合には、画像サイズを数値で入力します。[VGA サイズ] をクリックした場合は、[640] と [480] の数値が自動で入力されます)

参 考

- ・複数の画像を選択した場合、設定した画像サイズは、すべての画像に反映されます。
- ・[画像をそのまま転送する] を選択できるのは、DCF 規格に準拠した JPEG 画像を追加するときだけです。それ以外の画像の場合は、[画像をサイズ変更してから転送する] を選択してください。
- ・サイズを変更してから画像をカメラに追加すると、撮影情報が消えてしまいます。
- ・RAW 形式、動画ファイル (AVI 形式) は、追加できません。

パソコン側から、接続されているカメラのシャッターを操作する「リモート撮影」について説明します。

重要

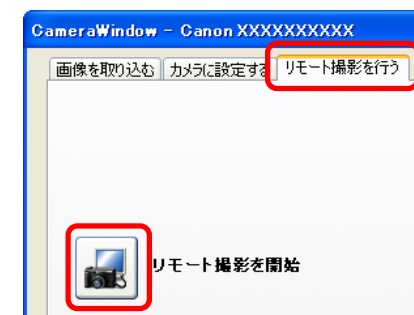
- ・お使いのカメラがリモート撮影に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご確認ください。
- ・レンズカバーがあるカメラの場合は、リモート撮影を行う前にレンズカバーを開いておいてください。
- ・リモート撮影は、必ずパソコンのスタンバイ設定を解除してから始めてください。お使いのパソコンがスタンバイ状態になるよう設定されていると、スタンバイ状態に入ってから動作は保証されません。
- ・リモート撮影でカメラをコントロールしている間、ズームも含め、シャッターボタン以外のボタンやスイッチは使えません。
- ・リモート撮影は、通常のカメラでの撮影に比べ、シャッターボタンを押してから撮影されるまでの時間が若干長くなります。
- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

参考

- ・リモート撮影の詳しい操作方法については、ヘルプ(リモート撮影のウィンドウの[ヘルプ]メニューから開きます)をご覧ください。

リモート撮影の操作

カメラコントロールウィンドウで[リモート撮影を行う]をクリックした後、[リモート撮影を開始]をクリックします。

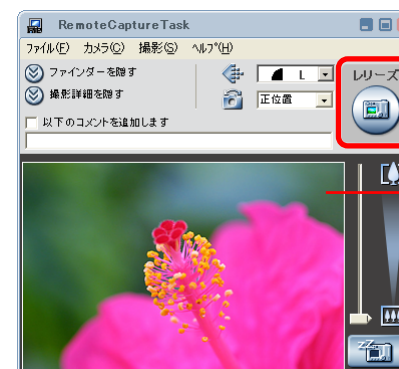


参考

- ・メインウィンドウが表示されている場合には、[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[リモート撮影を行う]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

撮影した画像の保存先を選択するダイアログが表示されます。保存先を指定して[OK]をクリックします。

次のようなりモート撮影のウィンドウが表示されます。このウィンドウの[リリース]ボタンをクリックすると、撮影が実行されます。



ここには、カメラのとらえている映像が表示されます

映像の表示/非表示を切り替えます

リモート撮影のウィンドウの機能

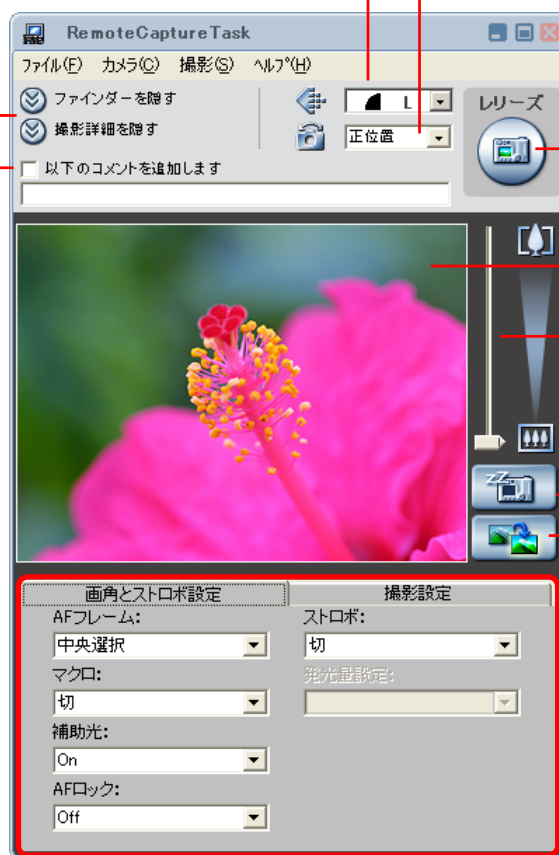
撮影する画像のサイズと画質を選択します

撮影する画像の回転を設定します

お使いのカメラで「縦横自動回転」機能を「入」にした場合は、この項目の設定はできません。

ビューファインダーや詳細設定の部分の表示／非表示を切り替えます

ここにチェックマークを付け、下の欄に文字を入力することで、画像にコメントを付けることができます



シャッターを切ります(カメラのシャッターボタンまたはキーボードのスペースキーを押しても撮影できます)

ビューファインダー

カメラのズームを設定します

ビューファインダー表示のオン／オフを切り替えます

露出、ピント、ホワイトバランスを再設定します(このボタンをクリックしないかぎり、露出、ピント、ホワイトバランスは固定されたままとなります)

撮影に関する設定を行います

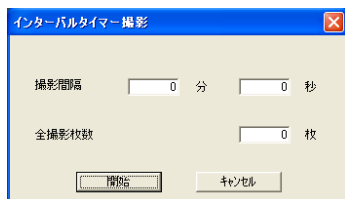
「画角とストロボ設定」タブと「撮影設定」タブに分かれています(表示される項目は、お使いのカメラによって異なります)

リモート撮影のその他の機能

■ インターバルタイマー撮影

インターバルタイマー撮影とは、一定の間隔を置いて、指定した枚数を撮影する撮影方法のことです。

リモート撮影のウィンドウの [撮影] メニューから [インターバルタイマー撮影] を選択します。警告メッセージで [OK] をク



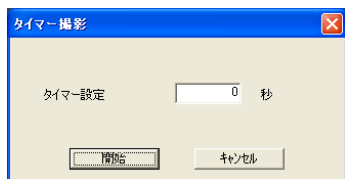
リックすると、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して [開始] をクリックします。なお、撮影間隔の設定範囲は、5 秒から 60 分です。

参 考

- ・ 撮影間隔が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。

■ タイマー撮影

タイマー撮影とは、何秒後に撮影するかを指定して撮影する撮影方法のことです。



リモート撮影のウィンドウの [撮影] メニューから [タイマー撮影] を選択すると、左のようなウィンドウが表示されます。秒数を設定して [開始] をクリックします。なお、タイマー設定範囲は、2 秒から 30 秒です。

■ 撮影設定の保存と呼び出し

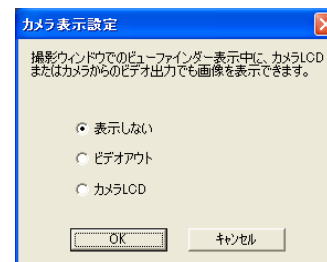
リモート撮影のウィンドウの [ファイル] メニューから [撮影設定値を保存] を選択すると、その時点のズームの設定や [画角とストロボ設定] タブや [撮影設定] タブの各設定が保存されます。

後で、その設定を呼び出したいときは、リモート撮影のウィンドウの [ファイル] メニューから [一括撮影設定] を選択します。

■ カメラの液晶モニターに被写体を表示する

カメラの液晶モニターやカメラに接続したテレビに被写体を表示した状態でリモート撮影ができます。

リモート撮影ウィンドウの [カメラ] メニューから [カメラ表示設定] を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



[ビデオアウト] または [カメラLCD] を選択し、[OK] をクリックします。

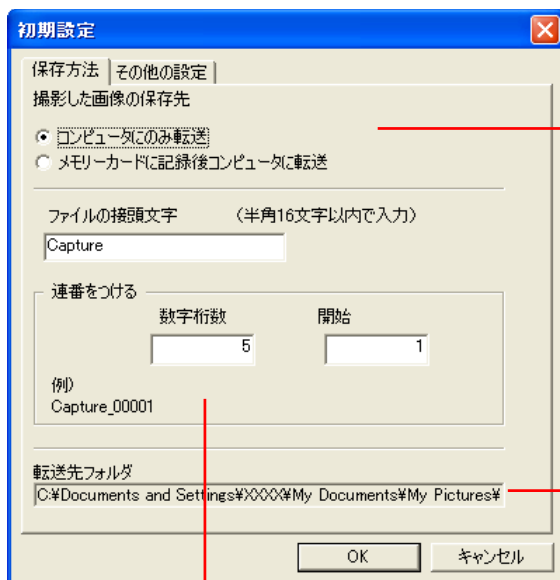
参 考

- ・ カメラとテレビの接続については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

リモート撮影の初期設定

リモート撮影ウィンドウの[ファイル]メニューから[初期設定]を選択すると、初期設定のウィンドウが表示されます。

■ [保存方法] タブの設定項目



撮影した画像をパソコンだけに保存するか、カメラ内のメモリーカードにも保存するかを設定します

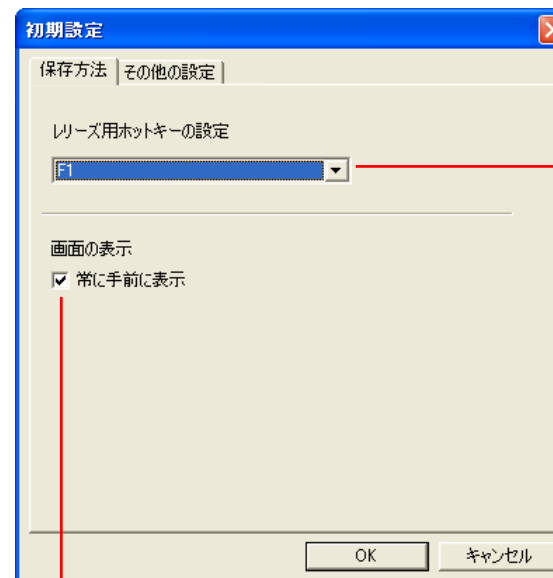
撮影した画像が保存されるフォルダ (リモート撮影を開始した時に指定したフォルダです)

画像を保存するときのファイル名を設定します
たとえば「Capture」と入力すると、保存されるファイル名には「Capture_00001.jpg」から始まる連番のファイル名が、自動的に付けられます
また、連番の桁数や開始番号も変更できます

参考

- ・「撮影した画像の保存先」で「コンピュータにのみ転送」を選択すると、カメラにメモリーカードを入れていない状態や、カメラ内のメモリーカードがいっぱいで画像を記録できない状態でも、撮影できます。

■ [その他の設定] タブの設定項目



ここで指定したキーでリリースすることができます

リモート撮影のウィンドウを常に手前にしておく場合にチェックを付けます

フォルダを選ぶ (1 / 2)

この章では、ZoomBrowser EXで画像を表示する方法を説明していきます。

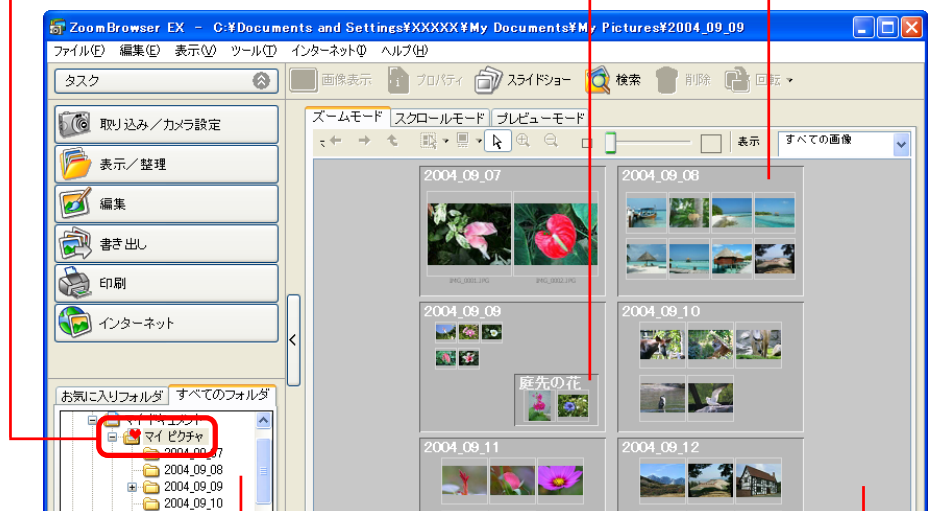
ここでは、フォルダエリアを使って、見たい画像の入っているフォルダを選択する方法を説明します。

フォルダを選択する

フォルダエリアで、開きたいフォルダをクリックすると、ブラウザエリアにそのフォルダに入っている画像一覧が表示されます。フォルダの内容の表示を閉じたり、開いたりするときは、フォルダ名の左側の **[-]** **[+]** のボタンを使います。

選択したフォルダに入っている画像が表示されます（フォルダの中にフォルダがある場合には、フォルダが四角い枠で表示されます）

選択したフォルダ

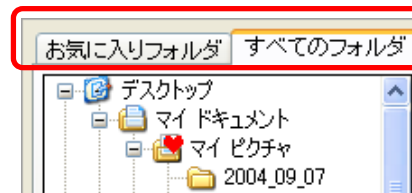


フォルダエリア

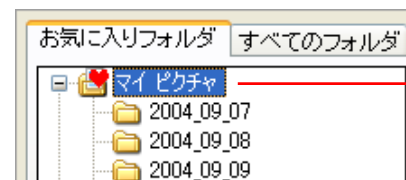
ブラウザエリア

「お気に入りフォルダ」と「すべてのフォルダ」

フォルダエリアの上部には、「お気に入りフォルダ」と「すべてのフォルダ」という2つのタブが表示されています。

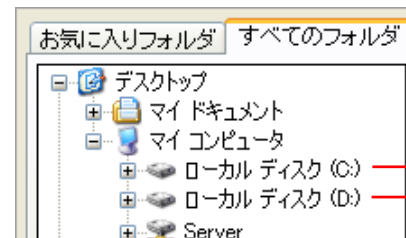


「お気に入りフォルダ」タブを選択すると、あらかじめ登録されているフォルダが表示されます。よく使うフォルダは、「お気に入りフォルダ」に登録しておく便利です。



あらかじめ登録されている
フォルダ

「すべてのフォルダ」タブを選択すると、お使いのパソコンに接続されているすべてのディスク（およびその中のフォルダ）が表示されます。

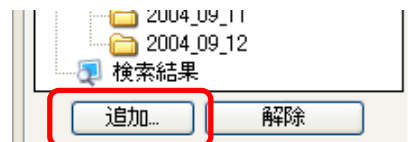


接続されているドライブ

「お気に入りフォルダ」にフォルダを登録する

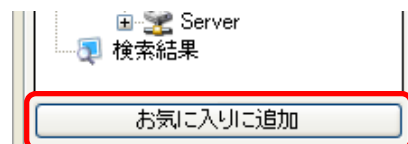
■「お気に入りフォルダ」が選択されている場合

フォルダエリア下部の [追加] をクリックし、表示されたウィンドウで、登録したいフォルダを選び、[OK] をクリックします。



■「すべてのフォルダ」が選択されている場合

フォルダエリアで登録したいフォルダを開いた後、フォルダエリア下部の [お気に入りに追加] をクリックします。



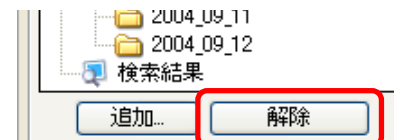
または、登録したいフォルダをクリックし、そのまま [お気に入りフォルダ] タブにドラッグアンドドロップします。

参 考

- ・「お気に入りフォルダ」に登録されたフォルダのアイコンには、ハートのマークが表示されます (📁❤️)。
- ・[表示] メニューの [新規お気に入りフォルダの追加] を使うことでも、「お気に入りフォルダ」にフォルダの登録ができます。

「お気に入りフォルダ」のフォルダの登録を解除する

「お気に入りフォルダ」タブを選択し、登録を解除するフォルダを選択した後、フォルダエリア下部の [解除] をクリックします。



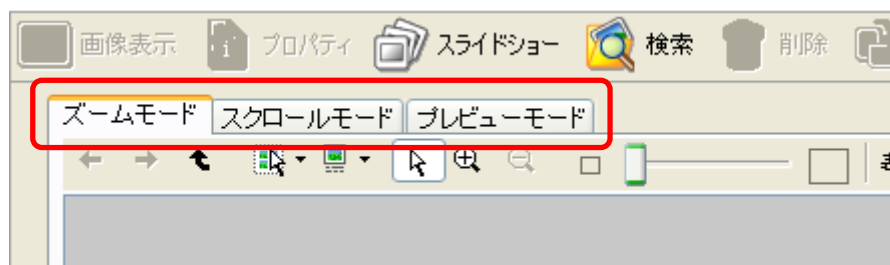
表示モードを変更する (1 / 3)

ブラウザエリアは、使いやすいように表示方法を変更することができます。

ここではその方法を説明します。

3種類の表示モード

ブラウザエリアでの画像の表示方法には、「ズームモード」「スクロールモード」「プレビューモード」という3種類の表示モードがあります。初期状態では「ズームモード」になっています。表示モードは、ブラウザエリア上部のタブを使って切り替えます。



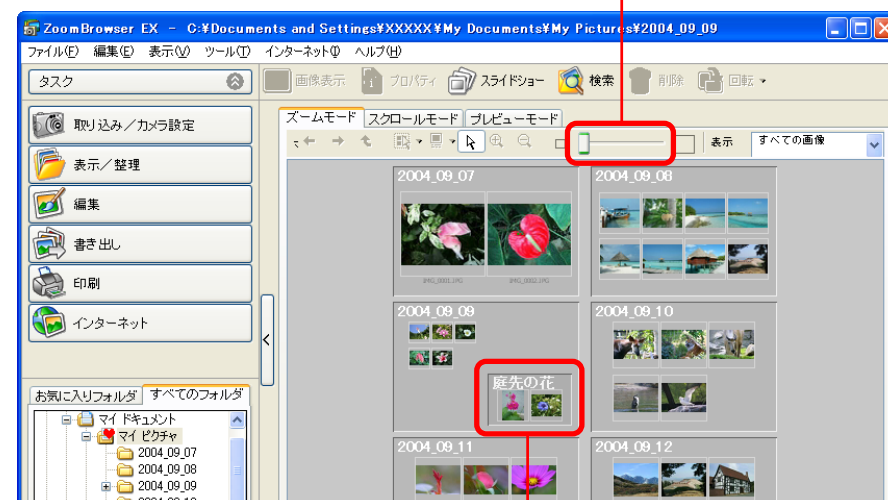
参考

- ・表示モードは、[表示]メニューからでも切り替えることができます。

■ズームモード

フォルダ内の画像がすべてサムネイル(縮小画像)で表示されます。たくさんの画像を一覧で表示できるので、全体を見ながら目的の画像を探すときに便利なモードです。

ブラウザエリア全体の表示倍率を変更できます



フォルダ内の画像のサムネイルも表示されます(四角い枠はフォルダを示しています)

参考

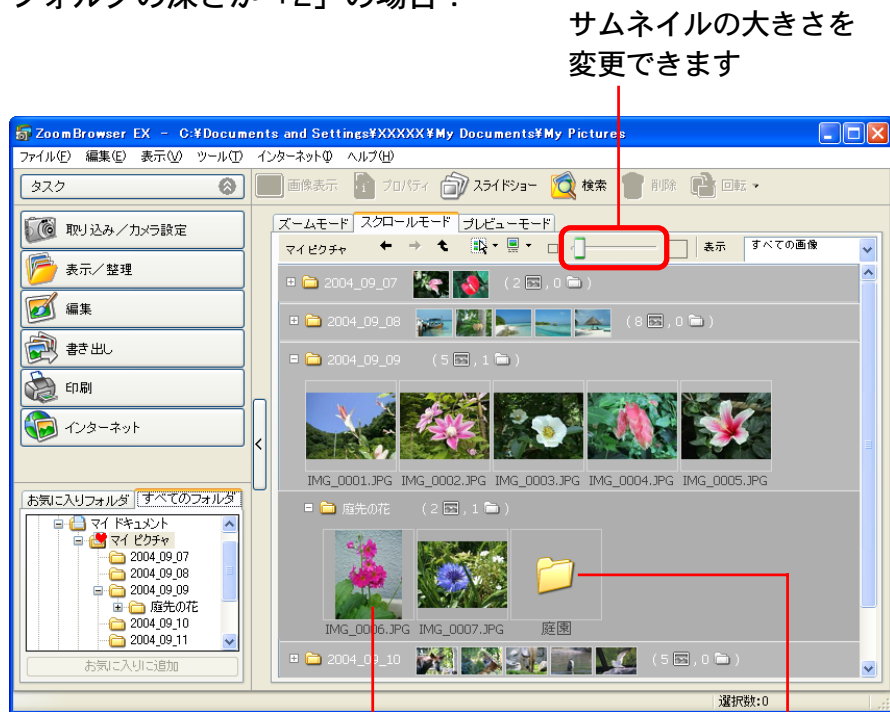
- ・ズームのスピードは変更することができます。変更方法については、付録の「環境設定について(1/3)」で説明しています。

表示モードを変更する (2 / 3)

■ スクロールモード

複数のフォルダ内の画像を同時に確認するときに便利なモードです。表示するフォルダの深さ（階層レベル）が「1」以上の場合、フォルダ内の画像のサムネイルも表示されます。

フォルダの深さが「2」の場合：

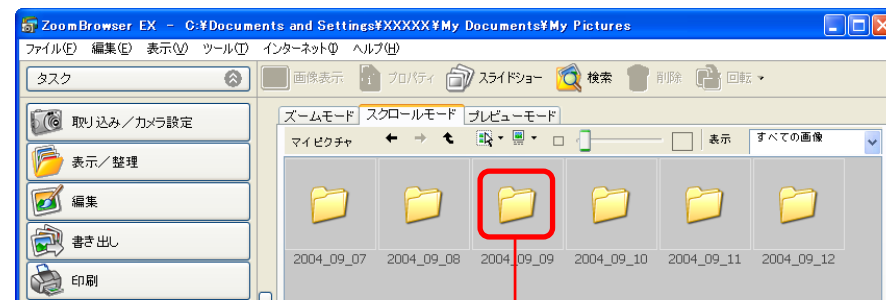


フォルダの深さが「2」までは、フォルダ内の画像のサムネイルが表示されます

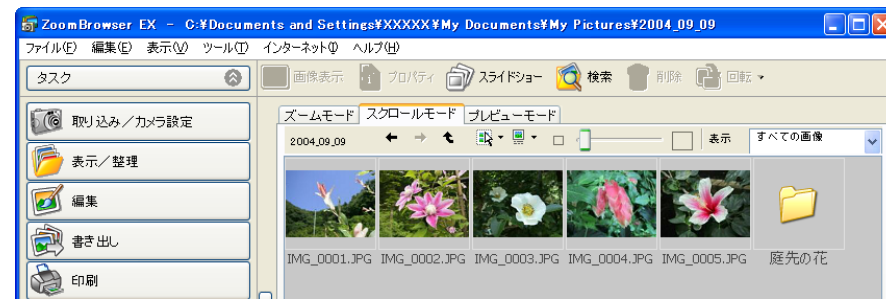
フォルダの深さが「3」以上の場合は、フォルダアイコンが表示されます

フォルダの深さが「0」の場合：

フォルダはアイコンで表示されます。このアイコンをダブルクリックすることで、フォルダを開いていきます。



フォルダアイコンをダブルクリックすると、画像やフォルダが表示されます



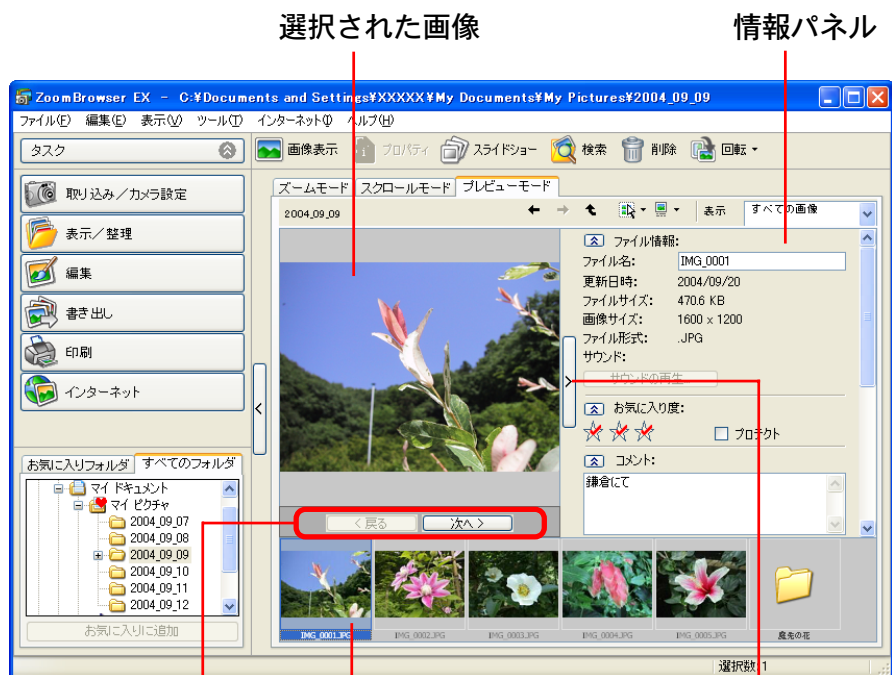
参 考

- ・ フォルダの深さ（階層レベル）の変更方法については、付録の「環境設定について（1/2）」で説明しています。

■ プレビューモード

ブラウザエリアの下部にサムネイル（縮小画像）を表示し、選択されたサムネイルの画像と、情報パネル（画像情報が表示されます）を上部に表示します。

また、[戻る][次へ]のボタンで表示する画像を切り替えることもできます。

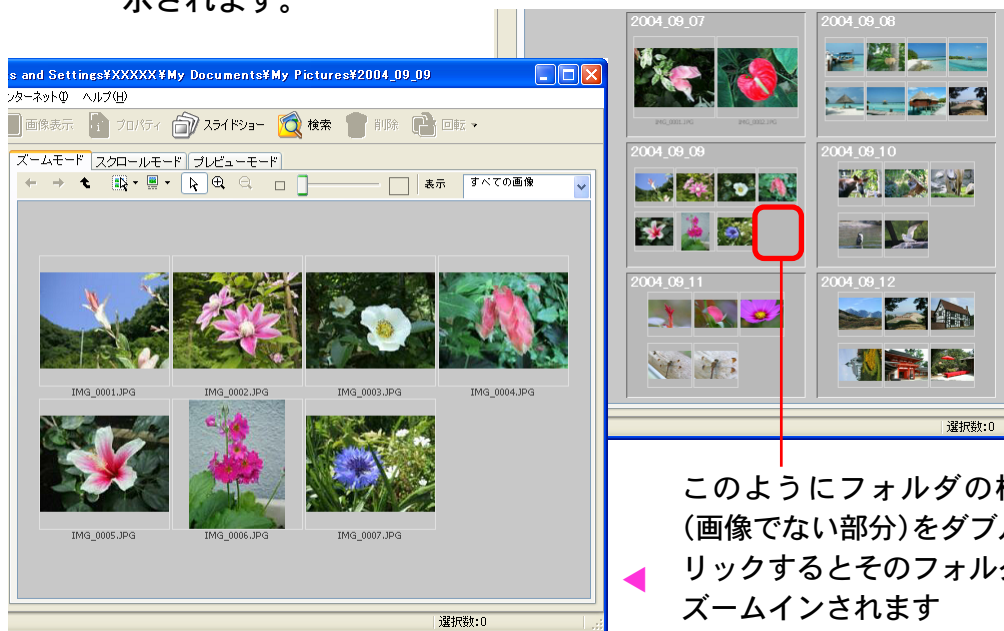


表示フォルダを変更する (1 / 3)

深い階層のフォルダを開く

■ズームモードの場合

ブラウザエリアに表示されたフォルダの枠内(画像ではないところ)をダブルクリックすると、そのフォルダがズームインして表示されます。



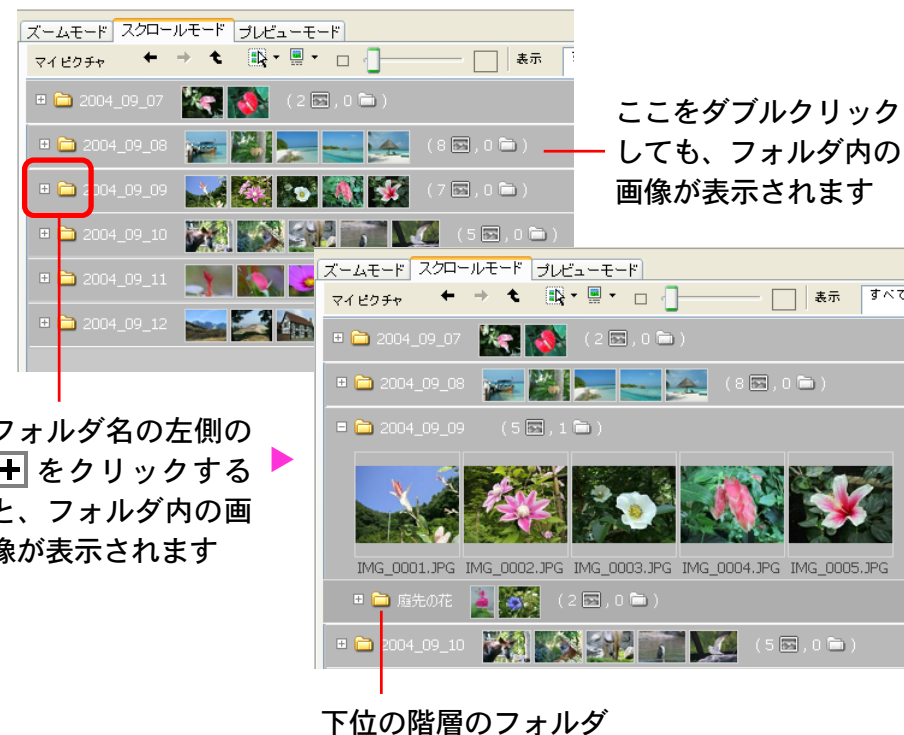
この操作を繰り返すことで、深い階層のフォルダを開いていくことができます。

参考

- ・フォルダの階層が深いほど、フォルダを示す枠の背景色は暗い色になります。

■スクロールモードの場合

ブラウザエリアに表示されたフォルダアイコン左側の \oplus をクリックすると、そのフォルダ内の画像やフォルダが表示されます。



この操作を繰り返すことで、深い階層のフォルダを開いていくことができます。

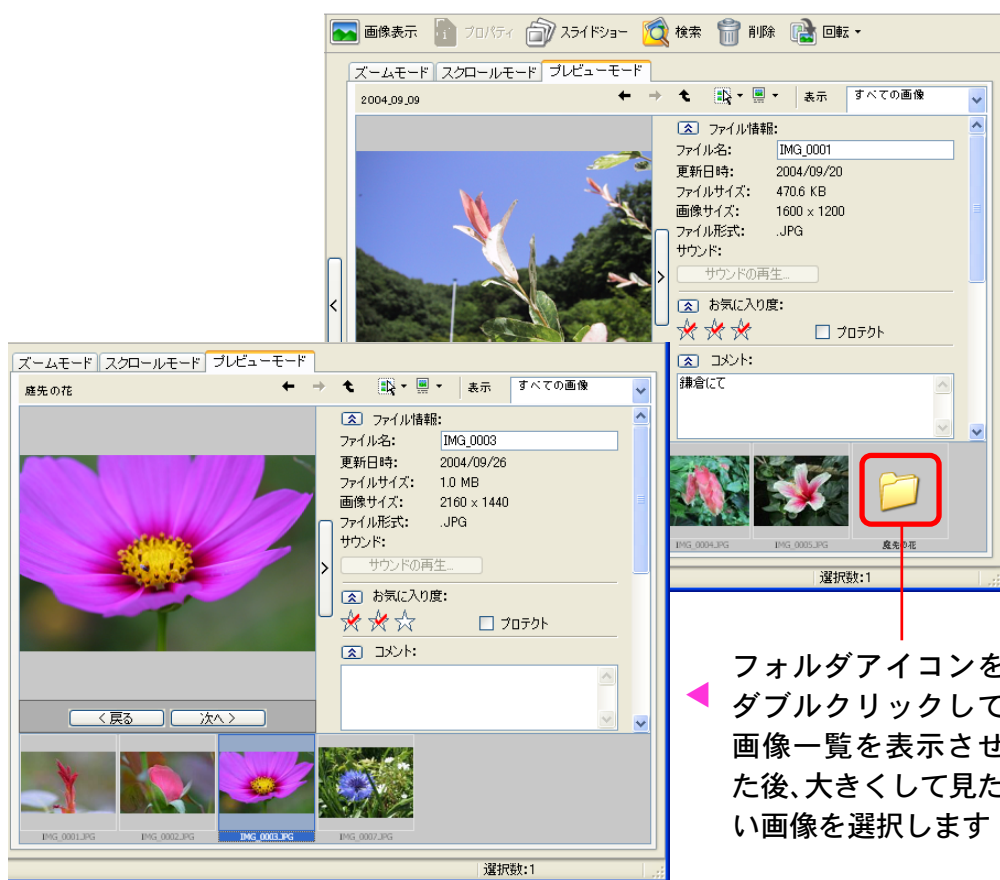
参考

- ・フォルダの階層が深いほど、フォルダを示す背景色は暗い色になります。

表示フォルダを変更する (2 / 3)

■ プレビューモードの場合

ブラウザエリア下部に表示されたフォルダアイコンをダブルクリックすると、そのフォルダ内の画像やフォルダがブラウザエリア下部に表示されます。



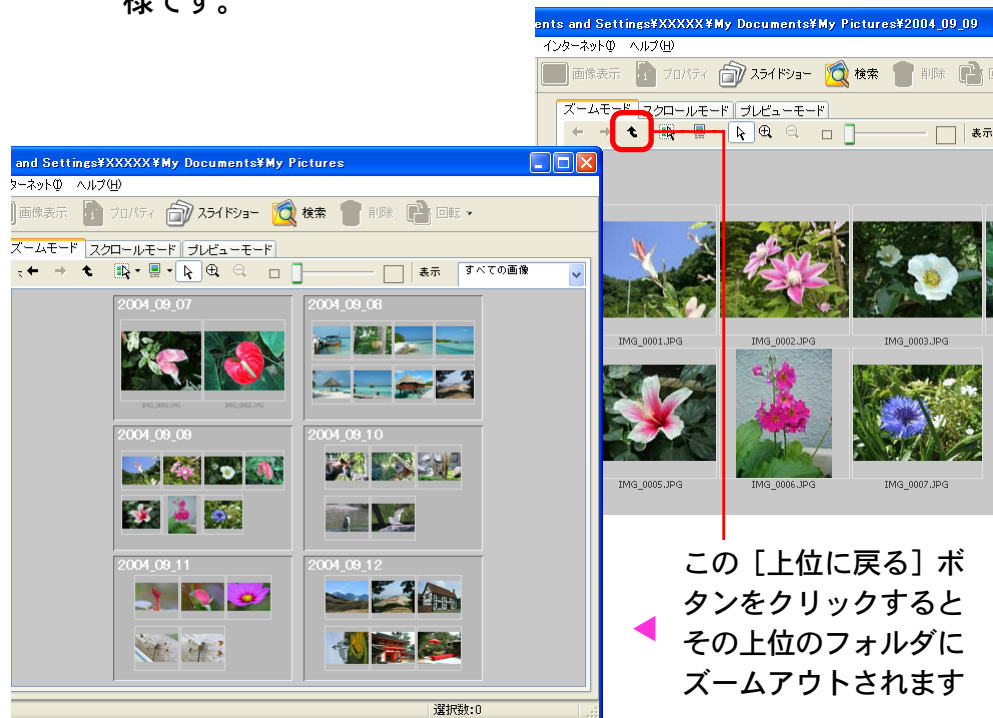
フォルダアイコンをダブルクリックして画像一覧を表示させた後、大きくして見たい画像を選択します

この操作を繰り返すことで、深い階層のフォルダを開いていくことができます。

上位の階層に戻る

深い階層のフォルダが表示されている状態から、逆に上位（浅い）階層に戻る場合には、**⬅**（上位に戻る）ボタンを使います。

下の画面例は、ズームモードの例ですが、他の表示モードでも同様です。



参考

- ・ **⬅**（戻る）や **➡**（次へ）ボタンを使って、直前に表示されていたフォルダや **⬅**（戻る）を押す前のフォルダに移動することもできます。

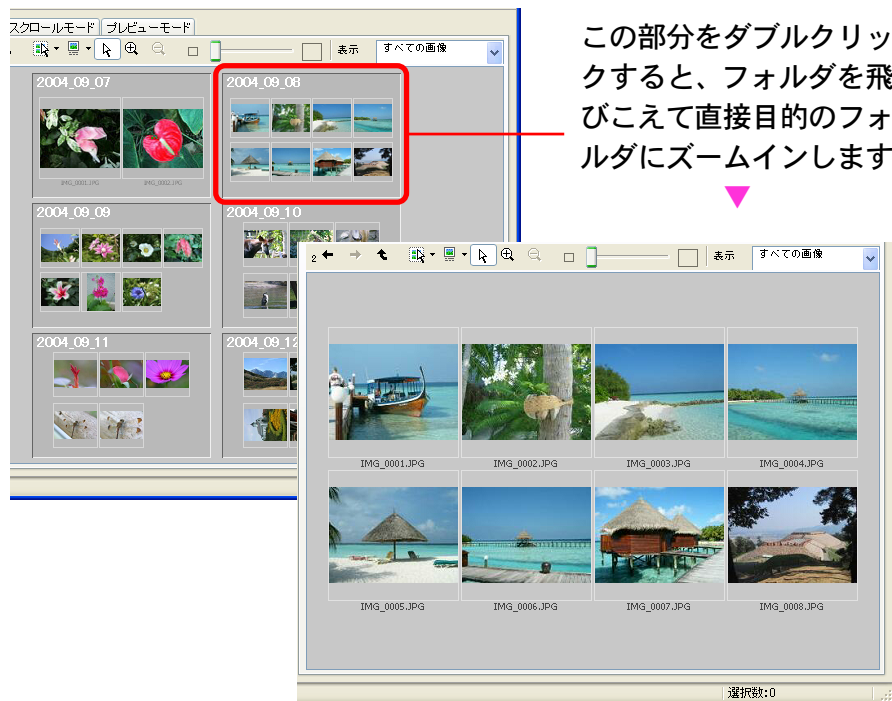
表示フォルダを変更する (3 / 3)

ズームモードではこんなこともできます

ズームモードの場合は、さらに便利な使い方があります。

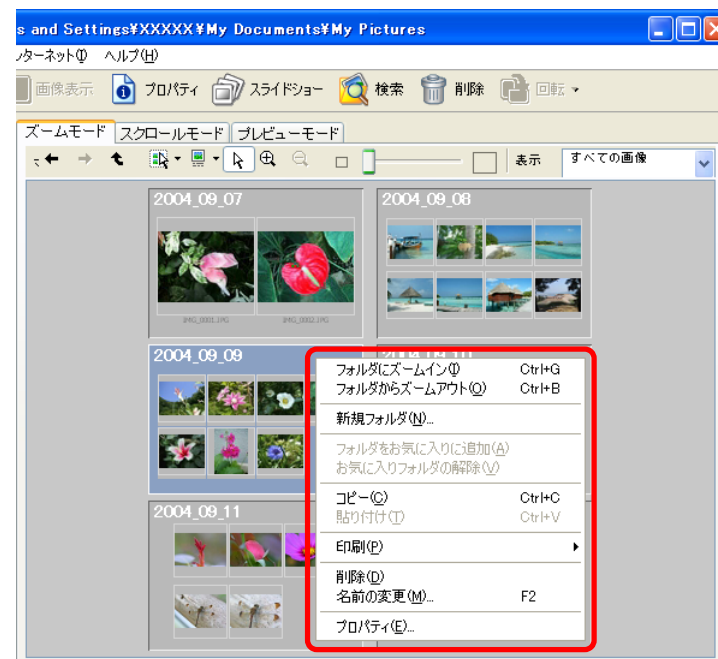
■ 階層を飛びこえてズームインする

ブラウザエリアに表示されているフォルダ内のフォルダ(枠内の画像でないところ)をダブルクリックすると、途中のフォルダを飛びこえてズームインすることができます。



■ 右クリックで操作する

ブラウザエリアの適当な位置にマウスポインタを合わせて右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。このメニューから[フォルダにズームイン]や[フォルダからズームアウト]を選択することでも、フォルダや画像のズームイン、ズームアウトが行えます。



参 考

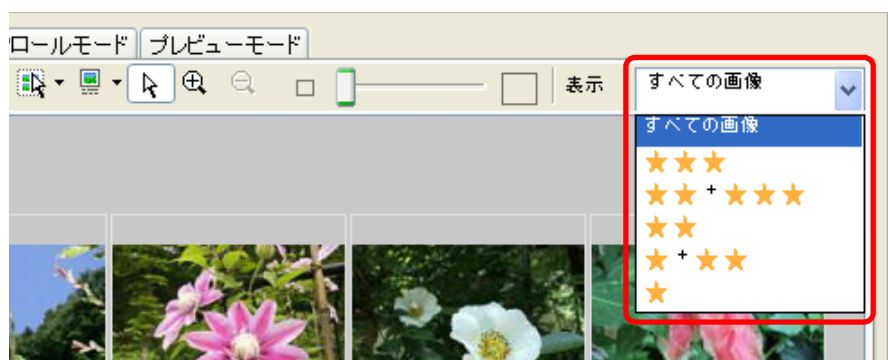
- ・ フォルダを選択した後、[表示]メニューから[フォルダにズームイン]や[フォルダからズームアウト]を選択することでも、同様の操作ができます。

ここでは、ブラウザエリアに特定のお気に入り度の画像だけを抽出して表示する方法や、サムネイルにファイル名以外の情報を表示する方法などを説明します。

お気に入り度によるサムネイルの抽出

「お気に入り度」は、画像に付ける3段階のランクです。ブラウザエリアでは、特定のお気に入り度の画像だけを抽出して表示することができます。

特定のお気に入り度の画像だけを表示させるときは、表示コントロールパネルのメニューを使います。




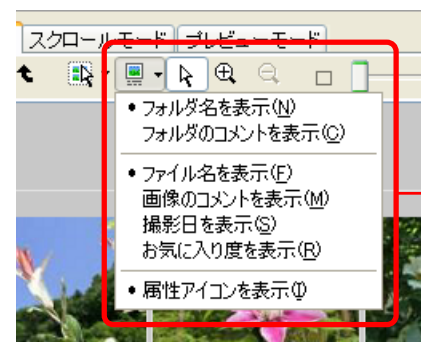
参 考

- ・「お気に入り度」の設定方法については、第5章「お気に入り度を設定する」をご覧ください。

サムネイルに表示する情報の設定

サムネイルの下に表示する画像情報を設定することができます。

表示コントロールパネルの  をクリックしてサブメニューを開き、表示させたい情報にチェックマークを付けます。



表示させたい情報に
チェックマークを付ける

「撮影日」と「お気に入り度」にチェックマークを付けた場合



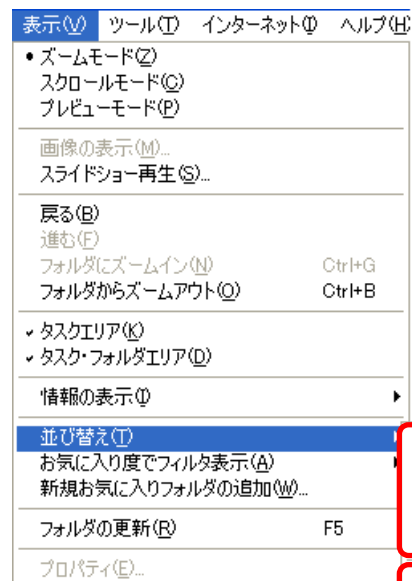
参 考

- ・[表示] メニューの [情報の表示] サブメニューを開き、表示させたい情報にチェックマークを付けることで、表示する画像情報を設定することもできます。

サムネイルの並べ替え

表示順序の基準となる情報を設定することができます。

[表示] メニューの [並び替え] サブメニューを開き、基準となる情報を選択します。



並び替えの基準とする
情報にチェックマーク
を付ける

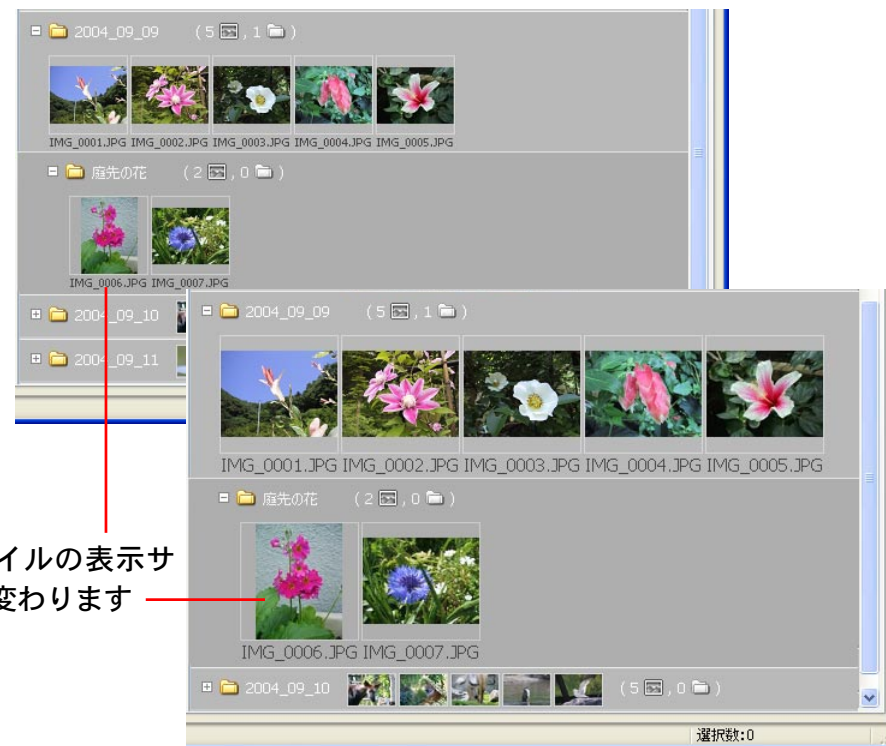
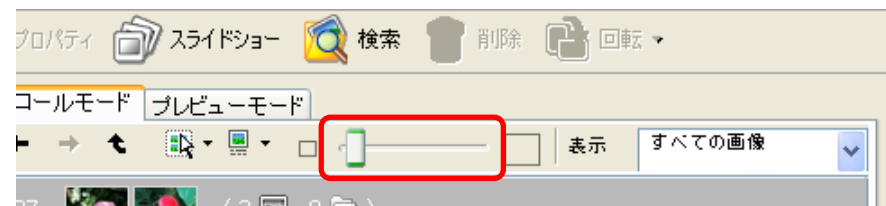
- 名前(N)
- 撮影日(S)
- 更新日(M)
- お気に入り度(B)
- 種類(T)

- 昇順(A)
- 降順(D)

昇順と降順を切り替え
することもできます

サムネイルの表示サイズを変える (スクロールモードのみ)

スクロールモードのときに、画像上部のレバーを左右に動かして、サムネイルの表示サイズを変更することができます。

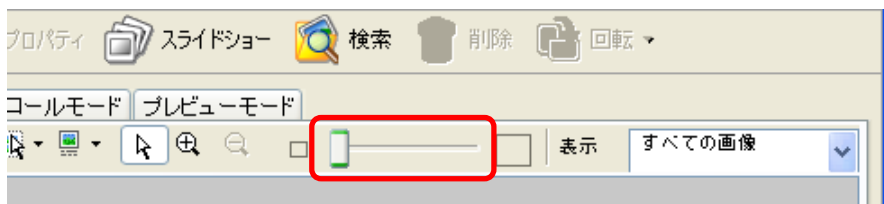


サムネイルの表示サ
イズが変わります


表示倍率を変える (ズームモードのみ)


■ 表示サイズのレバーで操作する

画像上部のレバーを左右に動かして、ブラウザエリア全体の表示倍率を変更することができます。



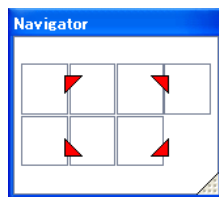
■ ズームイン、ズームアウトのボタンで操作する

表示コントロールパネルの  (ズームイン) をクリックすると、マウスポインタの中央にプラス (+) 記号が表示されます。この状態でブラウザエリアをクリックすると、クリックした箇所を中心にズームイン (拡大表示) されます。


 (ズームアウト) をクリックして、同様の操作を行うと、ズームアウト (縮小表示) されます。

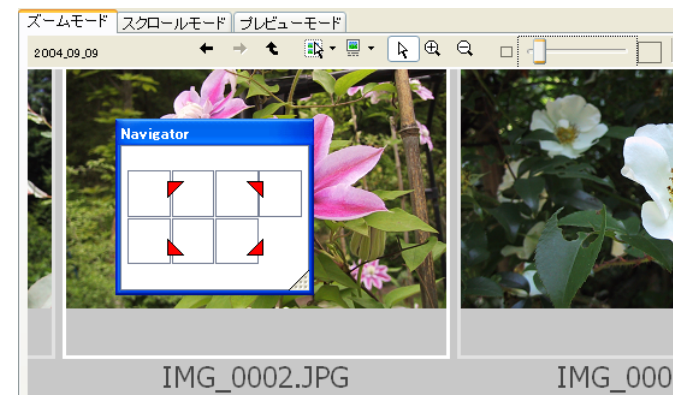
参考

- ・ 表示倍率を大きくすると、右のようなナビゲーションウィンドウが表示されます。赤いマークで囲まれた部分が、ブラウザエリアで表示されている範囲です。





■ 表示位置を変更する

表示コントロールパネルの  (選択ツール) をクリックした後、ナビゲーションウィンドウ上で赤いマークを移動すると、ブラウザエリアの表示位置を変更することができます。



参考

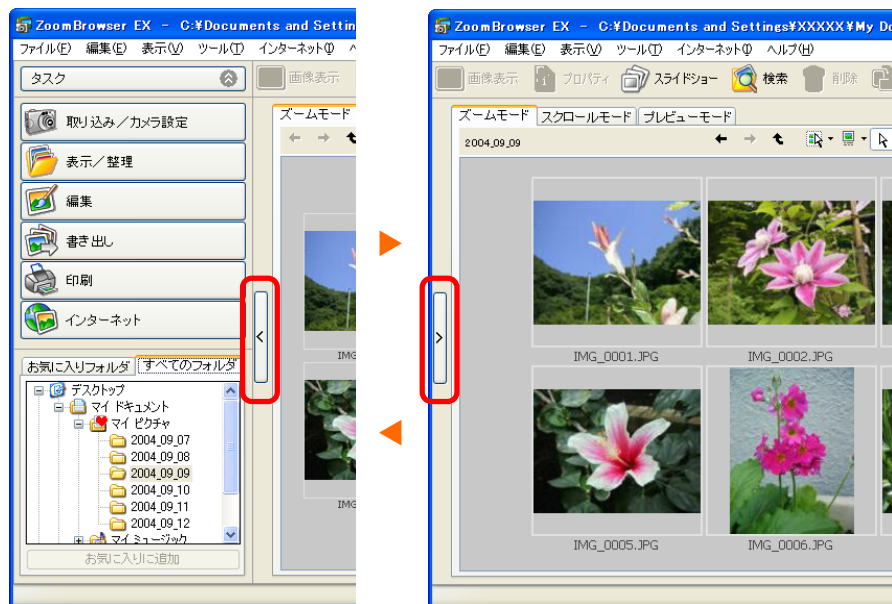
- ・  (ズームイン) や  (ズームアウト) をクリックして、ナビゲーションウィンドウをクリックすることでも、ブラウザエリアの表示倍率を変更することができます。

タスクエリアとフォルダエリアの表示を変更する

タスクエリアやフォルダエリアを隠して、ブラウザエリアを広く表示することができます。

■ タスクエリアとフォルダエリアを隠す



ブラウザエリアの左側にある [<] をクリックすると、タスクエリアとフォルダエリアが隠され、ブラウザエリアが広がります。元に戻すときは、 [>] をクリックします。

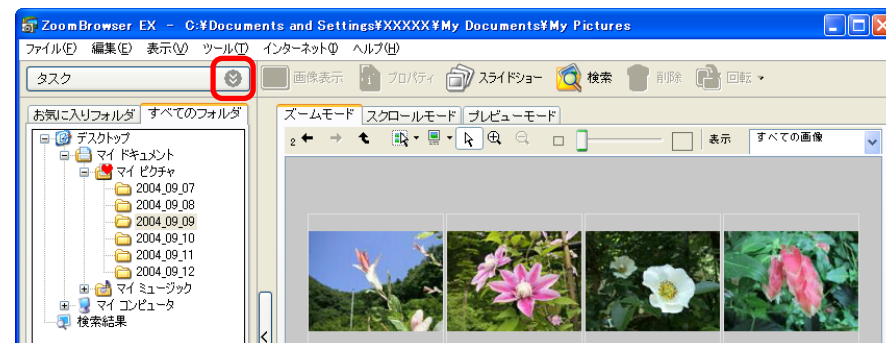
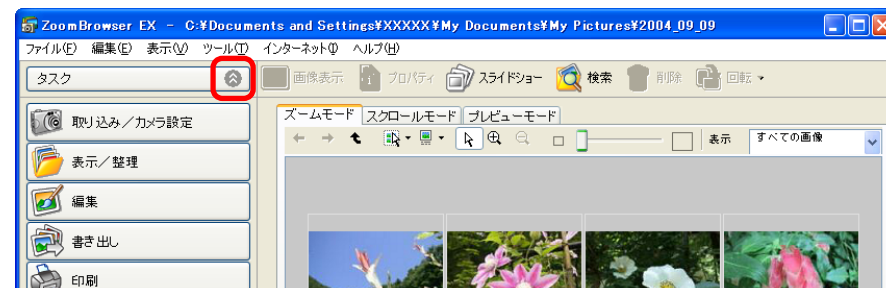


参 考

- ・ [表示] メニューの [タスク・フォルダエリア] を選択して、項目名の前にあるチェックマークを外すことで、タスクエリアとフォルダエリアを隠すこともできます。

■ タスクエリアを隠す

タスクエリアの右上にある  のボタンをクリックすると、タスクエリアが隠され、フォルダエリアが広がります。元に戻すときは、  のボタンをクリックします。



参 考

- ・ タスクエリアとフォルダエリアの境をドラッグして、境界の位置を変えることもできます。
- ・ [表示] メニューの [タスクエリア] を選択して、[タスクエリア] の前にあるチェックマークを外すことで、タスクエリアを隠すこともできます。

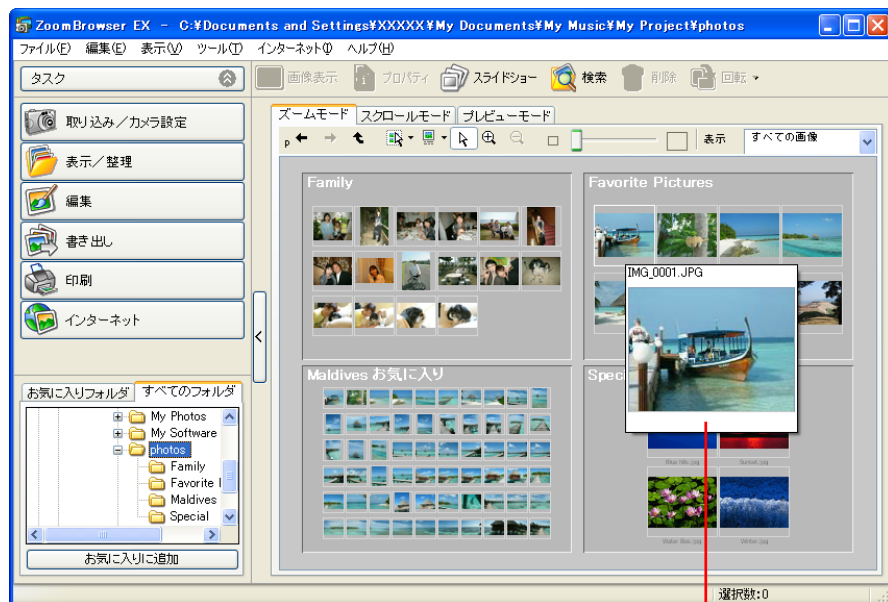
ポップアップウィンドウで画像を確認する

マウスポインタをサムネイルやフォルダに合わせると、ポップアップウィンドウが表示され、画像を確認することができます。

たくさんのサムネイルがブラウザエリアに表示されているときに、目的の画像かどうかをすぐに確認できて便利です。

サムネイルを確認する

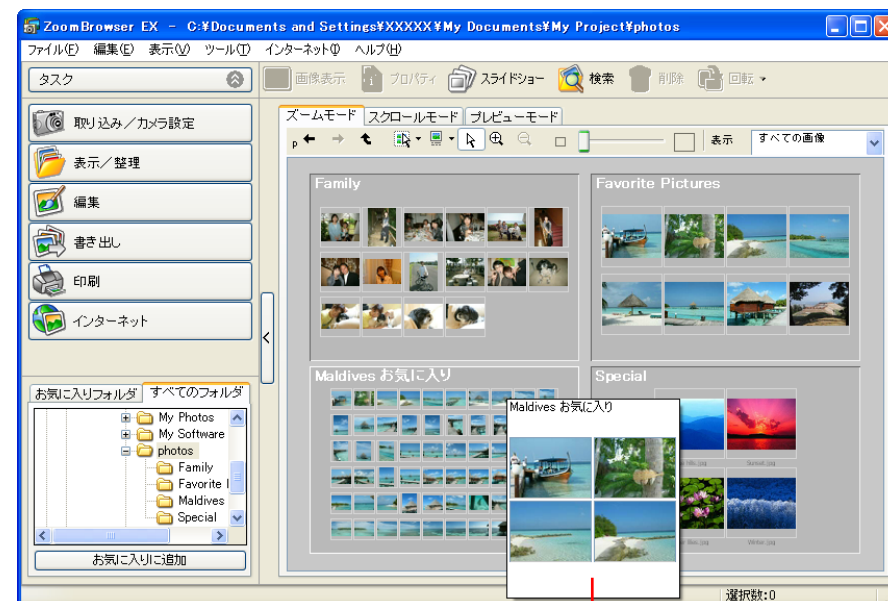
マウスポインタをサムネイルに合わせた場合は、拡大表示されたサムネイルとファイル名が表示されます。



ポップアップウィンドウ

フォルダを確認する

マウスポインタをフォルダに合わせた場合は、フォルダに入っている画像のうち、最初の4枚の画像のサムネイルが表示されます。このとき、ポップアップウィンドウにはフォルダ名も表示されます。



ポップアップウィンドウ

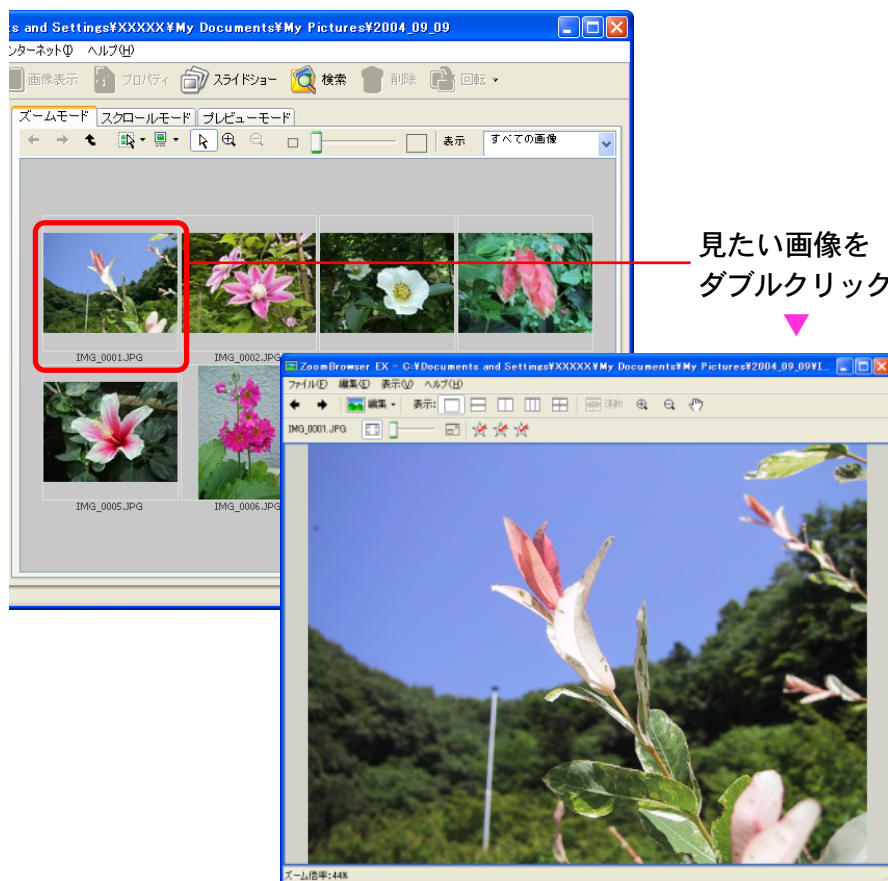
参考

- ・ポップアップウィンドウは非表示にすることもできます。設定方法については、付録の「環境設定について (1/2)」で説明しています。


ブラウザエリアから、ビューアウィンドウを使って画像を開く操作です。

1つの画像を開く

ブラウザエリアの開きたい画像をダブルクリックします。ビューアウィンドウが開き、画像が表示されます。




参考

- ・ブラウザエリアで開きたい画像を選択した後、 (画像表示) をクリックするか、[表示] メニューから [画像の表示] を選択することでも画像を開くことができます。

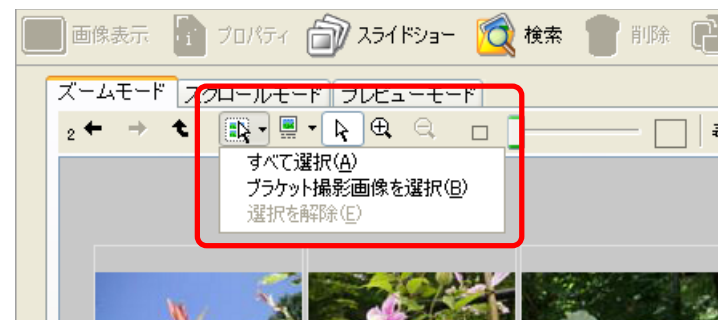
複数の画像を開く

[ctrl] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。また、[shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

複数の画像を選択した後、 (画像表示) をクリックすることで、まとめて画像を開くことができます。

参考

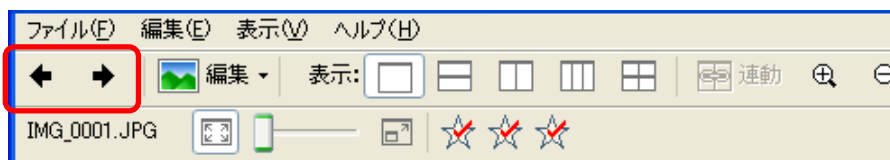
- ・すべての画像を選択するときや、選択を解除するときは、表示コントロールパネルのメニューを使うと便利です。



ここでは、ビューアウィンドウの使い方を説明します。

前後の画像を開く


ビューアウィンドウの「戻る」「次へ」ボタンをクリックすると、表示中の画像の前の画像や次の画像を表示することができます。

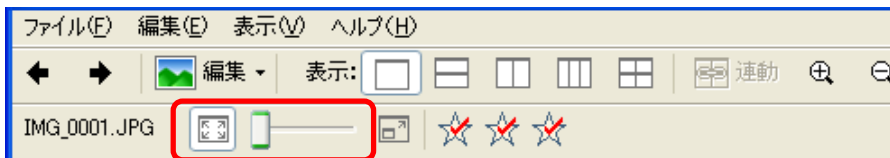


参 考

- ・複数の画像を選択してビューアウィンドウを表示させた場合には、「戻る」「次へ」ボタンをクリックすると、選択していた画像が切り替わります。1つの画像のみを選択した場合は、同じフォルダ内の画像を切り替えることができます。

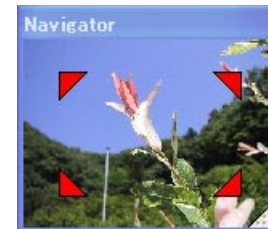
表示倍率を変える

画像上部のレバーを左右に動かして、画像の表示倍率を変更することができます。表示サイズをビューアウィンドウのサイズに合わせるときは、 (ウィンドウサイズ) をクリックします。



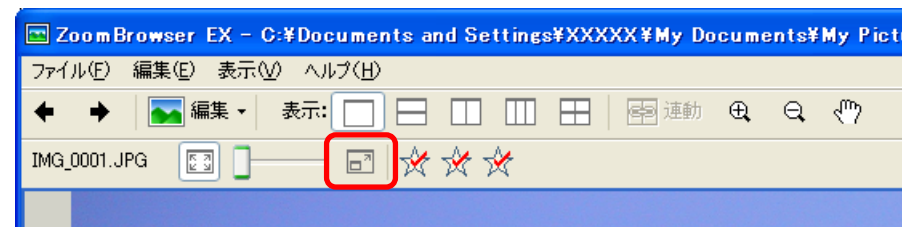
参 考

- ・表示倍率を大きくすると、右のようなナビゲーションウィンドウが表示されます。赤いマークで囲まれた部分が、ビューアウィンドウで表示されている範囲です。このマークを移動することで、ビューアウィンドウの表示位置を変更できます。



フルスクリーンで表示する

- ビューアウィンドウの「画像をフルスクリーン表示」ボタンをクリックすると、表示中の画像が、画面いっぱいの大きさで表示されます。画像をクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押すと、元の表示に戻ります。



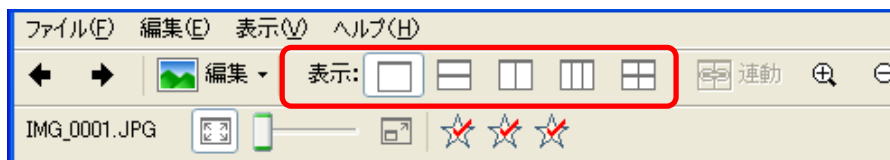
参 考

- ・ビューアウィンドウの画像表示の部分をダブルクリックすることでも、フルスクリーン表示ができます。
- ・[表示]メニューから[全画面表示]を選択することでも、フルスクリーンで表示することができます。

ビューアウィンドウを使う (2 / 3)

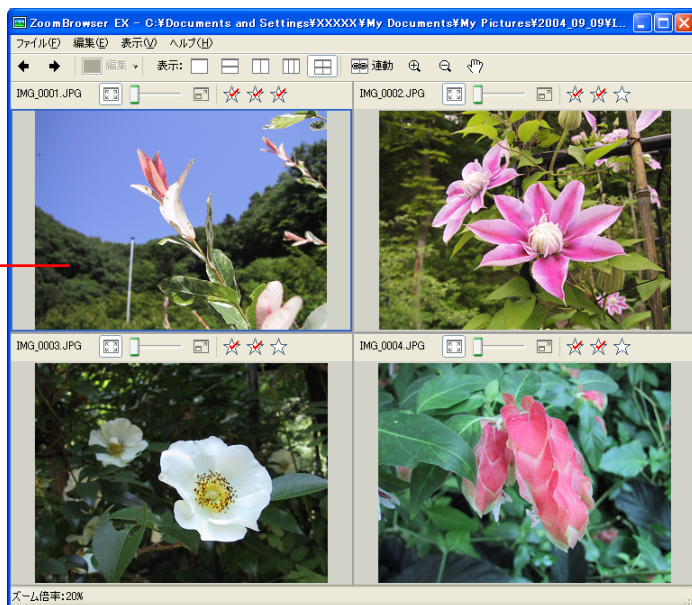
複数の画像を表示する

「画面分割」ボタンをクリックすることで、ビューアウィンドウに2～4画像を並べて表示することができます。左から順番に、1枚表示、2枚表示（上下に並べる）、2枚表示（左右に並べる）、3枚表示、4枚表示するときをクリックします。



[4枚表示] の例

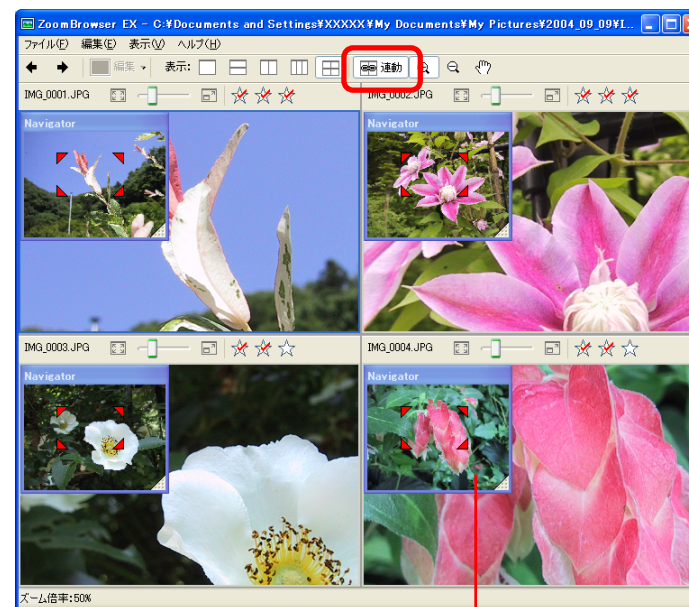
現在選択されている画像



ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに、[戻る] [次へ] をクリックすると、すべての画像が、前後の画像に切り替わります。

複数の画像を連動させる

ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに、[連動] をクリックすると、すべての画像の表示倍率と画像上の表示位置を連動して変更することができます。



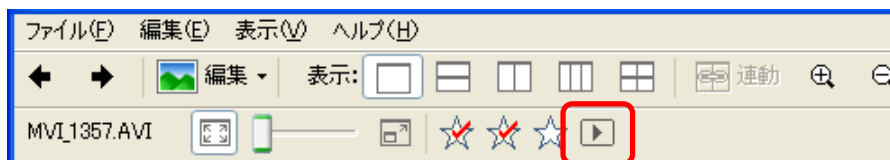
表示倍率、表示位置が連動

ビューアウィンドウのその他の機能

動画やRAW画像をビューアウィンドウで表示すると、お気に入りの右側に [再生] や [RAW] ボタンが表示されます。

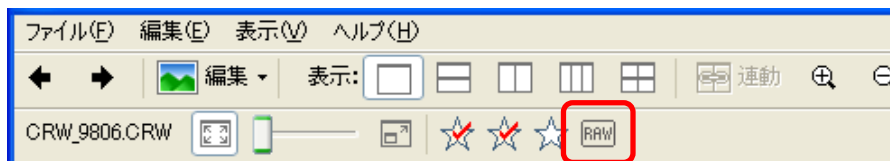
■ 動画を再生する

[再生] ボタンをクリックすると、動画を再生できます。再生方法については、第6章の「動画を再生する」をご覧ください。



■ RAW画像を表示する


RAW画像をビューアウィンドウに表示した場合、最初に表示されているのは内蔵のJPEG画像です。[RAW] ボタンをクリックし [オリジナル画像を表示] をクリックすると、一時的に現像されたTIFF形式のファイルがビューアウィンドウに表示されます。



参 考

- ・ビューアウィンドウでRAW画像の編集や保存はできません。編集や保存については、第6章の「RAW画像を現像する」をご覧ください。

ビューアウィンドウを閉じる

ビューアウィンドウを閉じるときは、 をクリックします。また、[ファイル] メニューから [ビューアを閉じる] を選択することでも、ビューアウィンドウを閉じることができます。

参 考

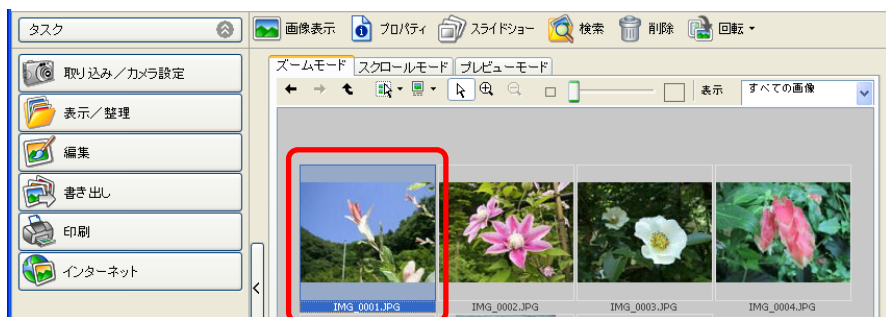
- ・ビューアウィンドウの [編集] の機能については、第6章の「画像を編集する」をご覧ください。

この章では、ZoomBrowser EXで画像を管理するための、さまざまな機能について説明していきます。

すでに前述していますが、ここでは画像管理の基本操作として、あらためてブラウザエリアで画像を選択する方法を説明します。

1つの画像を選択する

画像を1つ選択するときは、選択したい画像をクリックします。選択した画像の背景の色が青色に変わります。



参 考


- ・ 選択を解除するときは、[ctrl]キーを押しながら選択されている画像をもう一度クリックします。

複数の画像を選択する

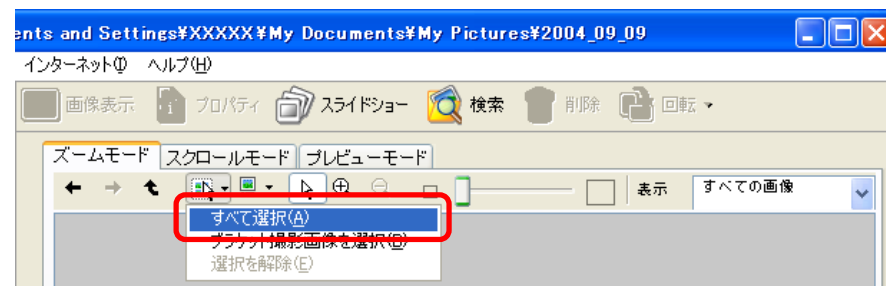
複数の画像を選択するときは、[ctrl]キーを押しながら画像をクリックしていきます。

また、[shift]キーを押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。


全画像を選択する

表示コントロールパネルの  (画像の選択) メニューから [すべて選択] を選択すると、フォルダ内の全画像が一度に選択されます。

また、[編集]メニューの [すべて選択] を選択することでも、全画像を選択することができます。



全画像の選択を解除する

表示コントロールパネルの  メニューから [選択を解除] を選択すると、画像の選択がすべて解除されます。

また、[編集]メニューの [選択を解除] を選択することでも、選択が解除されます。

参 考

- ・ 画像の選択方法は、「クリックするたびに選択/非選択を切り替える」方法に変更することができます。選択方法の変更については、付録の「環境設定について (2/2)」の「[選択] タブ」で説明します。

お気に入り度を設定する (1 / 2)

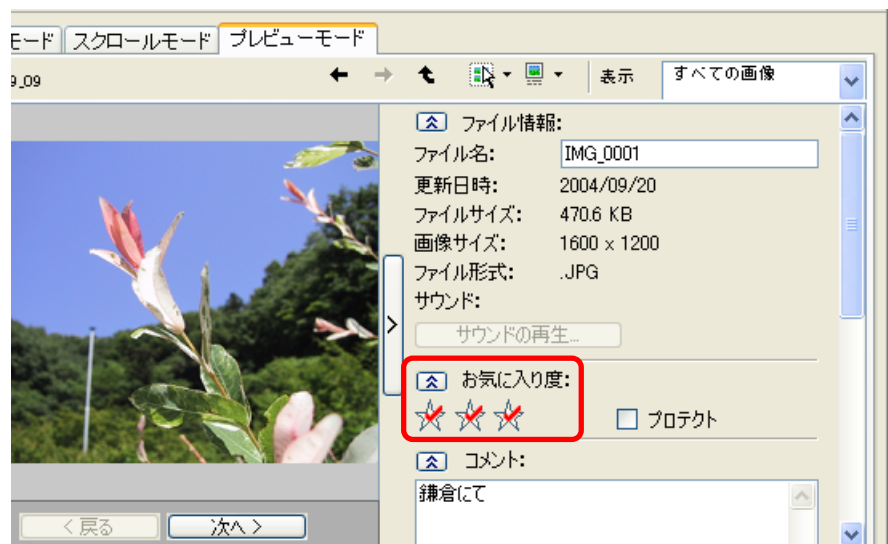
ここでは、検索時や画像一覧の表示時に利用する「お気に入り度」を設定する操作を説明します。

お気に入り度とは

画像に3段階のランク「☆☆☆」「☆☆」「☆」を付けることができます。カメラの画像をパソコンに取り込んだ時点では、「☆☆」のランクが付けられます。

お気に入り度を設定する

表示モードを[プレビューモード]にしたブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択した後、情報パネルの「お気に入り度」にチェックマークを付けて、画像のランクを選択します。




その他のお気に入り度の設定方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択した後、[編集]メニューの[お気に入り度の変更]サブメニューからランクを選択します。

■ プロパティウィンドウを使う方法

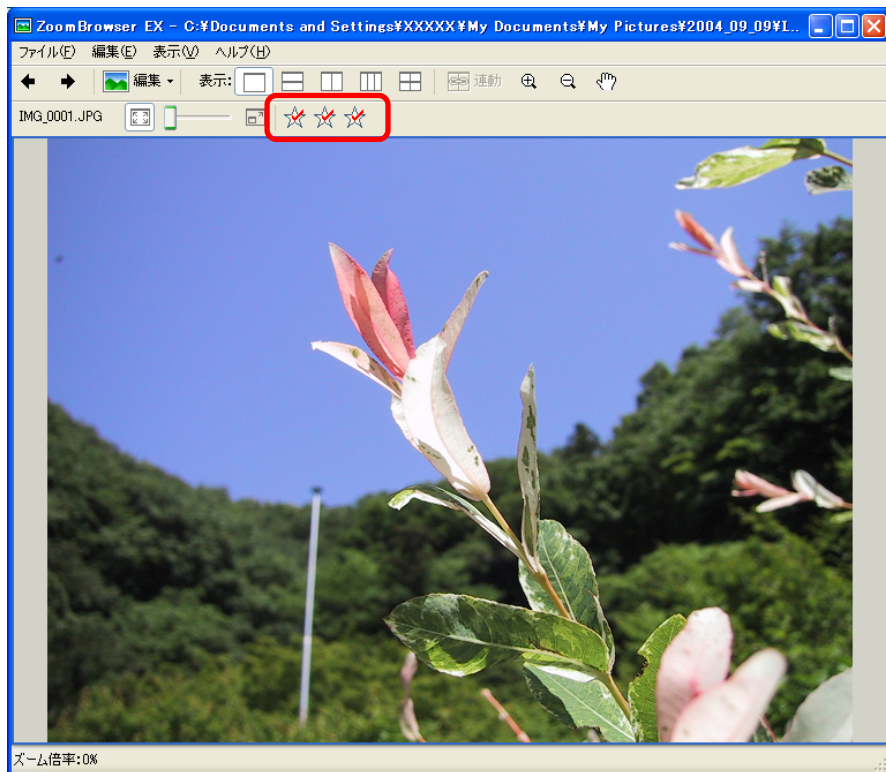
ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択した後、 (プロパティ)をクリックします。表示されたプロパティウィンドウで、お気に入り度を設定します。



お気に入り度を設定する (2 / 2)

■ ビューアウィンドウを使う方法

ビューアウィンドウでお気に入り度を設定する画像を表示し、お気に入り度を設定します。



■ スライドショー実行中に設定する方法

スライドショーの実行中、画面右下に表示される★マークをクリックして、表示中の画像のお気に入り度を設定します。



キーワードを設定する (1 / 2)

ここでは、検索時に利用する「キーワード」を画像に設定する操作を説明します。

キーワードとは

検索時に利用する情報です。

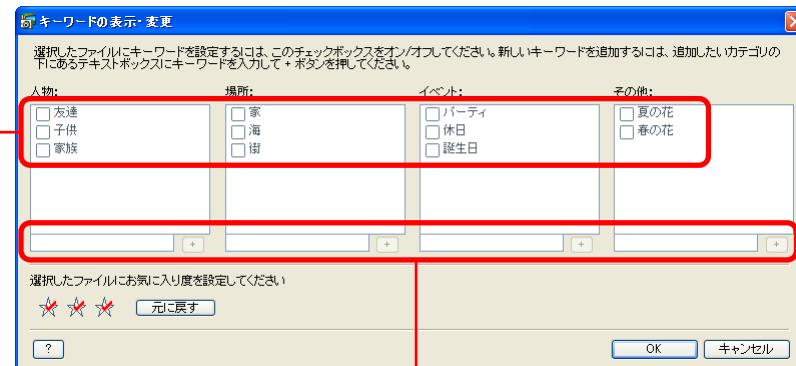
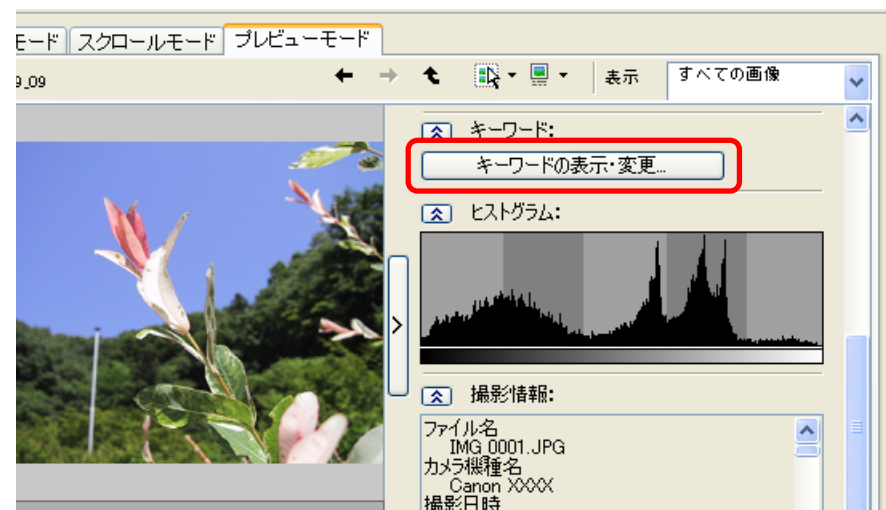
「人物」「場所」「イベント」などの分類別に、画像に合ったキーワードを設定します。

たとえば、「休日に家族で海へ行った画像」の場合なら、「人物」で「家族」を、「場所」で「海」を、「イベント」で「休日」を設定します。

キーワードを設定する

表示モードを [プレビューモード] にしたブラウザエリアで、キーワードを設定する画像を選択した後、情報パネルの [キーワードの表示・変更] をクリックすると、キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

「人物」「場所」「イベント」「その他」というそれぞれのカテゴリで、該当するキーワードにチェックマークを付け、[OK] をクリックします。



該当するキーワードに
チェックマーク

新しいキーワードを追加する場合は、ここに
キーワードを入力した後、[+] をクリック


キーワードを設定する (2 / 2)

その他のキーワードの設定方法

■ メニューを使う方法

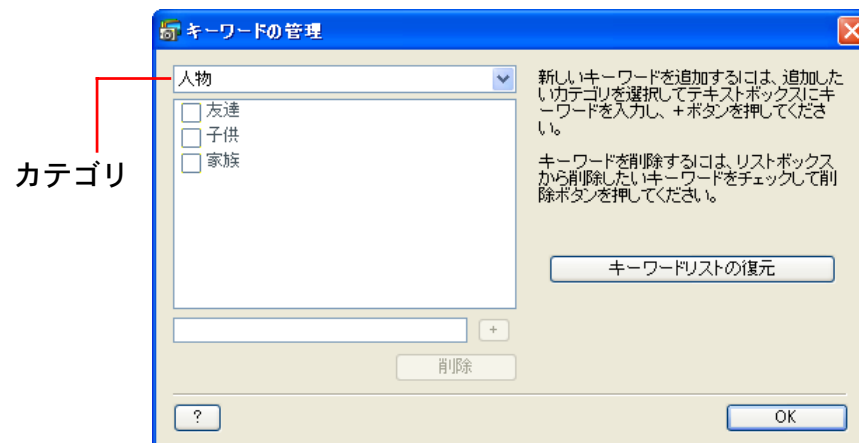
ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択した後、[ツール]メニューの[キーワードの表示・変更]を選択すると、キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

■ プロパティウィンドウを使う方法

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択した後、 (プロパティ) をクリックします。表示されたプロパティウィンドウで[キーワードの表示・変更]をクリックし、キーワードを設定します。

キーワードを管理する

[ツール]メニューの[キーワードの管理]を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



このウィンドウでは、次のような機能を使うことができます。

■ キーワードの追加

カテゴリを選択した後、一覧の下の枠内に、新しいキーワードを入力し、[+] をクリックします。

■ キーワードの削除

カテゴリを選択した後、削除するキーワードにチェックマークを付け、[削除] をクリックします。

■ キーワードリストの復元

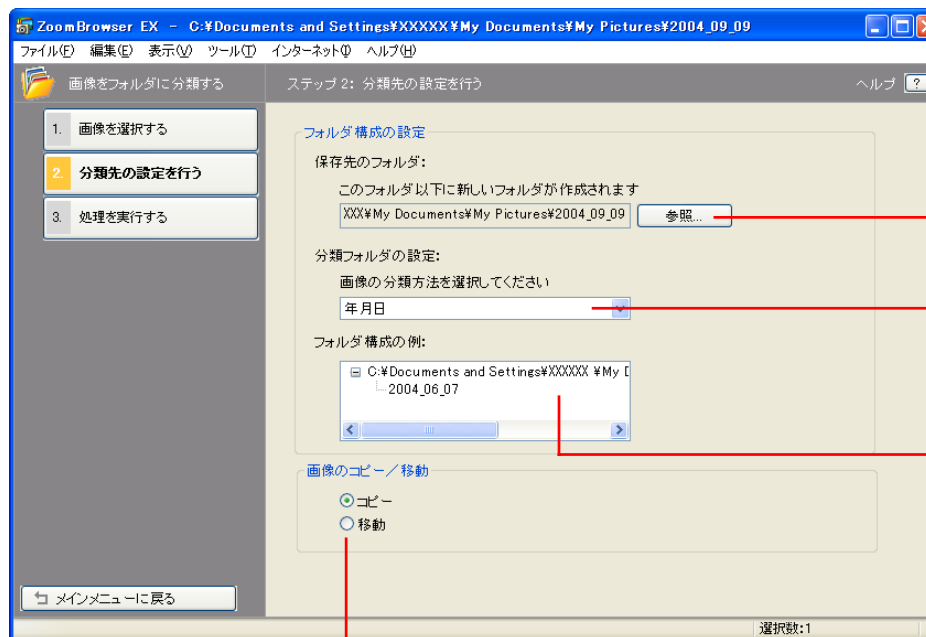
キーワードの付けられている画像をもとに、キーワードの一覧を復元します。過去に利用したキーワードを削除してしまった場合などに利用します。

画像を分類する

選択した画像を、撮影日別のフォルダに分類することができます。

- 1 メインウィンドウで [表示/整理] をクリックし、[画像をフォルダに分類する] をクリックします。
- 2 [1. 画像を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで分類する画像を選択します。
- 3 [2. 分類先の設定を行う] をクリックし、分類方法を設定します。

- 4 [3. 処理を実行する] をクリックします。分類が実行されます。



保存先となるフォルダを選択します

分類形式を選択します

実際に作成されるフォルダ名のサンプルです

元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の画像を残さない場合は [移動] を選択します

画像の名前を変更する (1 / 2)

ここでは、画像の名前（画像ファイル名）を変更する操作を説明します。

重要

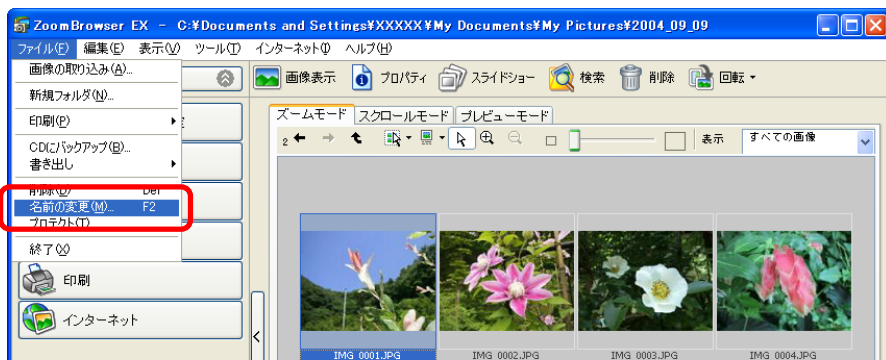
- ・ ZoomBrowser EX 上で画像の名前を変更すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルのファイル名も変更されます。

参考

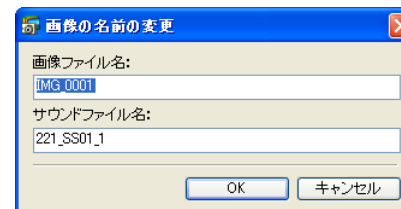
- ・ ファイルの種類を示す「拡張子」は自動的に付けられますので、入力しないようにしてください。（例えば、「xxxx.JPG」というファイル名の「.JPG」の部分が拡張子です）

[名前の変更] の機能を使う

名前を変更する画像を選択した後、[ファイル]メニューから[名前の変更]を選択します。



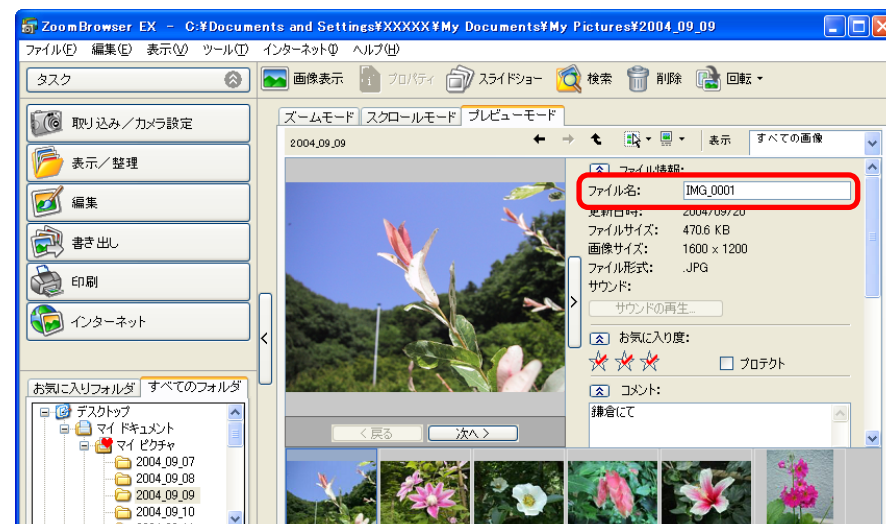
次のようなウィンドウが表示されます。



新しい名前を入力し、[OK] をクリックすると、名前が変更されます。画像に付いているサウンドの名前を変更することもできます。

プレビューモードを使う

[プレビューモード] を選択した状態のブラウザエリアで、画像を選択すると、その画像の名前を変更することができます。

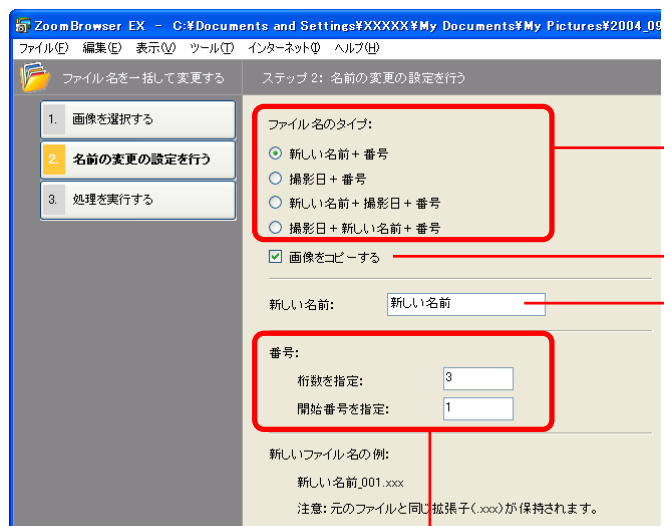


画像の名前を変更する (2 / 2)

まとめて画像ファイル名を変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更することもできます。

- 1 メインウィンドウで[表示/整理]をクリックし、[ファイル名を一括して変更する]をクリックします。
- 2 [1. 画像を選択する]をクリックし、ブラウザエリアで名前を変更する複数の画像を選択します。
- 3 [2. 名前の変更の設定を行う]をクリックし、変更方法を設定します。



名前の形式を選択します

新しい名前の画像を元の画像ファイルとは別に作成する場合にチェックマークを付けます

上記形式の「新しい名前」のところに文字を入力します

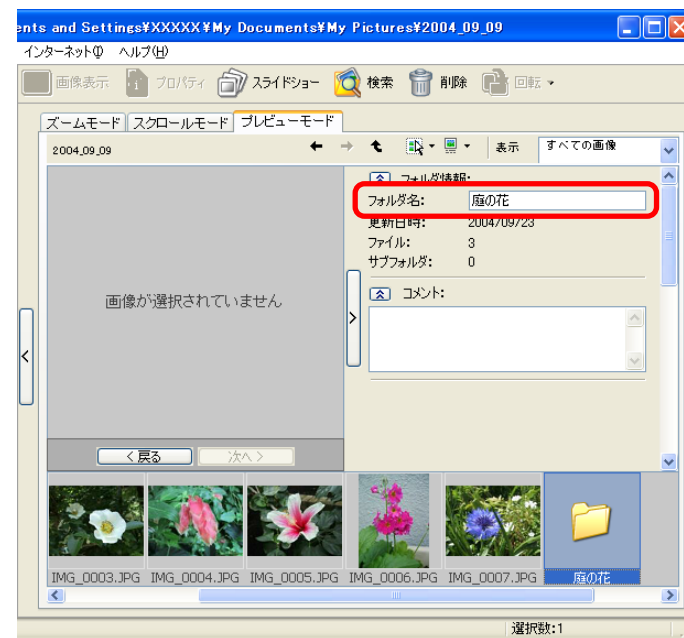
上記形式の「番号」のところに数字の桁数と開始数値を設定します

- 4 [3. 処理を実行する] をクリックします。処理が実行されます。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を変更するときは、名前を変更するフォルダを選択した後、[ファイル]メニューから[名前の変更]を選択します。

または、[プレビューモード]を選択した状態のブラウザエリアでフォルダを選択すると、そのフォルダの名前を変更することができます。




画像を検索する (1 / 2)

お気に入り度や、更新日、撮影日、コメント、キーワードなどの条件で画像を検索することができます。

参考

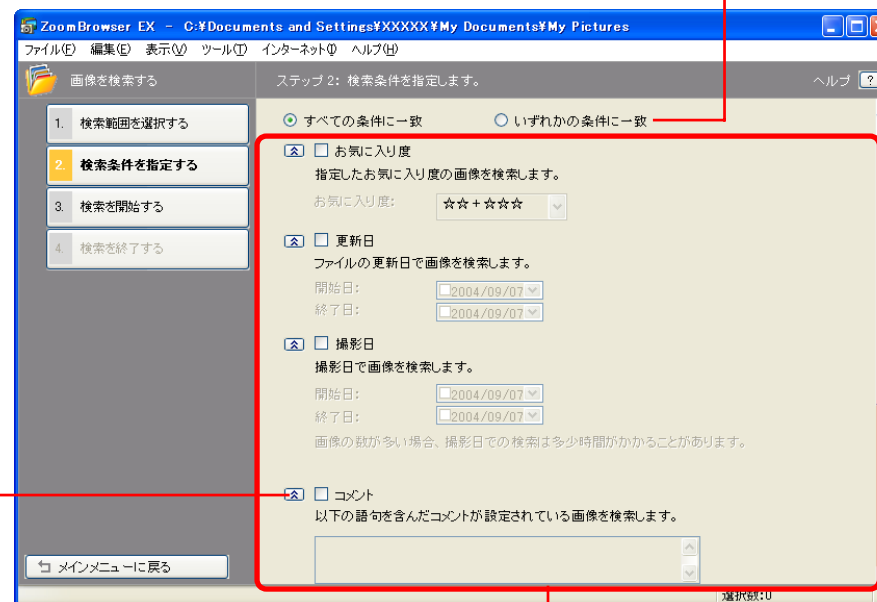
- ・ お気に入り度の設定については、「お気に入り度を設定する」を、キーワードの設定については「キーワードを設定する」をご覧ください。

1 メインウィンドウで [表示/整理] をクリックし、[画像を検索する] をクリックします。

2 [1. 検索範囲を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで検索したいフォルダを選択します。
ブラウザエリア内に表示されているすべての画像とフォルダを検索対象にしたい場合は、表示コントロールパネルの  から [すべて選択] を選択します。

3 [2. 検索条件を指定する] をクリックし、検索条件を設定します。

下のすべての条件を満たす画像を検索するか/どれか1つでも満たす画像を検索するかを指定します



ここをクリックすることで検索条件の詳細を隠すことができます

ここで検索条件を指定します
まず、条件にしたい項目にチェックマークを付けます
続いて、更新日、撮影日を選択した場合は、検索条件とする日付の範囲を指定します
お気に入り度を選択した場合は、ランクを選択します
キーワードを選択した場合は、検索条件となるキーワードを選択します

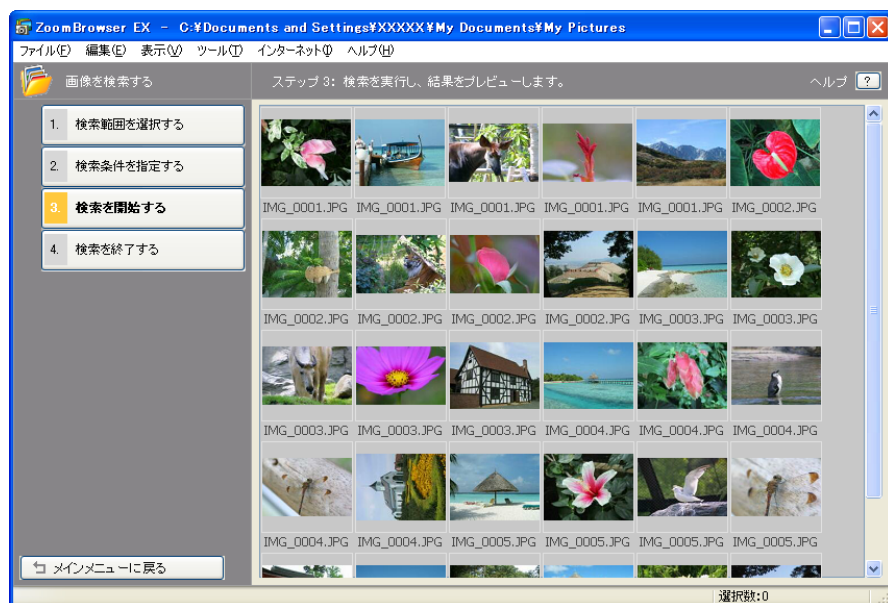
画像を検索する (2 / 2)

4 条件の設定が終わったら[3. 検索を開始する]をクリックします。

検索結果となる画像の一覧が表示されます。

5 検索結果を確認し、[4. 検索を終了する] をクリックします。

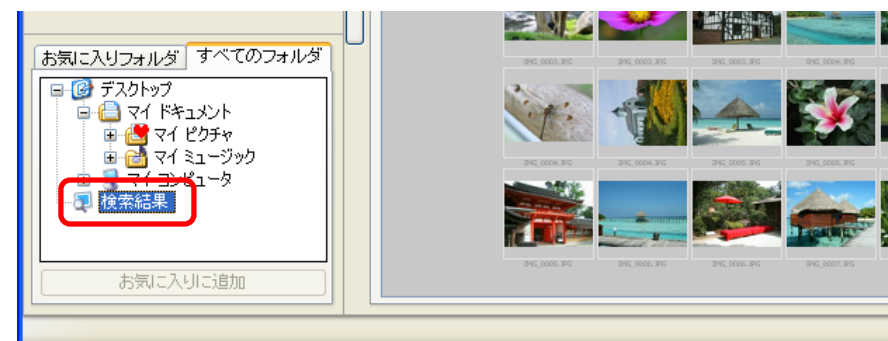
検索条件を指定しなおしたい場合は、手順3～4の操作を繰り返します。




これで検索が完了します。

メインウィンドウの[検索結果]フォルダの中に検索条件に合致した画像が表示されます。

このフォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーすることができます。なお、このフォルダ内の画像は、ZoomBrowser EXを終了するまで、または、次の検索を行うまで記録されます。



参 考

- 機能ボタンの  (検索) をクリックしたり、[ツール] メニューの [検索] を選択することでも、検索を行うことができます。

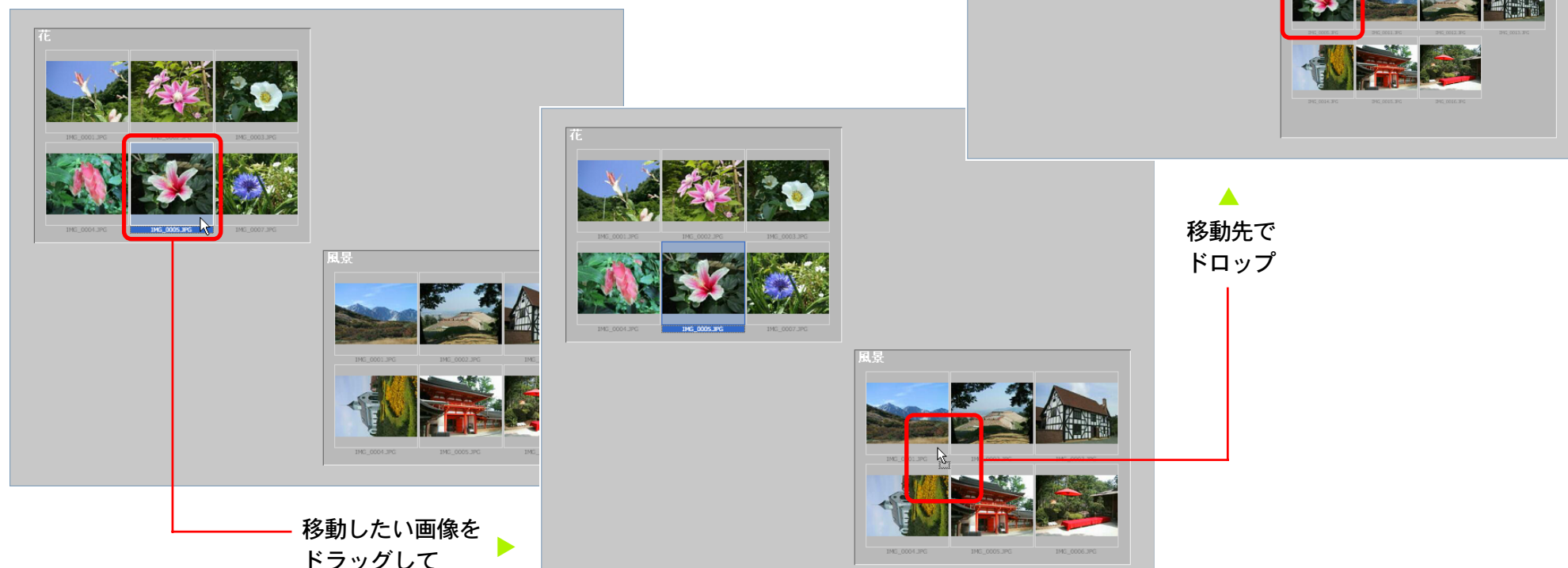
ここでは、フォルダ間で画像を移動したり、コピーしたりする操作を説明します。この操作はズームモードで行うと便利です。

参考

- ・ ZoomBrowser EXで画像の移動やコピーを行うと、Windows上の画像ファイルの保存場所も変更されます。

ブラウザエリア内で移動、コピーする

画像の移動は、目的の画像をドラッグアンドドロップするだけです。



画像を移動、コピーする (2 / 4)

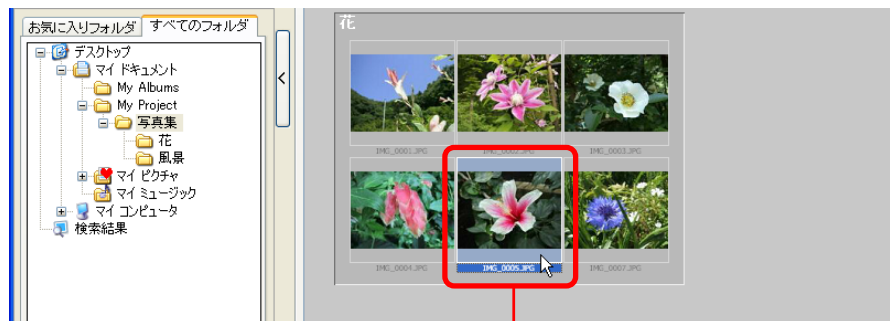
画像をコピーするときは、ドロップする前に [Ctrl] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。



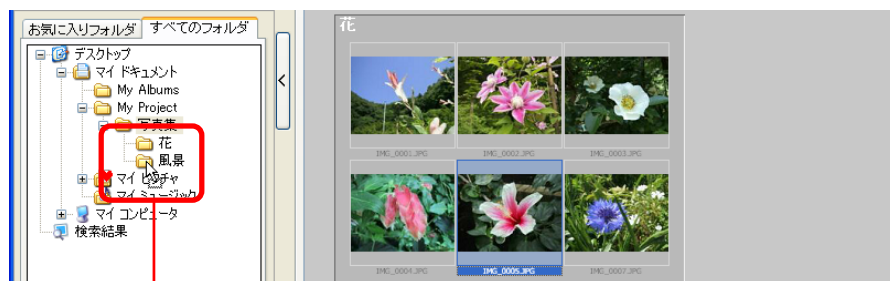
画像を移動、コピーする (3 / 4)

ブラウザエリアからフォルダエリアへ移動、コピーする

異なるフォルダ間で、画像の移動やコピーを行う場合などは、ブラウザエリアからフォルダエリアへのドラッグアンドドロップを行います。



移動したい画像をドラッグして



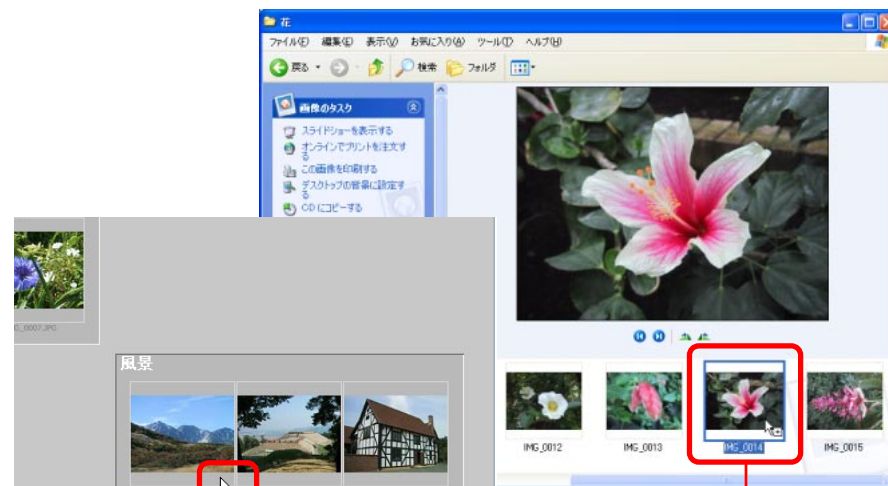
移動先でドロップ

参考

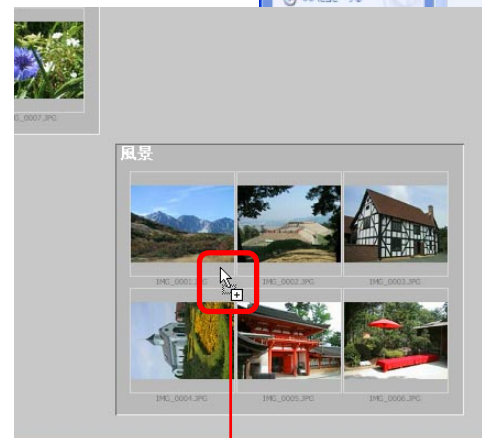
- ・ブラウザエリア内での操作と同様、画像をコピーするときは、ドロップする前に [Ctrl] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。

Windows のウィンドウとの間でコピーする

Windows上のウィンドウに表示されている画像ファイルのアイコンを、ZoomBrowser EX のウィンドウにドラッグアンドドロップすることでもコピーが行えます。



移動したい画像をドラッグして



移動先でドロップ

参考

- ・逆にブラウザエリアの画像をWindowsのウィンドウにドラッグアンドドロップすることでも画像ファイルのコピーが行えます。

その他の方法

■ 複数の画像を移動、コピーする

[Ctrl]キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。また、[Shift]キーを押しながら画像をクリックすることで、連続して並んでいる画像をまとめて選択することができます。

複数の画像を選択した状態で、ドラッグアンドドロップを行うと、複数の画像を一度に移動、コピーすることができます。

■ フォルダごと移動、コピーする


画像ではなくフォルダを選択した状態(表示モードがズームモードの場合は、フォルダの枠内で画像のないところをクリックすると選択できます)でドラッグアンドドロップを行うと、フォルダごと移動、コピーすることができます。

表示モードやフォルダの選択については、第4章の「表示モードを変更する」と「フォルダを選ぶ」で説明します。

■ メニューを使ってコピーする

画像を選択して[編集]メニューから[コピー]を選択します。次にコピー先のフォルダをフォルダエリアで選択して[編集]メニューから[貼り付け]を選択することで、画像のコピーができます。(ただし、Windows 98 SEでは操作できません)


参 考

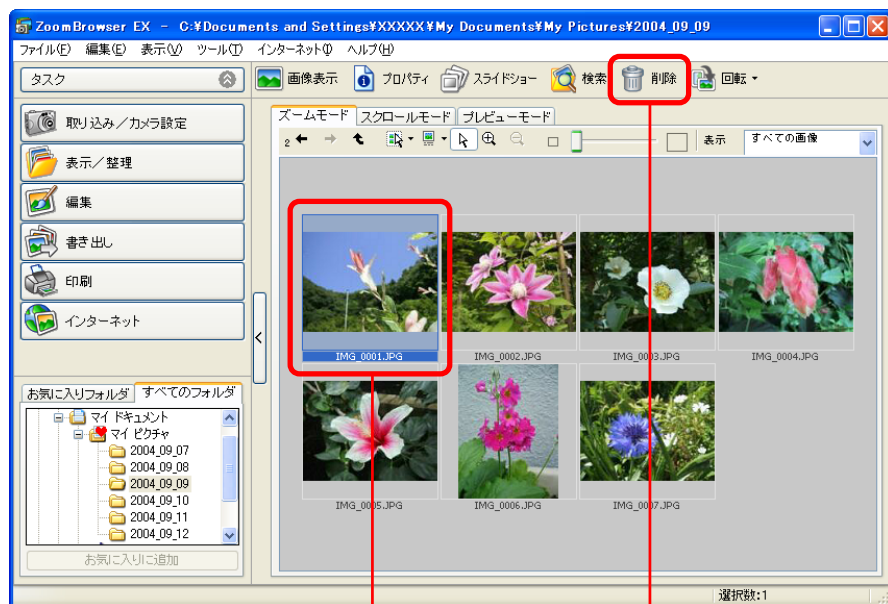
- ・表示コントロールパネルの メニューから[すべて選択]を選択するか、[編集]メニューの[すべて選択]を選択すると、現在ブラウザエリアに表示されている全フォルダと全画像を一度に選択することができます。

画像を削除する (1 / 2)

不要な画像やフォルダを削除する操作を説明します。

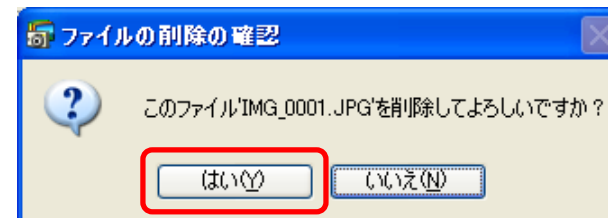
画像を削除する

ブラウザエリアで不要な画像を選択した後、 (削除) をクリックします。



削除したい画像を選択して、[削除] をクリック

次のような確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。




参 考

- ・ 間違って必要な画像を削除してしまった場合には、Windowsのデスクトップにある[ごみ箱]アイコンをダブルクリックしてウィンドウを開きます。そして、画像を選択した後、[ごみ箱のタスク]の[この項目を元に戻す]をクリックしてください。(Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SEの場合は、画像を選択した後、画面左側の[元の場所に戻す]をクリックします)

ZoomBrowser EXに切り替え、[表示]メニューの[フォルダの更新]を選択すると、画像が元の場所に表示されます。

その他の方法

■ 複数の画像を削除する

[Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことや [Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、 (削除) をクリックすると、複数の画像を一度に削除することができます。


■ メニューを使って削除する

画像を選択して [ファイル] メニューから [削除] を選択することでも、画像の削除ができます。

参 考

- ・これらの操作の後、[ごみ箱] アイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、[ごみ箱のタスク] の [ごみ箱を空にする] を実行すると、画像が完全に削除されます。
(Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SEの場合は、画面左側の [ごみ箱を空にする] を実行すると、画像が完全に削除されます)

フォルダを削除する

ブラウザエリアで不要なフォルダを選択した後、 (削除) をクリックします。

フォルダを選択して [ファイル] メニューから [削除] を選択することでも削除ができます。

重 要


- ・フォルダを削除すると、その中に入っていた実際の画像やフォルダがすべて削除されます。

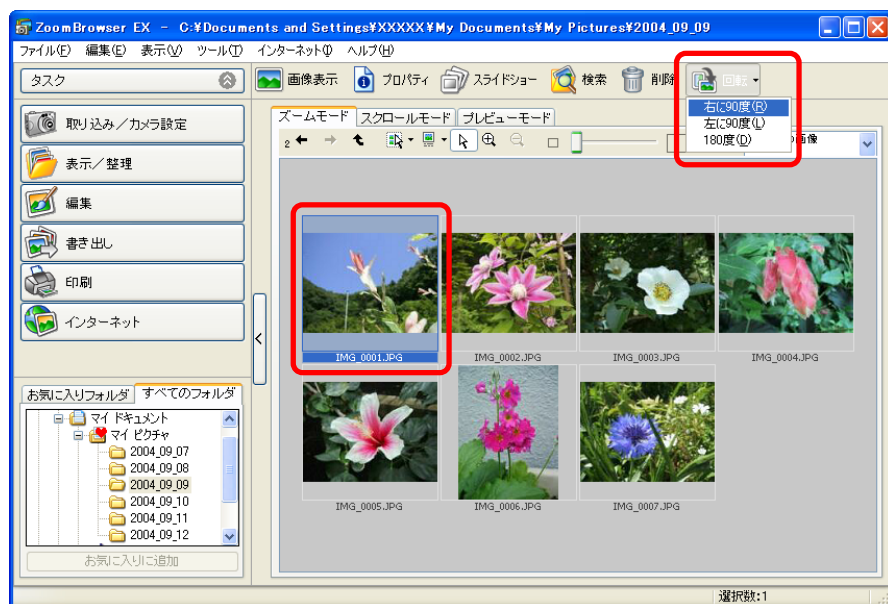
ここでは、カメラを縦位置に構えて撮った画像を、正しい向きに回転する操作を説明します。

重要

- ・初期状態では、ZoomBrowser EX上で画像を回転すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルも回転したものに書き換えられます。

画像を回転する

回転する画像を選択した後、（回転）をクリックします。表示されたメニューで、目的の回転方法を選択します。



参考

- ・[右に90度]は時計回り、[左に90度]は反時計回りとなります。
- ・画像の回転には2種類の方法があります。初期状態では、オリジナルの画像が回転するように設定されています。
- ・回転方法の設定については、付録の「環境設定について (3/3)」の「[回転] タブ」で説明しています。

その他の方法

■ 複数の画像を回転する

[Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことや [Shift] キーを押しながら画像をクリックすることで、複数の画像を選択することができます。複数の画像を選択した状態で、操作を行えば、複数の画像を一度に回転することができます。


■ メニューを使って回転する

画像を選択した後、[編集] メニューの [画像の回転] サブメニューから、目的の回転方法を選択することでも、画像の回転ができます。

画像の情報を見る (1 / 2)


選択した画像のさまざまな情報を見る操作です。

プロパティウィンドウで情報を見る

ブラウザエリアで画像を選択した後、 (プロパティ) をクリックすると、プロパティウィンドウが表示されます。

プロパティウィンドウでは、画像の更新日やファイルサイズ、撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。

また、ファイル名を変更したり、お気に入り度やキーワードを設定したり、「コメント」を入力することができます。

プロパティのウィンドウを閉じるときは、 (クローズボックス) をクリックします。

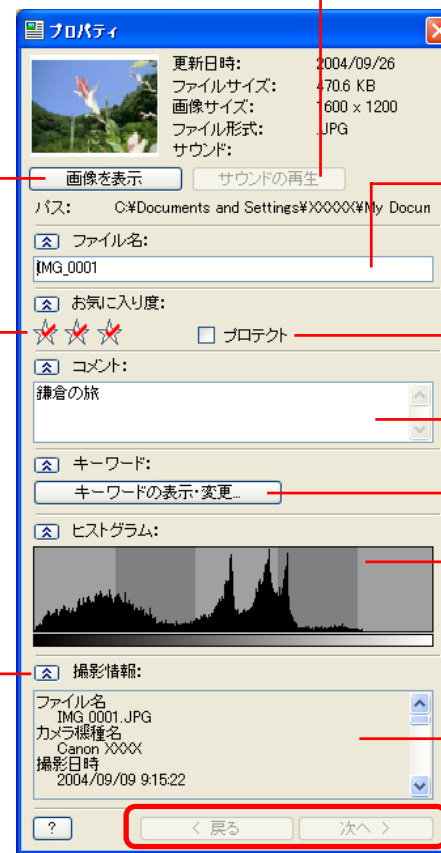
参 考

- ・カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合には、撮影に関する情報が失われる場合があります。
- ・複数の画像を選択して、プロパティウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像内で情報表示が切り替わります。
- ・画像を選択して [表示] メニューから [プロパティ] を選択することでも画像の情報を見ることができます。

ビューアウィンドウを表示します

「お気に入り度」を設定します

ここをクリックすることで表示項目の詳細を開いたり、閉じたりすることができます



画像にサウンドが付いている場合、サウンドを再生することができます

ファイル名を変更できます

ここにチェックマークを付けると、読み取り専用ファイルになります

コメントを入力します

キーワードを設定します

ヒストグラム

ここに表示される撮影情報は、お使いのカメラや撮影時の設定によって異なります

表示中の画像の前の画像や次の画像を表示することができます

画像の情報を見る (2 / 2)

プレビューモードで情報を見る

表示モードを [プレビューモード] の状態にして、画像を選択すると、その画像の情報を見ることができます。
この画面では、画像の更新日やファイルサイズ、撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。また、ファイル名を変更したり、お気に入り度やキーワードを設定したり、「コメント」を入力することができます。

「お気に入り度」を設定します

ファイル名を変更できます

画像にサウンドが付いている場合、サウンドを再生することができます

ここにチェックマークを付けると、読み取り専用ファイルになります

コメントを入力します

キーワードを設定します

ヒストグラム

ここに表示される撮影情報は、お使いのカメラや撮影時の設定によって異なります

ここをクリックすることで表示項目の詳細を開いたり、閉じたりすることができます

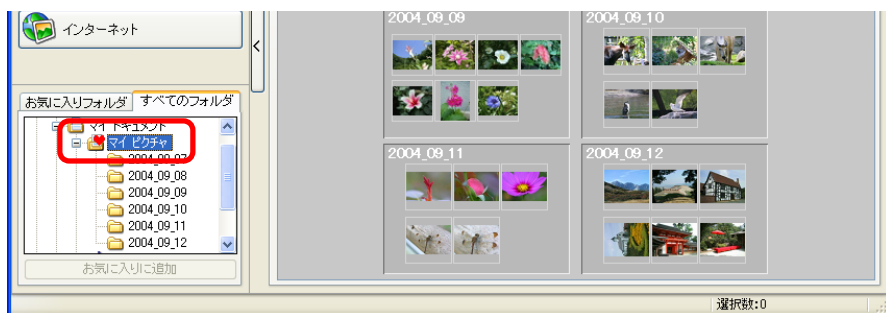
表示中の画像の前の画像や次の画像を表示することができます

フォルダを作る

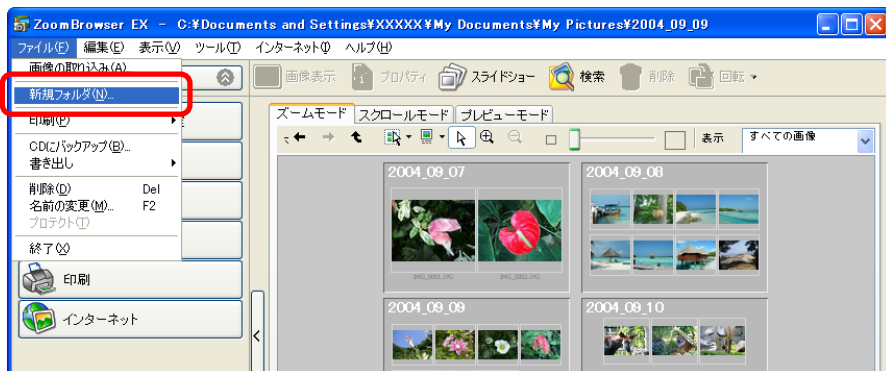
フォルダの中に、新しいフォルダを作る方法を説明します。

フォルダを作成する

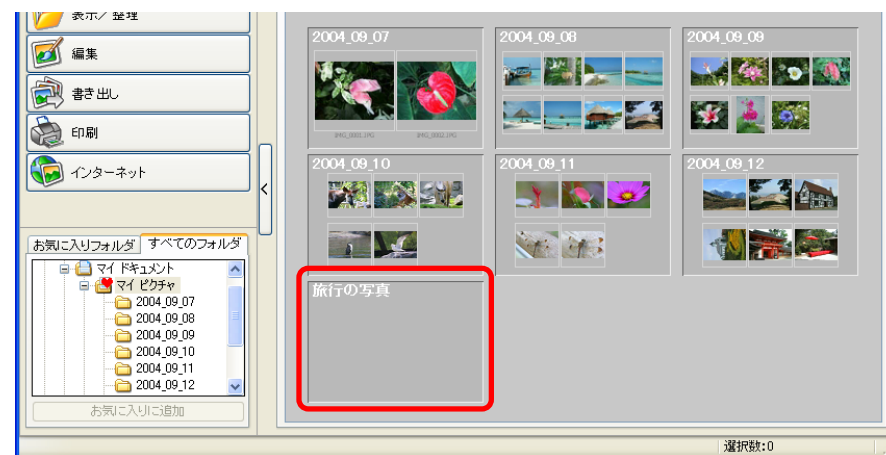
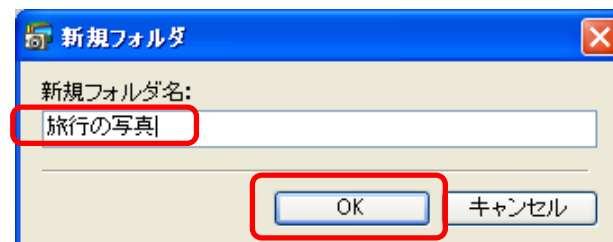
- 1 フォルダエリアで、フォルダを選択します。
ここで選択したフォルダの中に新しいフォルダが作成されます。



- 2 [ファイル]メニューから、[新規フォルダ]を選択します。



- 3 新しいフォルダのフォルダ名を入力し、[OK]をクリックします。
これで、新しいフォルダが作成されます。



参考

- ・ フォルダの名前を変更する操作については、「画像の名前を変更する (2 / 2)」をご覧ください。
- ・ フォルダを削除する操作については、「画像を削除する (2 / 2)」をご覧ください。

フォルダを更新する

ここでは、フォルダの更新の操作を説明します。

フォルダの更新の意味

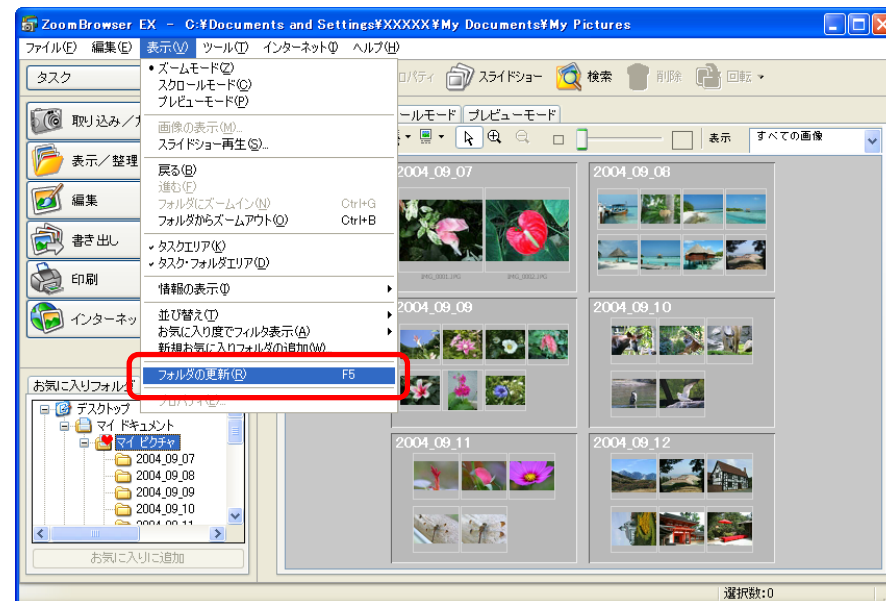
ZoomBrowser EX上で画像の追加や移動、コピー、編集を行っている限り、ZoomBrowser EX内のフォルダや画像ファイルはすべてブラウザエリアに正しく表示されます。

しかし、Windows上で画像ファイルの移動やコピーを行ったり、あるいは別のソフトウェアで画像ファイルを編集したりすると、ZoomBrowser EXの持っている情報と、実際の画像ファイルの情報が、くい違ってしまいます。

このような場合に、「フォルダの現在の状況を調べ、最新の情報を持った状態に作り直す作業」、これが「フォルダの更新」です。

フォルダを更新する

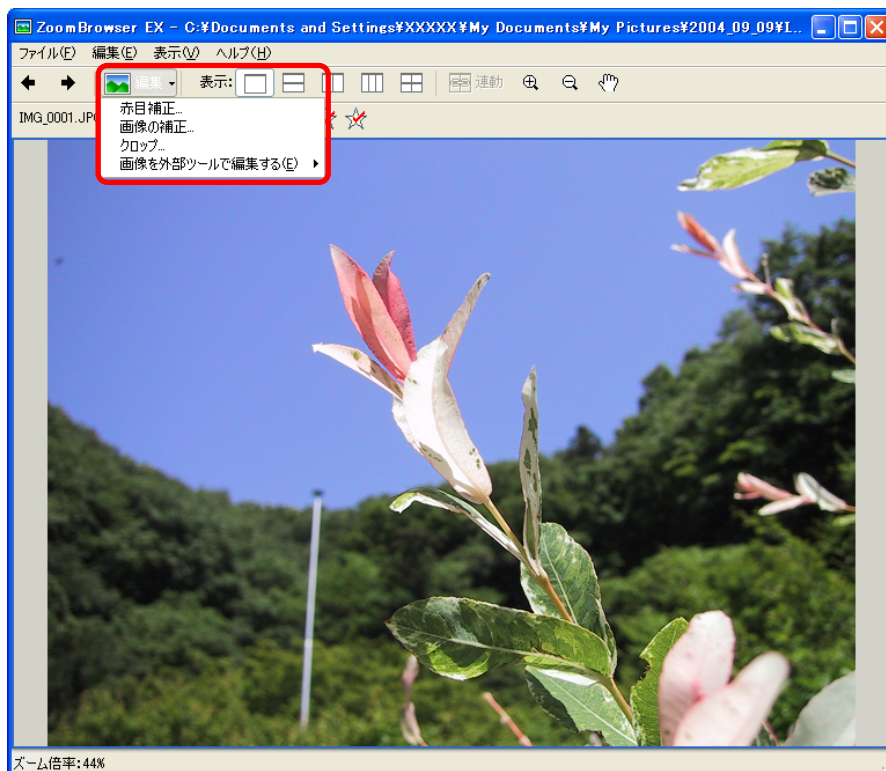
[表示]メニューから[フォルダの更新]を選択します。これで表示しているフォルダが更新されます。



ここでは、ビューアウィンドウに表示されている画像を編集する操作について説明します。

編集機能について

ZoomBrowser EX では、次のような編集作業を行うことができます。



■ 赤目補正

人物の目が赤く写ってしまった画像を補正するときに使います。

■ 画像の補正

明るさ、彩度、コントラスト、RGB（赤緑青）の濃淡を調整することで、画像のイメージを大きく変化させることができます。

■ クロップ（切り抜き）

画像の一部を切り出します。周囲の不要な部分をカットするときに使います。

■ 画像を外部ツールで編集する

「他のソフトウェアで画像を編集する」をご覧ください。


次のページから、この編集機能の操作を説明していきます。

重 要

- ・ビューアウィンドウでRAW 画像や動画の編集はできません。

赤目補正

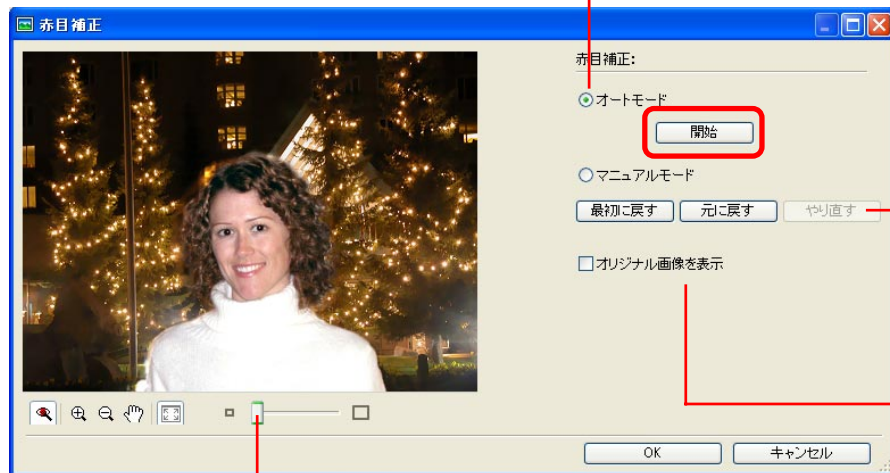
人物の目が赤く写ってしまった場合に、赤目の部分を補正します。

ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [赤目補正] を選択すると、赤目補正のウィンドウが表示されます。

■ オートモード

[オートモード] を選択し、[開始] をクリックすると、自動で赤目補正が行われます。補正が終了したら、[OK] をクリックします。

自動で赤目補正するときを選択します

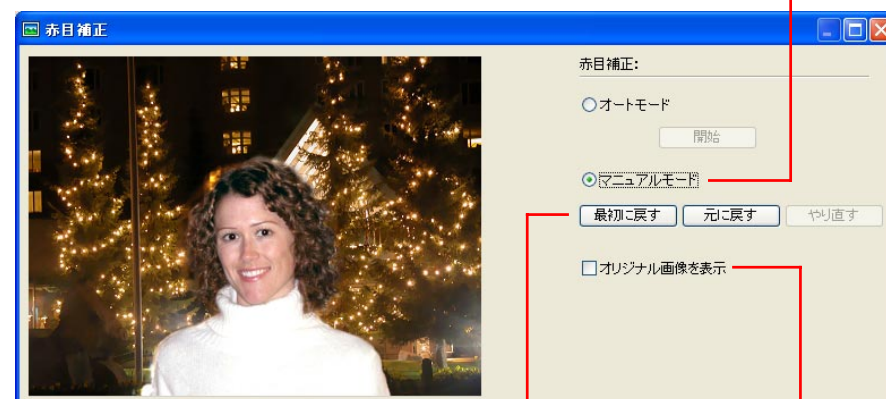


表示倍率を変更することができます

■ マニュアルモード

[マニュアルモード] を選択し、赤目の部分にマウスポインタを移動すると、該当する範囲が強調表示になります。その部分をクリックすると、赤目が自動的に補正されます。補正が終了したら、[OK] をクリックします。

手動で赤目補正するときを選択します



[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
[元に戻す] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直す] をクリックすると、[元に戻す] で取り消した操作をやり直します


チェックマークをつけると補正前の画像に切り替わり、補正後の画像と比較することができます

参 考

- ・ビューアウィンドウの [編集] メニューから [赤目補正] を選択することでも、赤目補正の作業をはじめることができます。

画像の補正

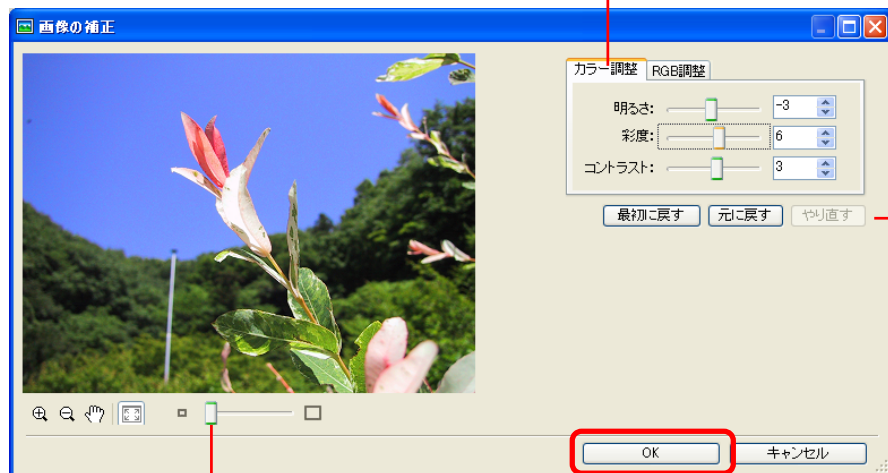
明るさ、彩度、コントラスト、RGB（赤緑青）の濃淡を調整します。

ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [画像の補正] を選択すると、画像補正のウィンドウが表示されます。各スライダーを使って、画像を補正した後、[OK] をクリックします。

参考

- ・ビューアウィンドウの [編集] メニューから [画像の補正] を選択することでも、画像補正の作業をはじめることができます。

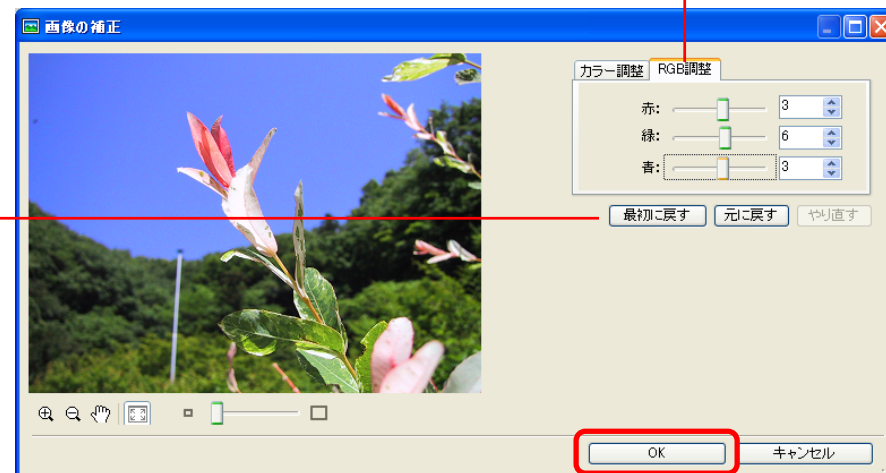
カラー調整のウィンドウ



表示倍率を変更することができます

このタブで切り替えます


RGB調整のウィンドウ



[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
[元に戻す] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直す] をクリックすると、[元に戻す] で取り消した操作をやり直します

クロップ (切り抜き)

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。

ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [クロップ] を選択すると、切り抜きを指定するウィンドウが表示されます。

画像内にマウスポインタを置き、ドラッグすると、四角い枠で切り出す範囲が表示されます。続いて、[画像のクロップ] をクリックすると、指定した範囲が切り出されます。

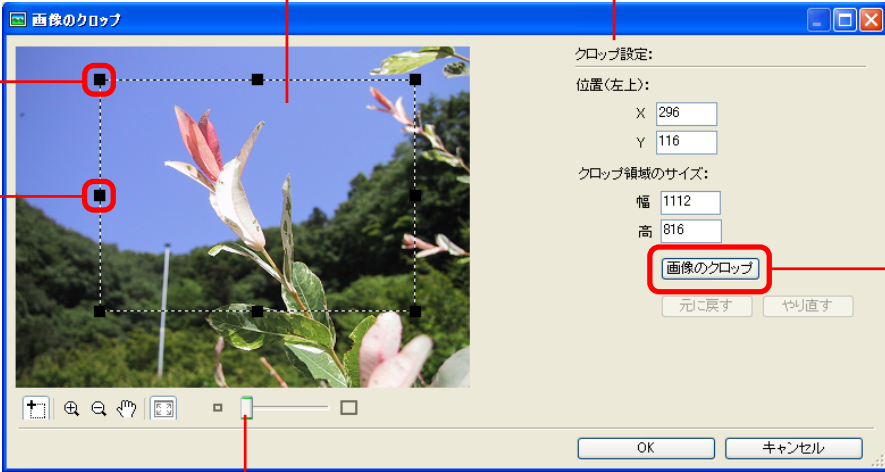
切り抜かれた画像を確認し、[OK] をクリックすると、クロップの完了です。

参考

- ・ビューアウィンドウの [編集] メニューから [クロップ] を選択することでも、クロップの作業をはじめることができます。

ドラッグで範囲指定

範囲を数値で指定することもできます

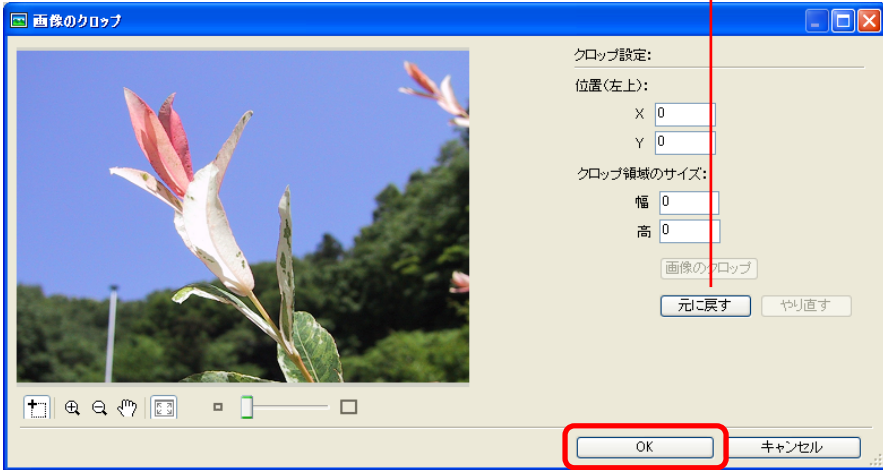


表示倍率を変更することができます

このボタンをクリック ▶

頂点や辺中央をドラッグすることで、範囲を調整することができます

範囲指定をしないおすすめの場合に使用



参 考

- ・編集時には、次のような機能を使うことができます。



「赤目補正」ボタン

(赤目補正のマニュアルモード時のみ有効)

「ズームイン」「ズームアウト」「表示範囲変更」ボタン使用時に、赤目補正を行える状態に戻します。



「クロップ」ボタン (クロップ時のみ有効)

「ズームイン」「ズームアウト」「表示範囲変更」ボタン使用時に、クロップを行える状態に戻します。



「ズームイン/ズームアウト」ボタン

画像をズームイン (表示倍率を大きく) したり、ズームアウト (表示倍率を小さく) して表示します。ズームインしたときは、ナビゲーションウィンドウが表示されます。



「表示範囲変更」ボタン

(画像がズームインされている時のみ有効)

画像をクリックして、そのままドラッグすると、ウィンドウ内で表示されている範囲を変更できます。



「ウィンドウサイズ」ボタン

画像の表示サイズをウィンドウのサイズに合わせます。



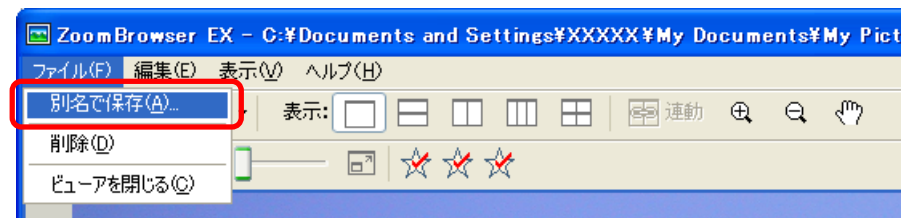
「表示サイズ」

画像の表示倍率を変更します。

別名で保存

オリジナルの画像はそのまま残し、編集した画像を別の名前で保存することができます。

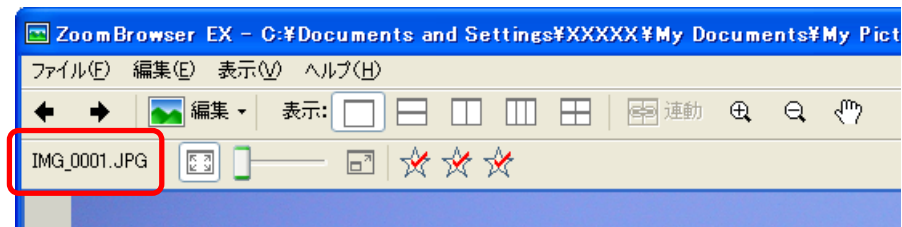
画像の編集を終えた後、ビューアウィンドウの [ファイル] メニューから [別名で保存] を選択すると、保存のダイアログが表示されます。ファイル名やファイルの種類、画質を指定して、[保存] をクリックしてください。



画像を上書き保存する

編集を終えた画像を、オリジナルの画像に上書きする場合は、「別名で保存」の操作で表示される保存ダイアログで、オリジナル画像と同じファイル名を指定して保存します。

(オリジナル画像のファイル名は、ビューアウィンドウに表示されています)




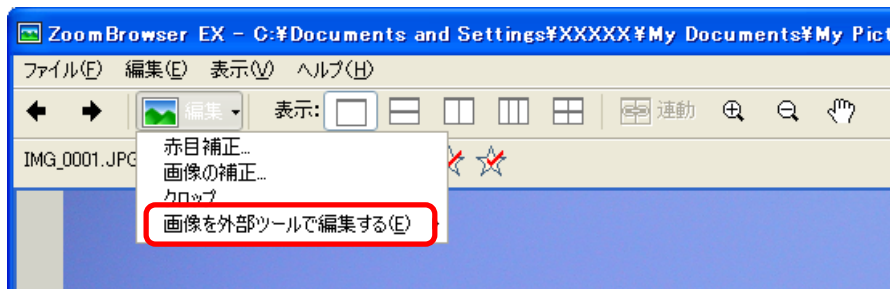
ZoomBrowser EX で選択した画像を、別の画像編集ソフトウェアを使って編集する操作を説明します。

参考

- ・製品に付属している画像編集ソフトウェア（Solution Disk 以外の CD-ROM に収納）がインストールされている場合は、自動的に ZoomBrowser EX のメニューに登録されます。


他のソフトウェアで画像を編集する

ビューアウィンドウの  (編集) をクリックし、[画像を外部ツールで編集する]サブメニューから、編集するソフトウェアを選択します。



これで、画像編集ソフトウェアが起動し、選択した画像が開かれます。

参考

- ・メインウィンドウのタスクエリアで [編集] → [画像を編集する] → [2. 画像エディタを選択する] をクリックした後、[外部の画像エディタで画像を編集する] を選択することでも、画像を編集することができます。
- ・他のソフトウェアを登録したい場合には、ビューアウィンドウの  (編集) をクリックし、[画像を外部ツールで編集する]サブメニューから [一覧の管理] を選択して、登録してください。

画像を電子メールで送る (1 / 2)

この章では、ZoomBrowser EXで保管している画像を、さまざまな場面で活用する方法を説明していきます。

ここでは、画像を電子メールで送る方法を説明します。

重要

- ・画像を電子メールで送るには、お使いのメールソフトがMAPIクライアントに設定されている必要があります。設定方法についてはメールソフトの説明書などをご覧ください。

画像を電子メールで送信する

1 メインウィンドウで [インターネット] をクリックし、[電子メールで画像を送信する] をクリックします。

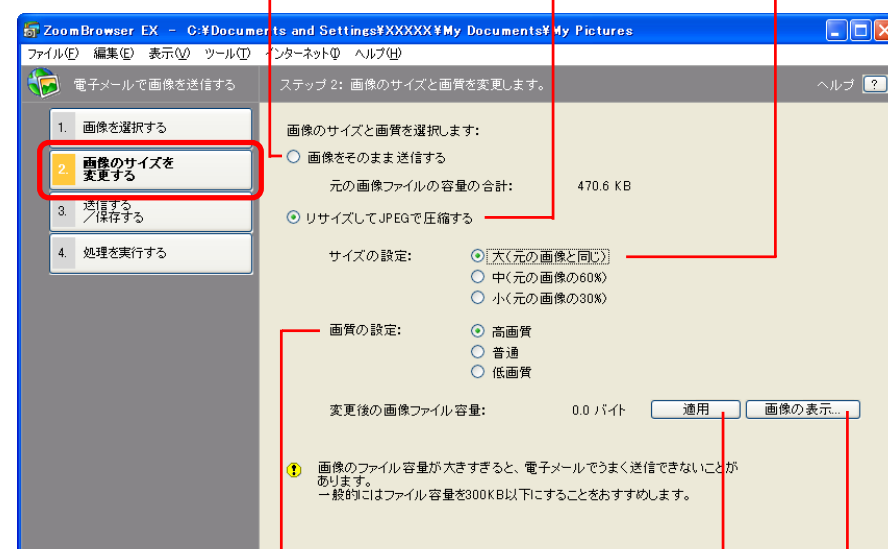
2 [1. 画像を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。

3 [2. 画像のサイズを変更する] をクリックし、画像サイズと画質を設定します。

そのままのファイルサイズで送信する場合には選びます

元の画像に対する縮小率を設定します

ファイルサイズを小さくする場合は、こちらを選びます



画質を設定します（低くするほど画像は粗くなりますが、ファイルサイズは小さくなります）

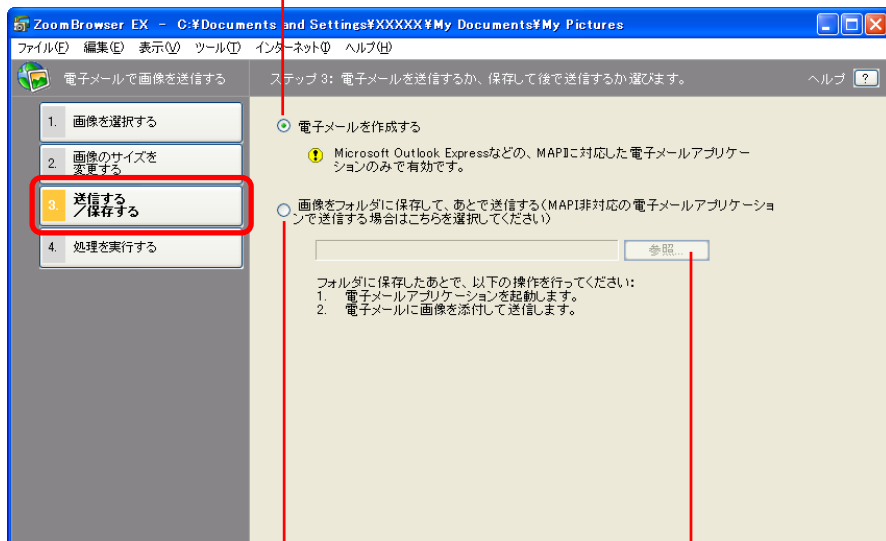
実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います（ファイルサイズは「変更後の画像ファイル容量」に表示されます）

実際に圧縮したときの画質を確認するときをクリックします（プレビュー画像が表示されます）

画像を電子メールで送る (2 / 2)

4 [3. 送信する／保存する] をクリックし、電子メールを送信するか、画像を保存するかを選択します。

すぐに電子メールソフトウェアを起動して、メールを送信するときを選びます

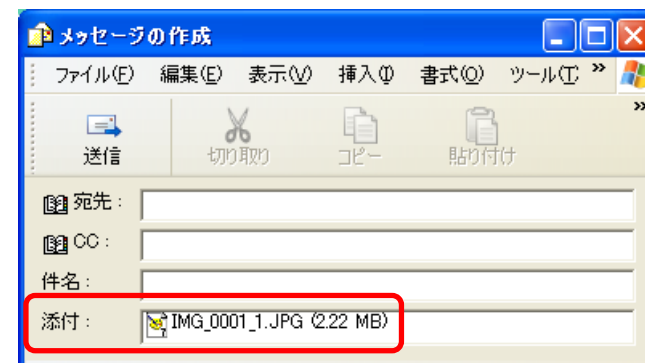


一旦ディスクに画像を保存しておくときに選択します

[画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選択した場合は、[参照] をクリックして保存先を指定します

5 [4. 処理を実行する] をクリックします。

- ・ [電子メールを作成する] を選択した場合：
電子メールソフトウェアが起動し、選択した画像が指定されたメールの送信画面に、添付ファイルとして表示されます。宛先やメール本文を入力してメールを送信してください。



- ・ [画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選択した場合：
指定した保存先に画像が保存されます。
電子メールで画像を送信するときは、電子メールソフトウェアを起動し、保存した画像を添付ファイルとして指定してください。

参 考

- ・ [インターネット] メニューの [電子メールの作成] を選択することでも、画像を電子メールで送ることができます。
- ・ 一部、自動起動できない電子メールソフトウェア (MAPI非対応のもの) もあります。この場合は、画像を一旦ディスクに保存し、電子メールソフトウェアを起動してから、送信メールに添付してください。

画像を別の形式で書き出す (1 / 3)

ここでは、選択した画像を、大きさや解像度、ファイル形式などを変えて別の画像ファイルとして書き出す方法や、スクリーンセーバーや壁紙用のファイルとして書き出す方法、撮影情報をテキストファイルに書き出す方法を説明します。

書き出し形式の種類

画像の書き出しの形式には、次の種類があります。

■ [画像を書き出す]

ファイル形式やサイズを変更して保存します。

ファイル形式は、JPEG形式、TIFF形式、Windowsビットマップ形式（BMP形式）の3種類から選択できます。また、ファイル名の先頭に特定の文字を付加することもできます。

■ [撮影情報を書き出す]

詳細な撮影情報の中から必要な情報を選択して、その情報をテキストファイルとして書き出します。

■ [画像をスクリーンセーバーとして書き出す]

スクリーンセーバー用のファイルとして書き出します。

■ [画像を壁紙として書き出す]

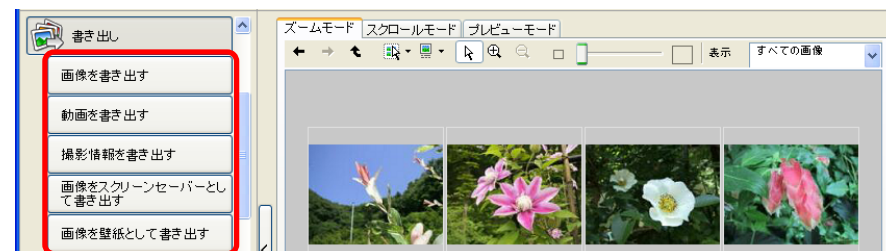
壁紙用のファイルとして書き出します。複数の画像を選択している場合、この書き出しはできません。

参 考

- ・ [画像を書き出す] でファイル形式を JPEG にして保存した場合には、撮影情報も一緒に保存されます。

画像を書き出す

- 1 メインウィンドウで [書き出し] をクリックし、表示されたメニュー項目から、書き出しの形式を選択します。



- 2 [1. 画像を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで書き出したい画像を選択します。複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。

- 3 [2. 書き出しの設定を行う] をクリックし、書き出しの設定を行います。書き出しの設定内容は、書き出し形式によって異なります。各画面での機能や操作方法については、次のページで説明します。

いずれの場合も、書き出し後、どこにファイルが書き出されたかわからなくなってしまうないように、ファイルの保存先やファイル名を確認しておいてください。

- 4 [3. 書き出しを開始する] をクリックします。これで画像が書き出されます。

画像を別の形式で書き出す (2 / 3)

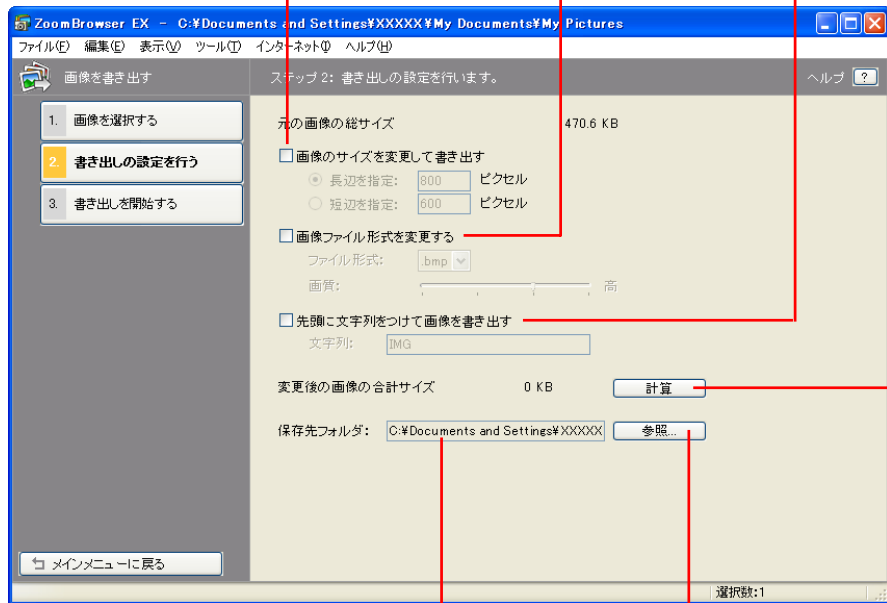
画像を書き出す

各設定を行った後、[3. 書き出しを開始する]をクリックします。

画像の大きさを
変更します

画像のファイル形式
を変更します

ファイル名の先頭に特
定の文字を付加する



保存先フォルダ

保存先を変更します

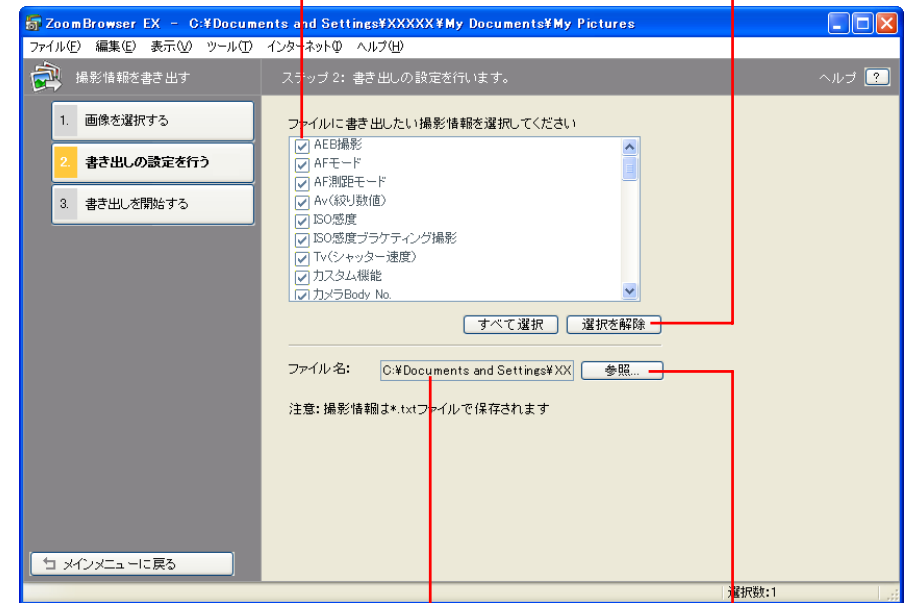
変換後のファイルサイズ
を計算します

撮影情報を書き出す

各設定を行った後、[3. 書き出しを開始する]をクリックします。

書き出す項目にチェック
マークを付けます

チェックマークをまとめて付
けたり、消したりできます



保存先フォルダ

保存先を変更します
(ファイル名も指定します)

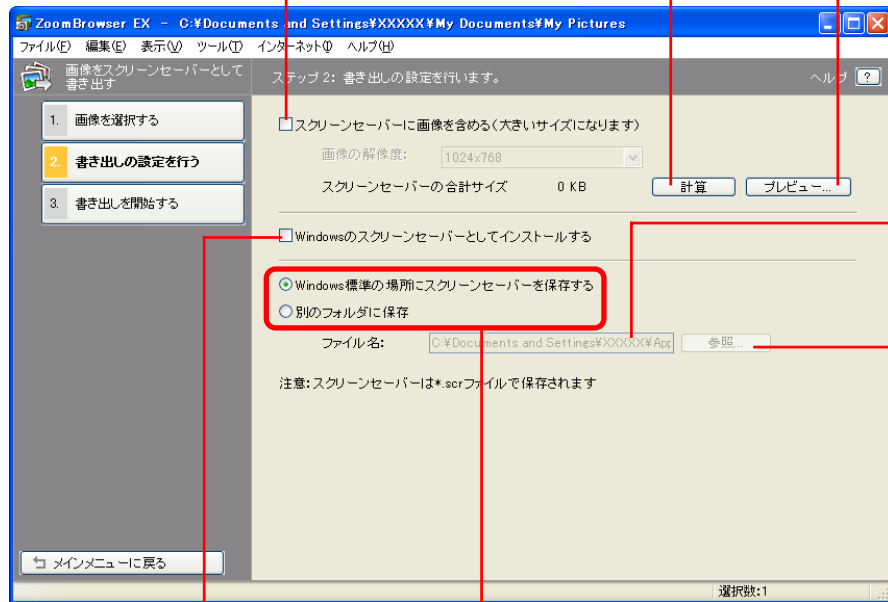
画像をスクリーンセーバーとして書き出す

各設定を行った後、[3. 書き出しを開始する]をクリックします。

選択した画像を、新しいスクリーンセーバーに埋め込む場合は、チェックマークを付けます(すぐ下の項目で、解像度を選択します)

変換後のファイルサイズを計算します

変換後の画像を見ることができます



保存先フォルダ

Windowsのスクリーンセーバーとして書き出す場合に、チェックマークを付けます

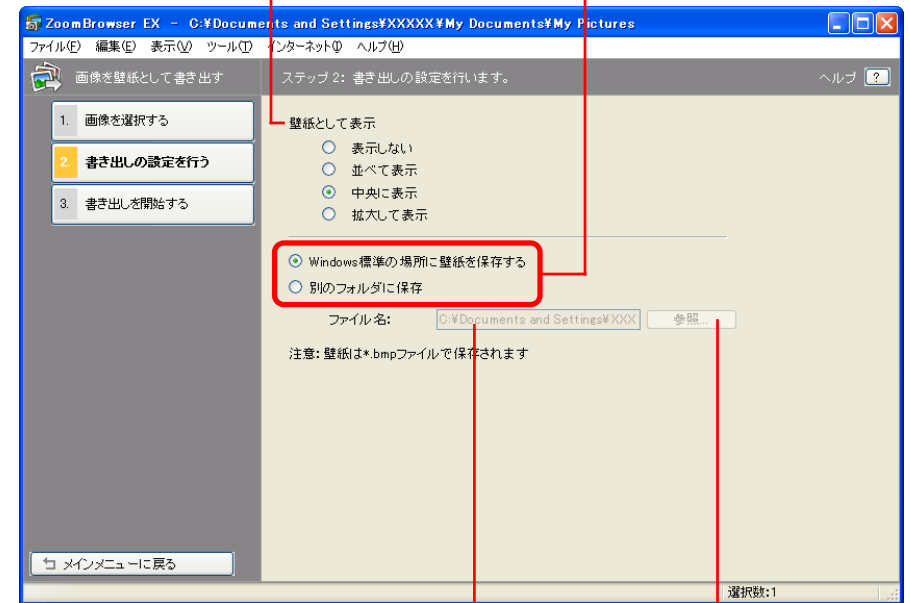
Windowsのスクリーンセーバー用フォルダに保存するか、保存先を指定するかを選択します

画像を壁紙として書き出す

各設定を行った後、[3. 書き出しを開始する]をクリックします。

壁紙の表示方法を選択します

Windowsの壁紙用フォルダに保存するか、保存先を指定するかを選択します



保存先を変更します
(ファイル名も指定します)

保存先フォルダ

保存先を変更します
(ファイル名も指定します)

スライドショーで再生する (1 / 2)

選択した複数の画像を、画面いっぱいに連続して表示する「スライドショー」の使い方を説明します。

スライドショーを設定し、実行する

1 メインウィンドウで [表示／整理] をクリックし、[スライドショーで表示する] をクリックします。

2 [1. 画像を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで表示したい画像を選択します。

複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。

ここで選択した順番でスライドショーの画像表示が行われます。

画像を画面に表示する際の拡大／縮小の方法を選択します

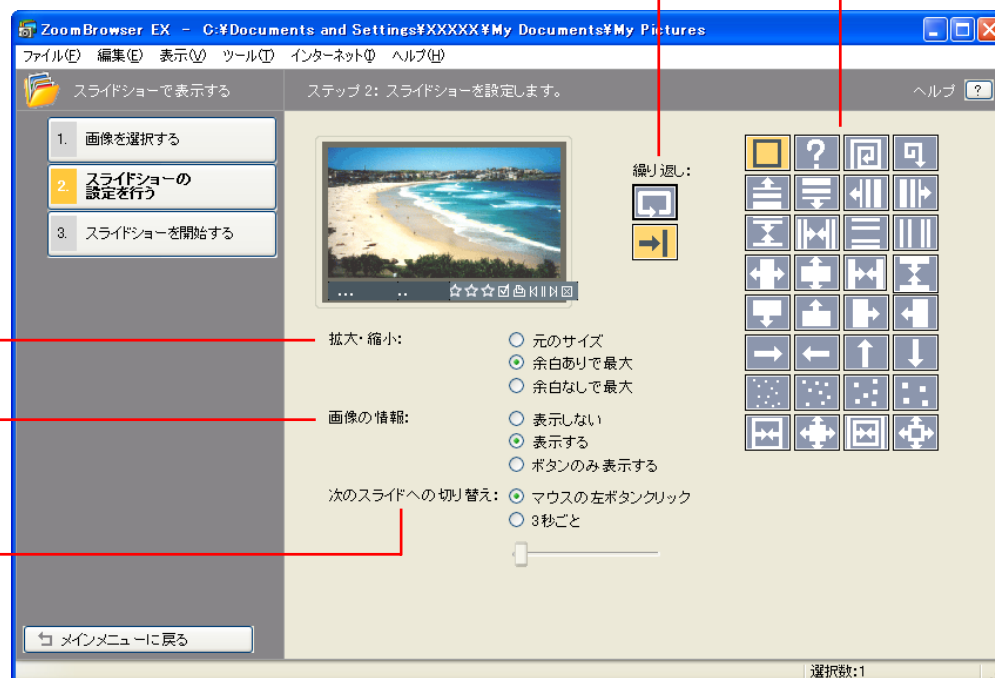
ファイル名やタイトルなどの画像情報や操作ボタン (次のページで説明します) の表示方法を選択します

画像が表示された後、自動で進行しないようにする場合は「マウスの左ボタンクリック」を選択します
自動的に次の画像が表示されるようにする場合は「X秒ごと」を選択し、待機する秒数をスライダーで指定します

3 [2. スライドショーの設定を行う] をクリックし、スライドショーの表示方法を設定します。

一通りのスライドショーが終了した後、再度はじめてから開始する (上) か、スライドショーを終了する (下) かを選択します

画像の切り替え時に使用する効果を選択します (効果をクリックすると、その効果が画面で確認できます)
なお、「?」は「ランダムに効果を利用する」という効果です




- 4 [3. スライドショーを開始する] をクリックします。
スライドショーがはじまります。



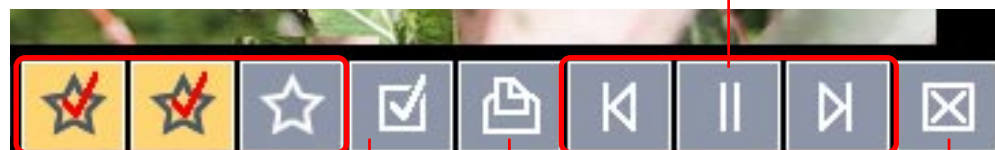
前ページの設定で、「画像の情報」の「表示する」を選択すると、ファイル名や操作ボタンなどが表示されます

参 考

- ・フォルダの全画像をスライドショーで見る場合には、表示コントロールパネルの  メニューから [すべて選択] を選択すると便利です。
- ・[表示] メニューから [スライドショー再生] を選択することでも、スライドショーを開始することができます。

スライドショーの実行中には、画面右下の操作ボタンを使って次のような操作をすることができます。

左から【前の画像に戻るボタン】、【一時停止するボタン】、【次の画像に進むボタン】です



スライドショーを終了するときをクリックします

【プリント指定ボタン】

スライドショーの実行中、プリントしたい画像があったらこのボタンをクリックします (ボタンがオレンジ色に変わります)
スライドショーが終了すると、PhotoRecord (プリントソフトウェア) が自動的に起動し、選択した画像をプリントする画面が表示されます

【画像選択ボタン】

任意の画像でこのボタンをクリックしておくと、スライドショー終了後、クリックした画像がブラウザエリアで選択された状態となります

【お気に入り度設定ボタン】

スライドショーの実行中に、表示中の画像のお気に入り度を設定することができます

画像にサウンドを付ける

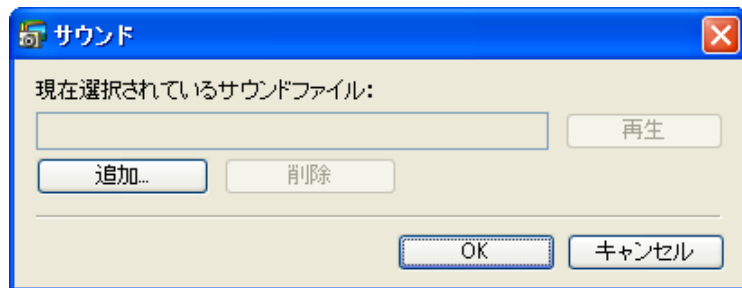
画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

参 考

- ・ 画像に付けるサウンドファイルは、次のいずれかのファイル形式になっている必要があります。
WAVE形式（拡張子は「.wav」）のファイル
MIDI形式（拡張子は「.mid」「.midi」）のファイル

画像にサウンドを付ける

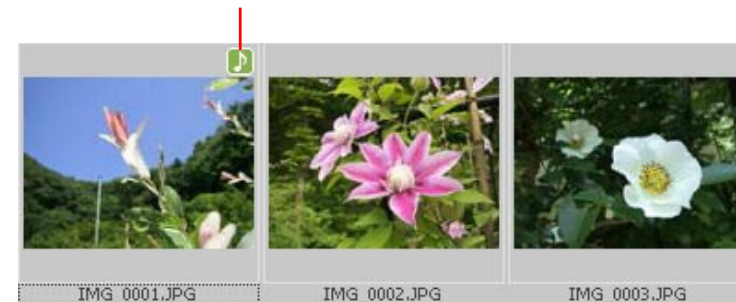
ブラウザエリアで画像を選択した後、[編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選択します。
次のようなウィンドウが表示されます。



[追加]をクリックすると、ファイルを選択するダイアログが表示されますので、画像に付けるサウンドファイルを選択し、[開く]をクリックします。続いて、[OK]をクリックすると、画像にサウンドが付けられます。

サウンドの付いた画像には、次のようなマークが表示されます。

サウンドが付いていることを示すマーク

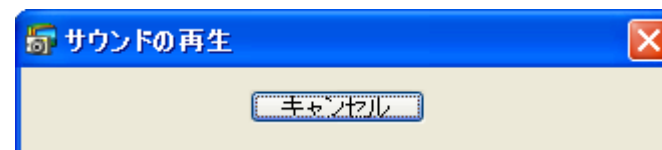


参 考

- ・ サウンドを外したい場合は、その画像を選択した後、[編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選択し、[削除]をクリックします。続いて、[OK]をクリックすると、サウンドが削除されます。
- ・ 画像にサウンドファイルを付けると、指定したサウンドファイルが、その画像ファイルと同じフォルダにコピーされます。

画像のサウンドを再生する

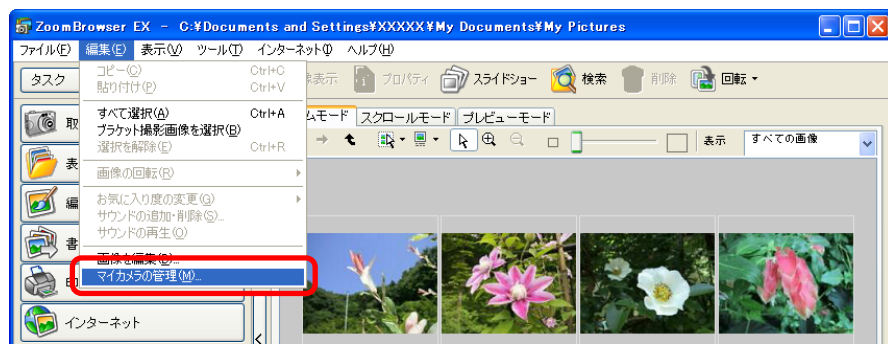
サウンドの付いた画像を選択した後、[編集]メニューから[サウンドの再生]を選択します。次のようなウィンドウが表示され、再生が実行されます。



マイカメラサウンドを作成する (1 / 2)

ここでは、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」を録音、編集する「マイカメラサウンド作成」の機能を紹介します。

メインウィンドウの [編集] メニューから [マイカメラの管理] を選択します。



マイカメラウィンドウが表示されたら、[個別に設定] タブをクリックし、[マイカメラサウンドの作成] をクリックします。

「My Camera Sound Maker (マイカメラサウンドメーカー)」のウィンドウが表示されます。

重要

- QuickTime がインストールされていないと、マイカメラサウンド作成の画面を起動することはできません。

参考

- この機能の操作方法の詳細については、ヘルプ ([?] ボタンで開きます) をご覧ください。

サウンドの録音と編集

The screenshot shows the 'My Camera Sound Maker' application window. The interface includes a title bar, a main panel with a speaker icon and text, a tabbed menu (1. 起動音, 2. シャッター音, 3. 操作音, 4. セルフタイマー音, 5. 保存), a toolbar with '録音', '開く', 'サウンド形式', and 'カット' buttons, a volume slider, a waveform display, and playback controls. Red lines and text boxes provide annotations for various features:

- 録音を実行します**: Points to the '録音' button.
- 音声ファイルを開きます**: Points to the '開く' button.
- 終了します**: Points to the close button (X).
- ファイル形式を変更します**: Points to the 'サウンド形式' button.
- ヘルプを表示します**: Points to the help button (?).
- 不要な部分をカットします**: Points to the 'カット' button.
- このタブで録音、編集の対象を切り替えます**: Points to the tabbed menu.
- 再生開始位置を示します**: Points to the playhead on the waveform.
- 音量**: Points to the volume slider.
- 青と赤のつまみの動きを設定します**: Points to the blue and red markers on the waveform.
- 再生します**: Points to the play button.

再生開始位置を示します

再生します

この青と赤のつまみで音声の範囲を指定します (このつまみで必要な範囲を指定した後、上の [カット] で不要な部分を削除します)

マイカメラサウンドを作成する (2 / 2)

重要

- ・音声の長さが制限を超えている場合には、「サウンド時間」が赤い数字で表示されます。

この場合は、青と赤のつまみで必要な音声の範囲を囲み、[カット]のメニューから[青のつまみより前と、赤のつまみの後の両方をカットする]を選択して不要な部分を削除してください。

また、[青と赤のつまみを制限時間以下に限定する]のボタンをクリックしておくと、各つまみが制限時間以上の幅には開かなくなります。

参考

- ・音量つまみの設定は、保存する音声ファイルの音量に反映されます。つまり、録音した音をパソコンで再生したときに音が大きすぎるからといって、音量つまみで音量をしぼると、カメラに転送したとき、妙に音が小さくなってしまうこととなります。パソコンでの再生音が大きすぎる場合は、スピーカーなどのボリュームつまみで音量をしぼってください。

サウンドの保存

保存を実行します（ファイル名を付ける画面が表示されます）



保存する音を選択します

参考

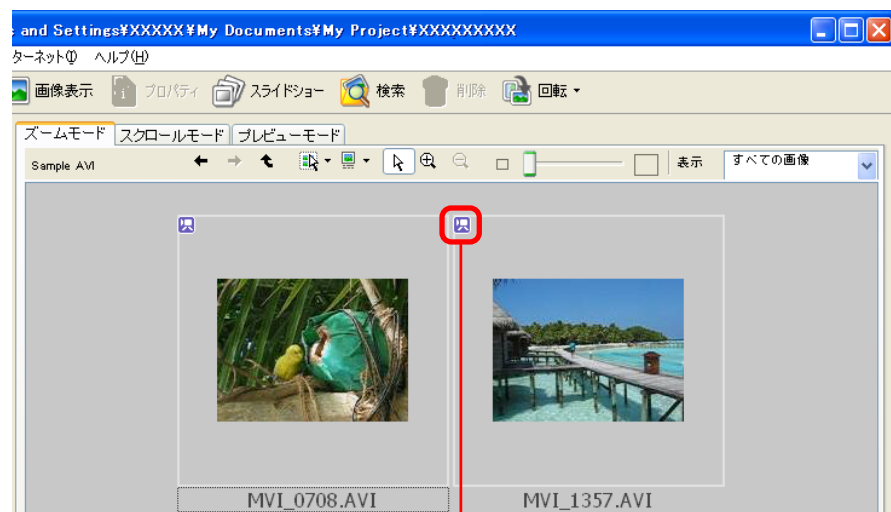
- ・実際のファイル名は、指定した文字の後ろに、サウンドの種類を示す文字（_OP01や_SS01など）と拡張子（.WAV）が付けられたものとなります。
- ・複数の種類の音声を一度に保存する場合、ファイル名の前半の文字は同一となります。

動画を再生する

ZoomBrowser EXで動画を扱うことができます。

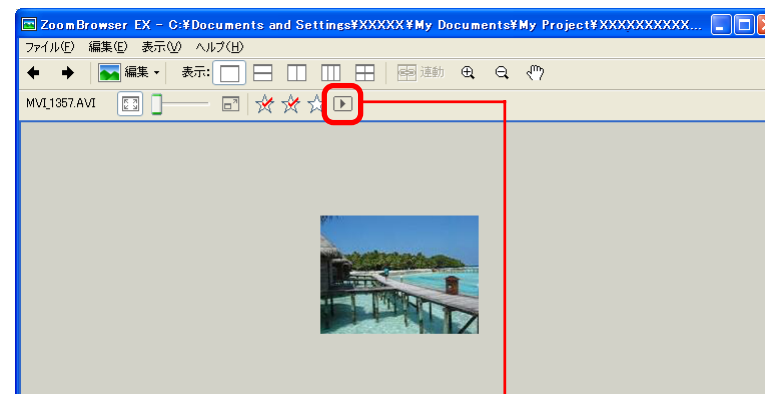
動画ファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込んだり、ブラウザエリアで表示することができます。

このとき、ブラウザエリアにはサムネイルと動画のマークが表示されます。(QuickTime形式の動画は、動画のマークのみ表示されます)

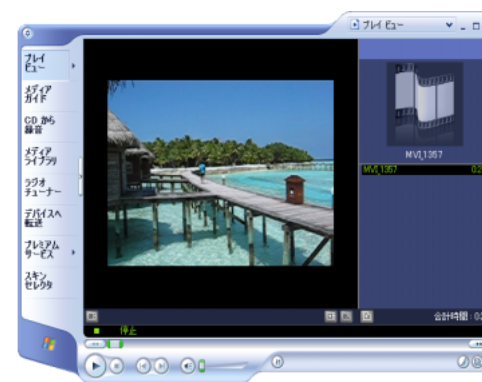


動画マーク

サムネイルをダブルクリックすると、ビューアウィンドウが表示されます。ビューアウィンドウで[再生] ボタンをクリックすると、Windows® Media™ PlayerまたはQuickTime Playerが起動し、動画ファイルを再生することができます。



このボタンをクリックします



Windows® Media™ Player
のウィンドウ

動画を編集する (1 / 4)

パソコンに取り込んだ動画や静止画をつなげたり、タイトルなどの文字やBGMを挿入したり、さまざまな効果を付けたりして、動画を作成することができます。

参考

- ・動画は、Motion JPEG形式のAVIファイルとして保存されます。

動画を編集する操作

- 1 メインウィンドウで [編集] をクリックし、[動画を編集する] をクリックします。
- 2 [1. 画像を追加する] をクリックし、ブラウザエリアで編集したい画像（動画または静止画）を選択します。複数の動画や静止画を選択できます。
- 3 画面の左側に表示される手順2～5にしたがって、動画を編集した後、最後に [6. 終了する] をクリックします。
各画面での機能や操作方法については、次ページから説明していきます。

この手順にしたがって
操作を進めていきます

ガイダンス

詳しい操作方法を知りたいときは、
このボタンをクリックします



ストーリーボードエリア
選択した画像のサムネイルが表示されます
左端の画像から、右方向へ順番に画像がつながります

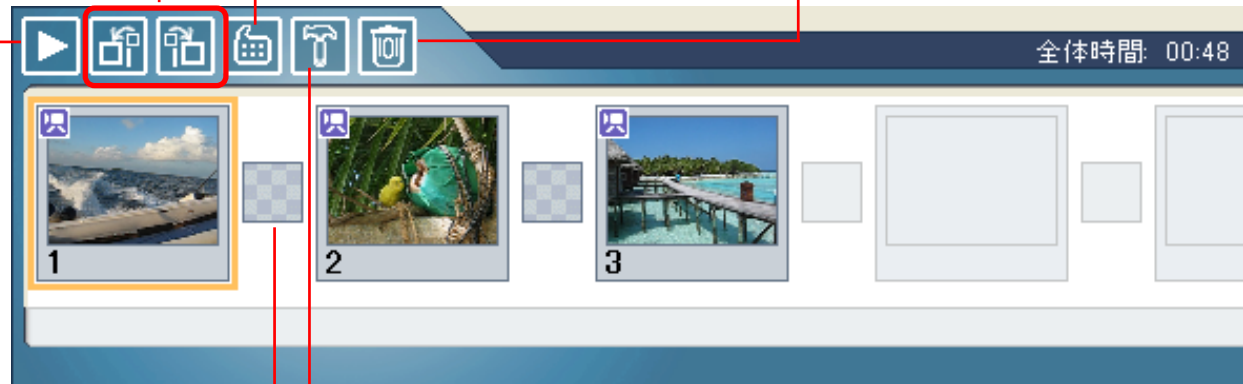
ストーリーボードエリアの機能

選択した画像の順番を
変更します

選択した画像のプロパティを
表示します

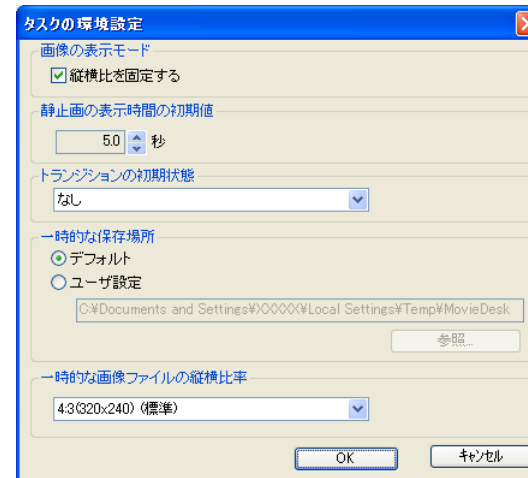
選択した画像をストーリー
ボードから削除します

このボタンをクリックすると、編集中の
動画が再生されます



トランジションボックス
となり合った画像と画像のつなぎ目
に使われる特殊効果のマークが表示
されます

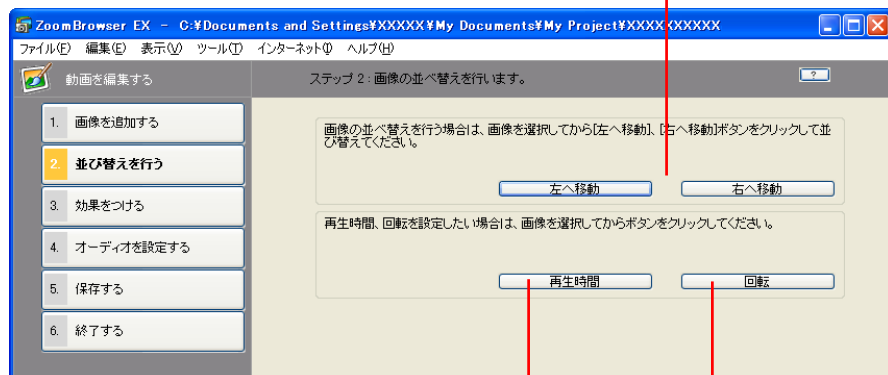
動画編集全体の設定
を行う画面が表示さ
れます



動画を編集する (3 / 4)

[2. 並び替えを行う] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像を、
左または右に1つ動かします



ストーリーボードエリアで動画を選択してこのボタンをクリックした場合には、動画の再生範囲（再生開始と終了）を設定することができます

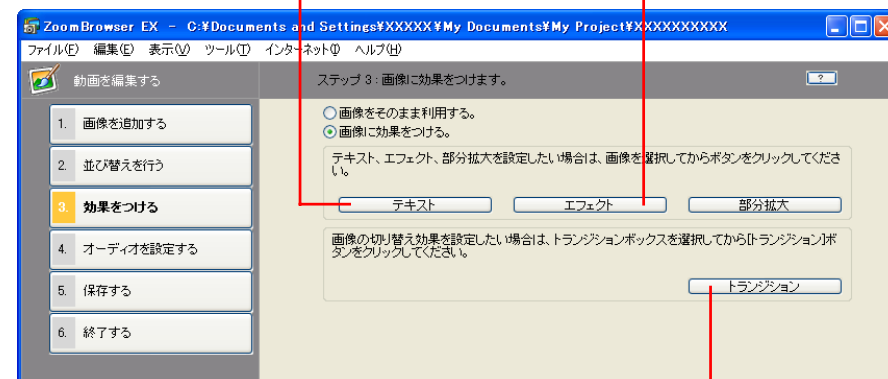
ストーリーボードエリアで静止画を選択してこのボタンをクリックした場合には、静止画の表示時間を設定することができます

選択した画像を回転させたり、反転させたりすることができます

[3. 効果をつける] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像にタイトルなどの文字を書き込みます
文字のフォントを指定したり、表示時間、表示位置、文字のスクロールなどを設定することができます

ストーリーボードエリアで選択した画像を、セピア調やモノクロに変換したり、フィルムのようなノイズを加えたりすることができます

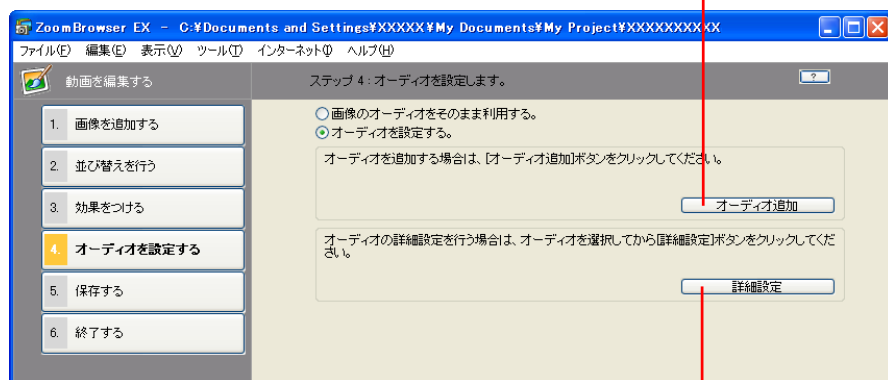


ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選択してこのボタンをクリックすると、その前後の画像が切り替わるときの効果を設定することができます

動画を編集する (4 / 4)

[4. オーディオを設定する] 画面の機能

MP3形式やWAV形式の音声ファイルを、BGM（バックグラウンドミュージック）や効果音として追加することができます。この操作で音声ファイルを追加した場合には、ストーリーボードエリアのサムネイルの下に、音声ファイルの持続時間を示すバーが表示されます。

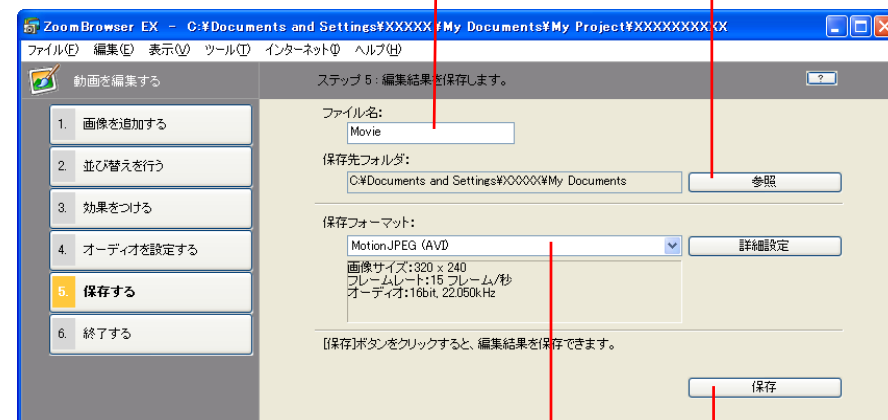


ストーリーボードエリアで動画、または追加した音声ファイルを選択してこのボタンをクリックすると、動画や音声ファイルの音量を調整したり、フェードイン（徐々に音量が上がる）やフェードアウト（徐々に音量が下がる）の設定を行うことができます。

[5. 保存する] 画面の機能

ファイル名を指定します

保存先のフォルダを選択します



この部分で、[Motion JPEG (AVI)] を選択し、右の [詳細設定] をクリックすると、保存する動画のサイズ（縦横の画素数）やフレームレート（1秒当たりのコマ数）を設定することができます。

保存を実行します

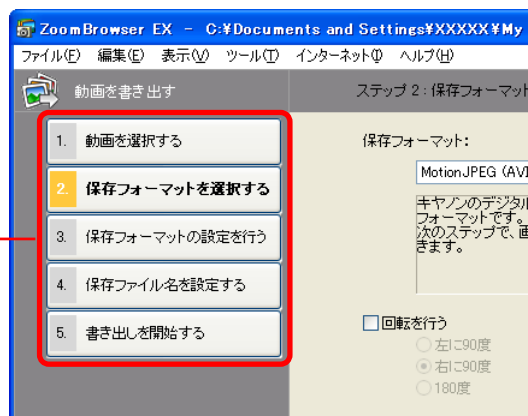
動画を書き出す (1 / 2)

動画を別のファイル形式や大きさを変えて書き出します。(エクスポートします)

動画を書き出す操作

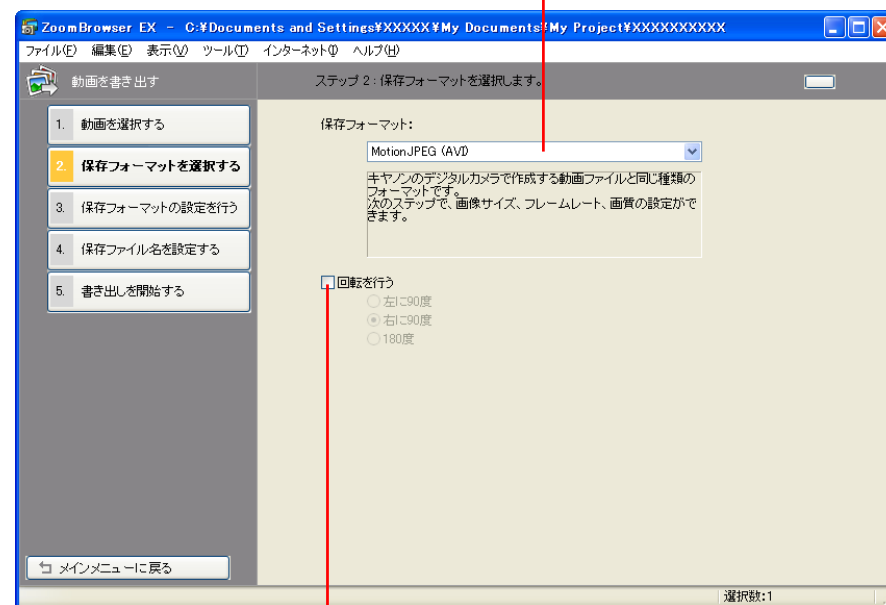
- 1 メインウィンドウで [書き出し] をクリックし、[動画を
書き出す] をクリックします。
- 2 [1. 動画を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで
書き出したい動画を選択します。
複数の動画を選択できます。
- 3 画面の左側に表示される手順 2 ~ 4 にしたがって、操
作を進め、最後に [5. 書き出しを開始する] をクリッ
クします。
各画面での機能や操作方法については、次ページから説明してい
きます。

この手順にした
がって操作を進め
ていきます



[2. 保存フォーマットを選択する] 画面の機能

保存する動画のファイル形式を [Motion JPEG (AVI)] または
[QuickTime ムービー (mov)] から選択します

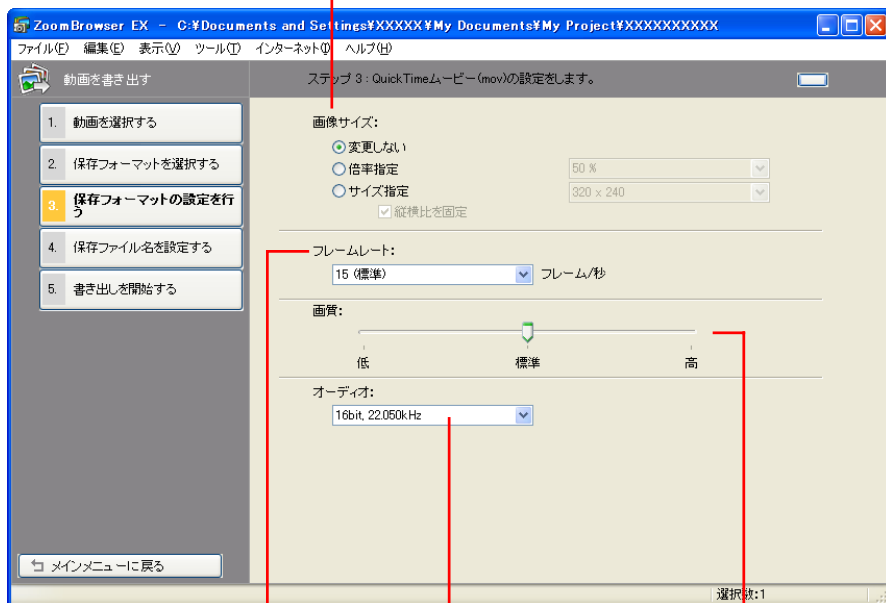


動画を回転させて保存したい場合に、ここにチェック
マークを付けて、回転方向を指定します
この機能は、カメラを縦位置にかまえて撮影した動画を
正しい向きにしたいときなどに使います

動画を書き出す (2 / 2)

[3. 保存フォーマットの設定を行う] 画面の機能

保存する動画の大きさを変える場合は、[倍率指定] または [サイズ指定] を選択して、大きさを指定します



1 秒間に表示される
コマ数を選択します

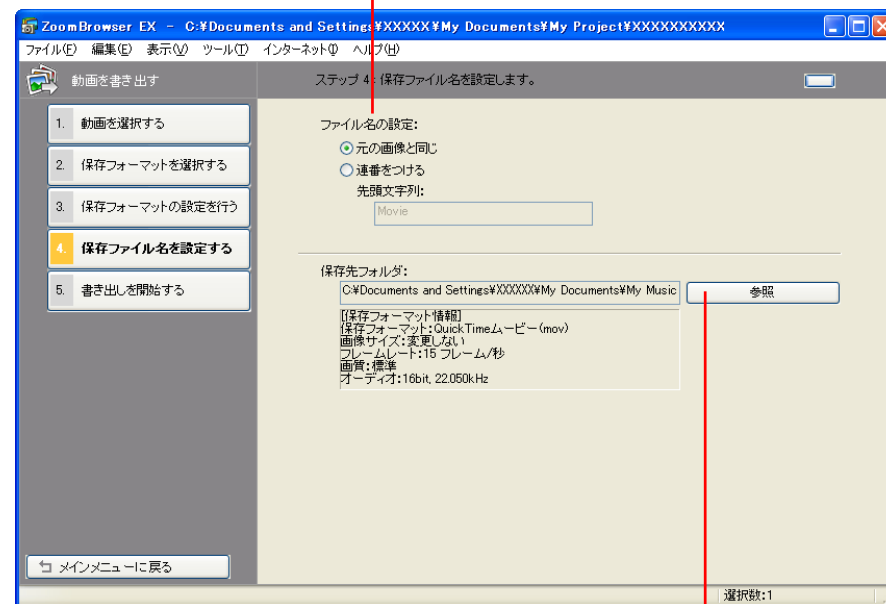
音質を選択
します

画質を設定します
画質が高いほど、美しい画像
になりますが、ファイルサイズ
が大きくなります

[4. 保存ファイル名を設定する] 画面の機能

元の動画と同じファイル名で保存する場合は[元の画像と同じ] を選択します

選択した複数の動画に連番を付ける場合は、[連番をつける] を
選択し、番号の前に付く名称を指定します



保存先のフォルダを選択します

RAW 画像を現像する (1 / 5)

お使いのカメラが、RAW 画像に対応している場合には、より高画質な画像を扱うことができます。

ただし、RAW 画像は特殊なファイル形式のため、そのままでは画像処理ソフトウェアなどで開いたりすることはできません。

一般的な画像のファイル形式に変換するためには、「現像」という処理 (TIFF や JPEG 形式に変換して保存する処理) が必要になります。ここでは、現像の方法について説明します。

重要

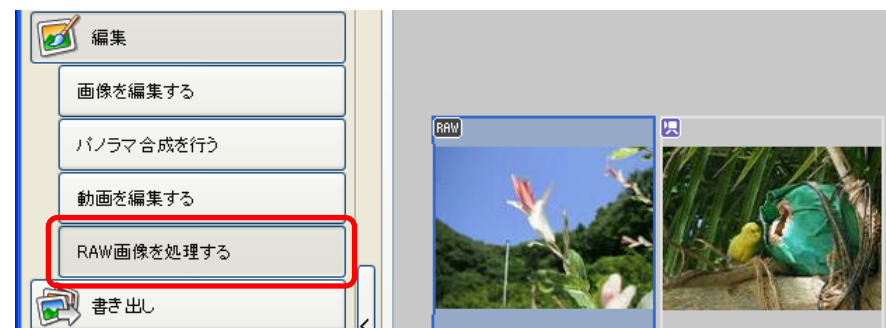
- ・お使いのカメラがRAW画像に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご確認ください。
- ・お使いのカメラによっては、RAW 画像を現像するとき、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

参考

- ・RAW 画像は、圧縮処理による劣化がまったくない非常に高画質な画像です。
- ・現像に関する詳細については、ヘルプをご覧ください。ヘルプは、手順2の [RAW 画像を処理する] をクリックした後に表示されるメインウィンドウの [ヘルプ] メニューから開きます。

RAW 画像を現像する

- 1 ブラウザエリアでRAW 画像を選択します。
- 2 メインウィンドウで [編集] をクリックし、[RAW 画像を処理する] をクリックします。



次のページのような、メインウィンドウ、ナビゲータウィンドウ、画質調整ウィンドウが表示されます。

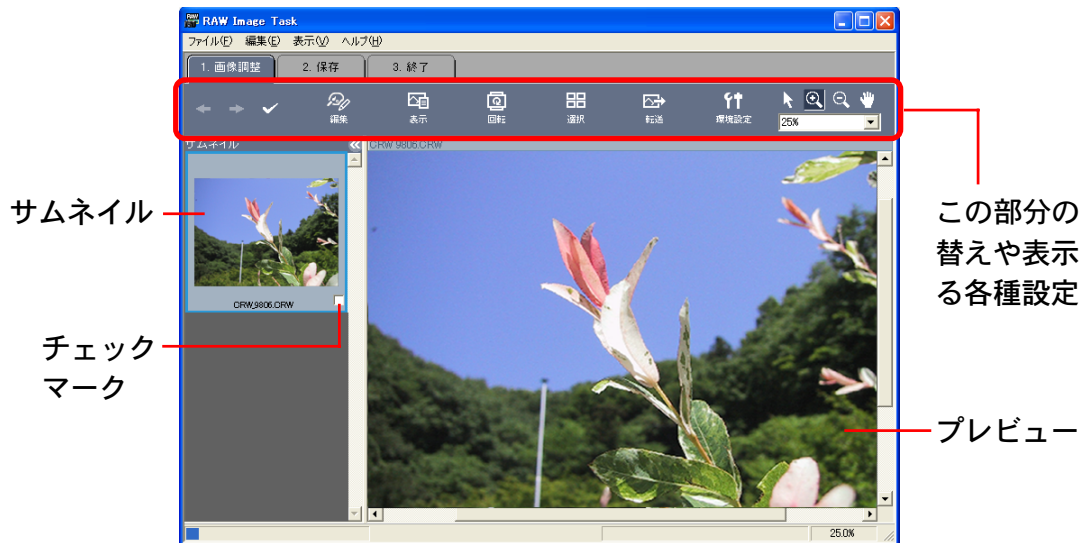
参考

- ・ナビゲータウィンドウが表示されない場合は、メインウィンドウの [表示] メニューから [ナビゲータ表示] を選択します。
- ・[ツール] メニューの [RAW画像の処理] を選択することでも、画像を現像することができます。

RAW 画像を現像する (2 / 5)

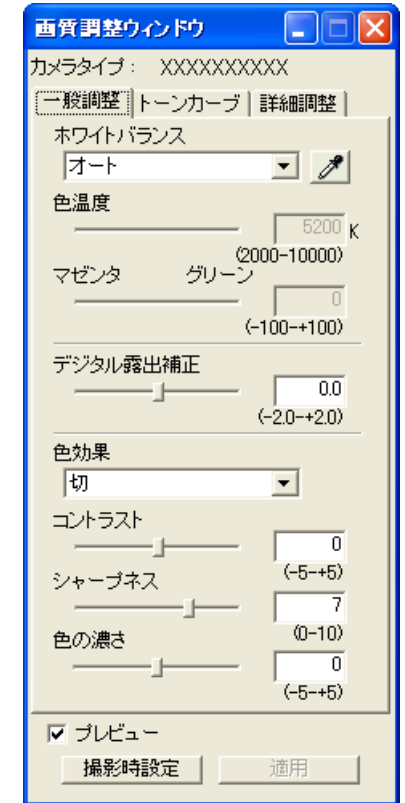
■ メインウィンドウ

このウィンドウで、現像処理を行います。



■ 画質調整ウィンドウ

RAW 画像を現像するときに、明るさやコントラスト、色合いなどを調整することができます。詳しくは、「画質調整ウィンドウの機能」で説明します。



■ ナビゲータウィンドウ



メインウィンドウのプレビュー画像を拡大表示しているときに、この赤いマークをクリックしたまま移動すると、プレビューに表示される部分を変更することができます

3 必要に応じて、画質調整ウィンドウで画質を調整します。

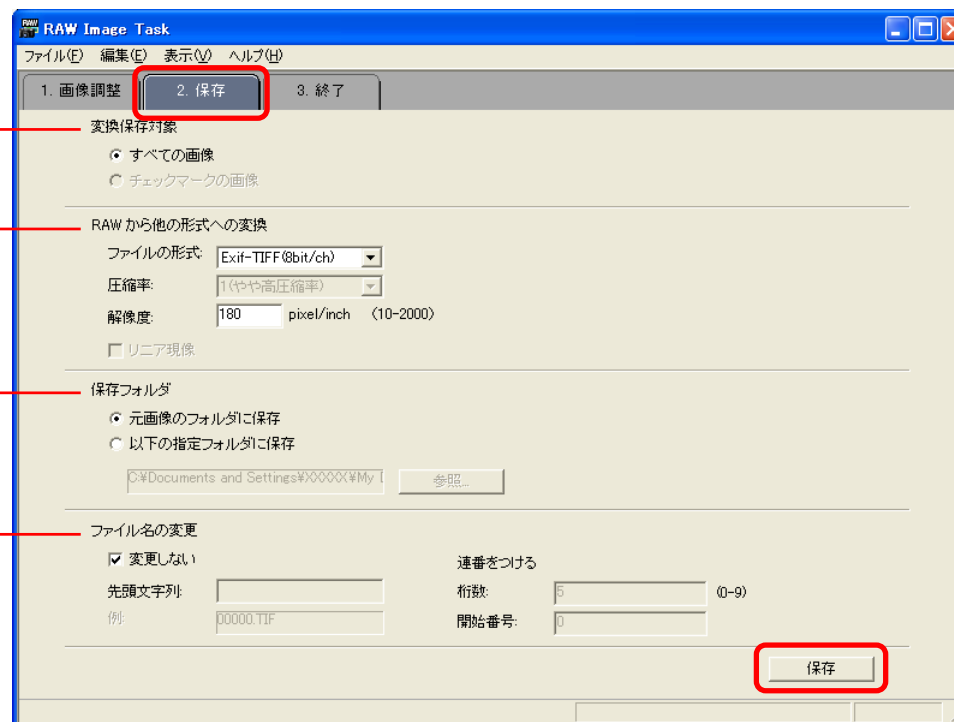
4 メインウィンドウの [2.保存] タブをクリックし、ファイル形式や保存先を設定した後、[保存] をクリックします。

同じ設定で保存する画像 (すべての画像、またはメインウィンドウでチェックマークを付けた画像) を選択します

画像ファイルの形式を選択します

画像ファイルの保存先を設定します

画像ファイル名を変更することもできます



5 [3.終了] タブをクリックし、[OK] をクリックします。

RAW 画像を現像する (4 / 5)

画質調整ウィンドウの機能

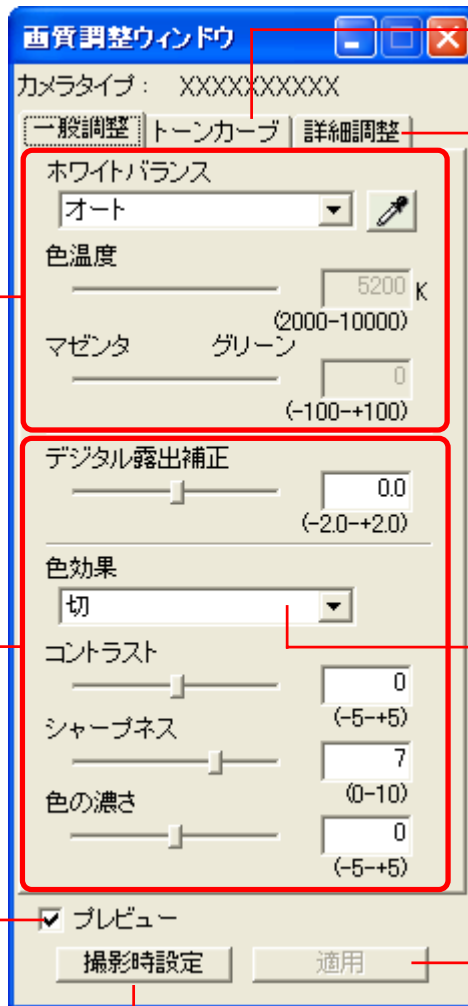
調整できる項目は、お使いのカメラによって異なります。

ホワイトバランスを光源や色温度などで調整します

露出補正、色効果、コントラスト、シャープネス、色の濃さを調整します

ここにチェックマークを付けておくと、上の設定を変更した後すぐにその結果が画面に反映されるようになります

すべての調整内容を撮影時の設定に戻します



[トーンカーブ] タブ
RGB 全チャンネル、または各チャンネルごとのレベルを調整することができます

[詳細調整] タブ
適応ノイズ制御の設定や、出力する色空間の設定を行うことができます

あらかじめ用意されている色合いやマイカラーとして登録した色合いをここから選択します (マイカラーについては、次ページで説明します)

設定が、表示されている画像に反映されます

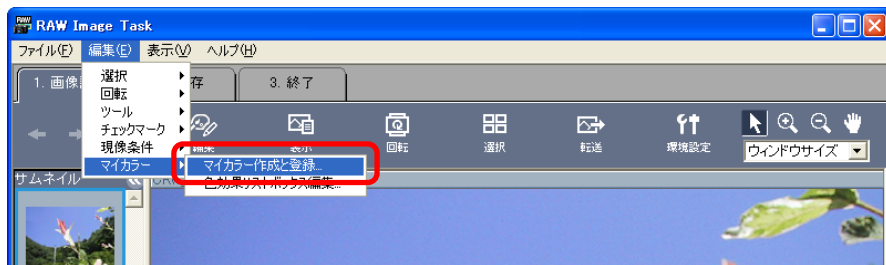
自分好みの色合い（マイカラー）を登録する

自分好みの色合いを「マイカラー」として登録しておく、RAW 画像の現像時に、他の画像にも簡単に適用することができます。

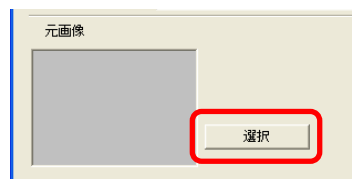
重要

- ・マイカラーを登録するためには、「色を調整する前の画像」と「色を調整した後の画像」という2枚の画像が必要です。ZoomBrowser EX の画像編集などの機能を使って、あらかじめ2枚の画像を用意しておいてください。2枚の画像は、BMP または TIFF、JPEG の形式で保存しておきます。

- 1 [編集] メニューから [マイカラー] を選択します。
- 2 表示されたメニューから [マイカラー作成と登録] を選択し、[次へ] をクリックします。

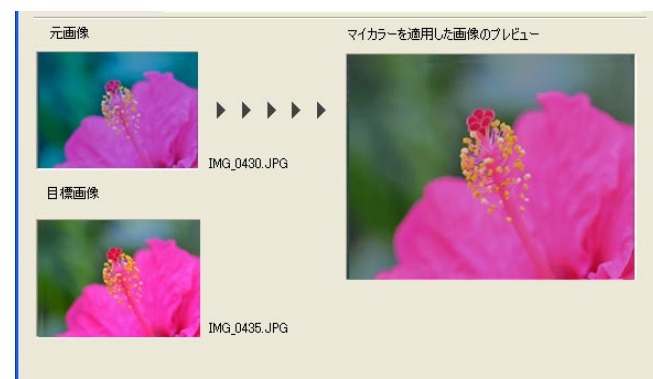


- 3 元画像の [選択] をクリックし、色を調整する前の画像（元画像）を選択し、[次へ] をクリックします。



- 4 目標画像の [選択] をクリックし、元画像を画像処理ソフトなどで自分好みの色合いに編集した後の画像（目標画像）を選択し、[作成] をクリックします。

元画像と目標画像の色合いの変化が計算され、あらためて元画像にその計算結果が反映された画像が [マイカラー適用後のプレビュー] に表示されます。



- 5 [マイカラーを適用した画像のプレビュー] を確認し、[次へ] をクリックします。
- 6 [登録する名前] や [コメント] を入力し、[完了] をクリックします。

参考

- ・登録したマイカラーは、画質調整ウィンドウの [色効果] メニューから選択し、他のRAW 画像の現像時に適用することができます。

少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成する「PhotoStitch」(フォトスティッチ)を紹介します。

参 考

- ・ PhotoStitchの操作方法の詳細については、PhotoStitchのヘルプ ([ヘルプ] メニューから開きます) をご覧ください。
- ・ カメラの「スティッチアシストモード」を使用すると、より簡単にスティッチ合成用の画像を撮影することができます。

PhotoStitch を呼び出す

- 1 メインウィンドウで [編集] をクリックし、[パノラマ合成を行う] をクリックします。
- 2 [1. 画像を選択する] をクリックし、ブラウザエリアで合成する一連の画像を選択します。
- 3 [2. PhotoStitch を起動する] をクリックします。

参 考

- ・ [ツール] メニューの [画像のパノラマ合成] を選択することでも、PhotoStitch を起動することができます。

あとは、PhotoStitchのウィンドウの上部に表示されるガイダンスにしたがって操作するだけで、簡単に画像の合成が行えます。



画像をCD-R/RWディスクにコピーして、保存することができます。このとき、撮影情報も一緒に保存されます。

重要

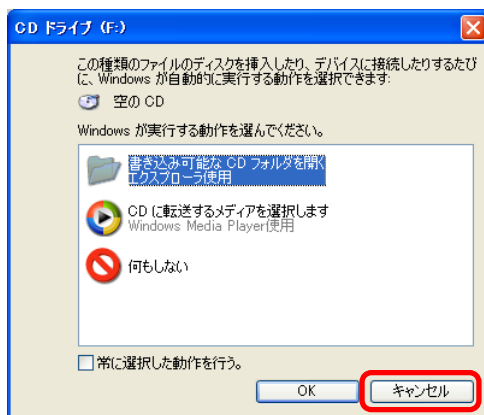
- ・この機能は、次の条件を満たすパソコンでのみ使用可能です。
 - ・Windows XPがプリインストールされていること
 - ・CD-R/RWドライブが標準装備されていること

参考

- ・一度書き込みしたCD-R/RWディスクに、さらに追加で画像を保存することができます。

1 CD-R/RWディスクをCD-R/RWドライブにセットします。

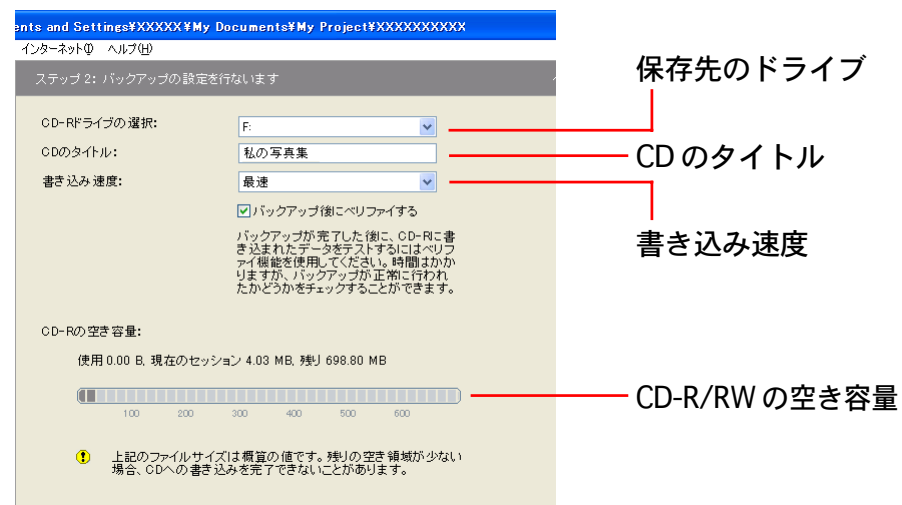
2 右のようなウィンドウが表示された場合は、[キャンセル]をクリックして、ウィンドウを閉じます。



3 ZoomBrowser EXのメインウィンドウで[書き出し]をクリックし、[CDにバックアップする]をクリックします。

4 [1. 画像を選択する]をクリックし、ブラウザエリアで保存したいフォルダや画像を選択します。

5 [2. バックアップの設定を行う]をクリックし、保存先のCD-R/RWドライブを選択し、CDのタイトルを入力します。



6 [3. バックアップを開始する]をクリックします。これで、画像がCD-R/RWディスクにコピーされます。コピーが終了すると、ドライブからディスクが排出されます。

参考

- ・[ファイル]メニューの[CDにバックアップ]を選択することでも、画像をCDに保存することができます。

この章では、インターネットに接続して「CANON iIMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。

CANON iIMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がお使いになれるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録（無料）されると、いろいろなサービスがご利用いただけます。

<http://www.imagegateway.net/>

サービス内容は、お使いのカメラの説明書でご確認ください。なお、サービス内容は随時更新されており、上記のサイトでご確認いただけます。

参 考

- ・ここで紹介している画面は、最新の画面表示と異なることがあります。

重 要

- ・「CANON iIMAGE GATEWAY」に接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet ExplorerやNetscape Communicatorなど）のバージョンや設定条件については、「CANON iIMAGE GATEWAY」（<http://www.imagegateway.net/>）でご確認ください。
- ・インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- ・プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

CANON iIMAGE GATEWAY を利用するには

画像のアップロード、マイカメラコンテンツのダウンロード、「CANON iIMAGE GATEWAY」への会員登録にはZoomBrowser EXを使います。（会員登録は、付属のキヤノン製CD-ROMのインストーラーパネルからも行えます）

詳しい操作については、次のページから説明していきます。

会員登録をする (1 / 2)

インターネットに接続して「CANON IMAGE GATEWAY」を使う上で、まず行わなければいけないこと、それは「会員登録」です。

重要

- ・ここでは、プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続するためのソフトウェアやインターネット上のホームページを見るためのソフトウェア（Microsoft Internet Explorer や Netscape Communicator など）があらかじめインストールされていることを前提に説明を進めていきます。
- ・会員登録は無料ですが、プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

ZoomBrowser EX を使って登録する

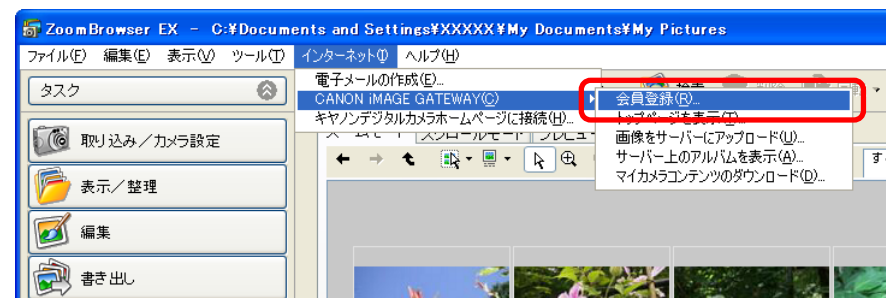
ZoomBrowser EX を使って、会員登録をします。

- 1 カメラを用意し、本体の底面などにあるシリアル番号を確認します。

重要

- ・会員登録にはカメラのシリアル番号が必要です。

- 2 [インターネット] メニューの [CANON IMAGE GATEWAY] のサブメニューから [会員登録] をクリックします。



インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いの Web ブラウザが起動し、CANON IMAGE GATEWAY のトップページが表示されます。

- 3 [会員登録] ボタンをクリックします。



会員登録のページが表示されます。

参 考

- ・ CANON iMAGE GATEWAY の画面は随時更新されます。そのため、この画面例とは異なる場合があります。

4 表示されるメッセージにしたがって、必要事項を入力します。

入力の前には、必ず利用規約を確認してください。

重 要

- ・ 氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ・ ここで入力したメールアドレスが、ログイン名になります。
- ・ シリアル番号の項目には、カメラの底面などにあるシリアル番号を入力します。

会員登録が終了したら、必要に応じて、Web ブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

重 要

- ・ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールで、パスワードが送られてきます。ログイン名は、手順4で入力したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するときに使いますので、なくさないようにしてください。また、パスワードは大切なものです。他人の目にふれないようにしっかり管理してください。
- ・ パスワードは、「CANON iMAGE GATEWAY」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

参 考

- ・ 付属のキヤノン製 CD-ROM を使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルの CANON iMAGE GATEWAY の [会員登録] をクリックします。

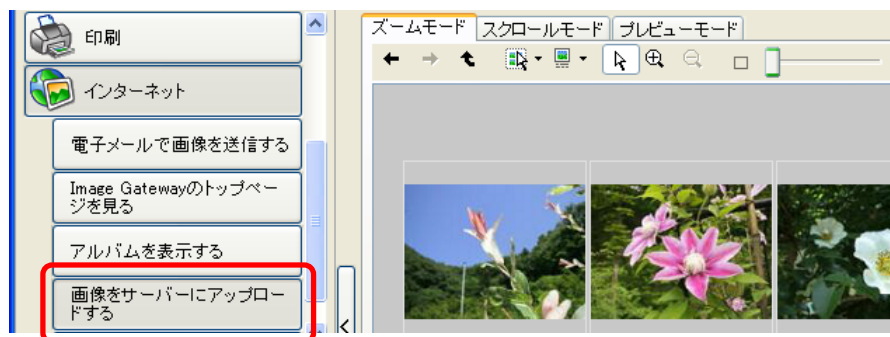
ZoomBrowser EXで保管している画像を、「CANON IMAGE GATEWAY」へアップロードする方法を説明します。

重要

- ・画像をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。
- ・アップロードできるのは、JPEG形式の静止画と動画だけです。動画の場合は、追加のソフトウェア（無料）をCANON IMAGE GATEWAYからダウンロードして、あらかじめパソコンにインストールしておく必要があります。操作方法については、CANON IMAGE GATEWAYでご確認ください。

画像をアップロードする

1 メインウィンドウで「インターネット」をクリックし、「画像をサーバーにアップロードする」をクリックします。

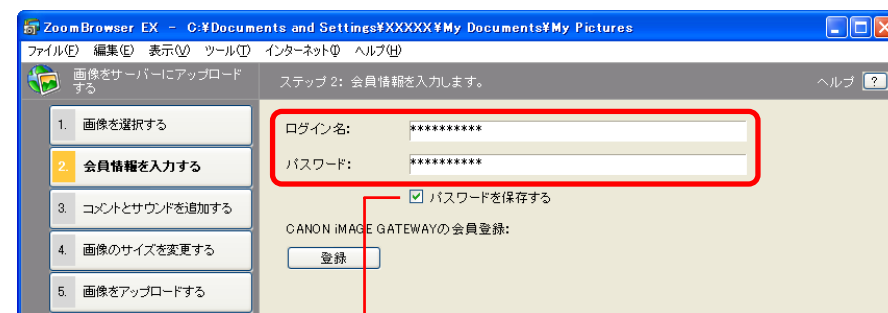


2 「1. 画像を選択する」をクリックし、ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。

[ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択することができます。選択を解除したい場合は、[ctrl] キーを押しながら選択された画像をもう一度クリックします。

ログイン名とパスワードを確認する画面に変わります。

3 「2. 会員情報を入力する」をクリックし、ログイン名とパスワードを入力します。



入力したパスワードをパソコンに覚えさせておきたいときにチェックマークを入れます
(毎回パスワードを入れなくて済むので便利です)

参考

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

画像をアップロードする (2 / 3)

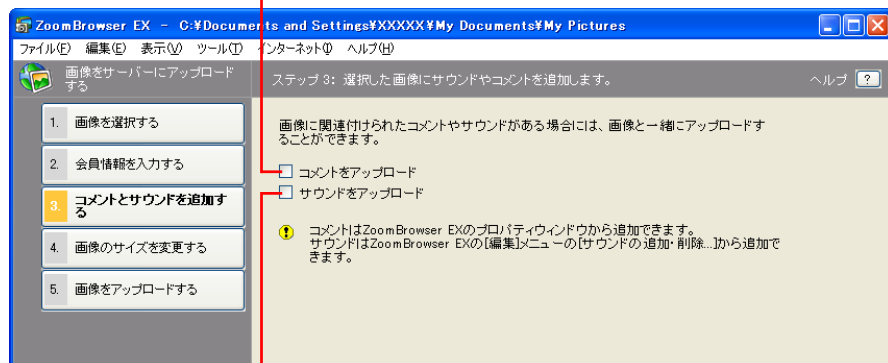
重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

アップロード情報を選択する画面に変わります。

4 画像に加えられているコメントや音を画像と一緒に送信する場合は、[3. コメントとサウンドを追加する] をクリックし、チェックマークを付けます。

コメントを送信するときに
チェックマークを付けます



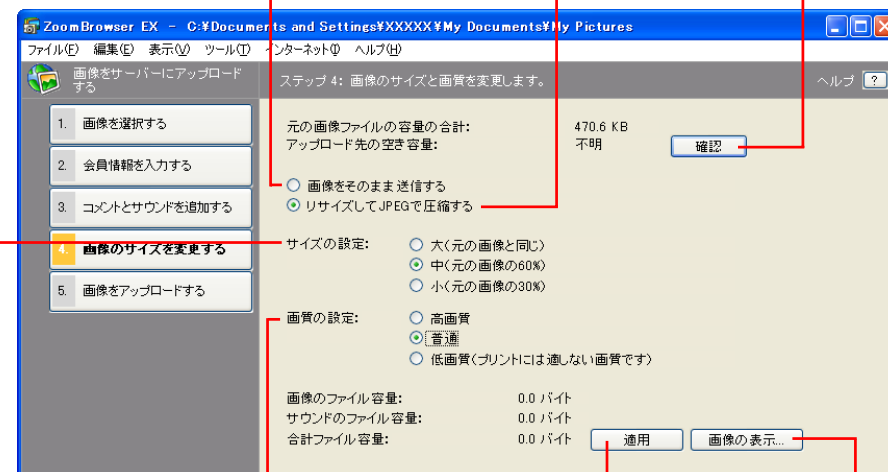
音を送信するときにチェック
マークを付けます

5 画像サイズと画質を設定する場合は、[4. 画像のサイズを変更する] をクリックし、画像サイズと画質を設定します。

プリントするために、画質を保持したアップロード先の空き容量を確認する場合などにはこちらを選びます
アップロード先の空き容量を確認するときにクリックします

元の画像に対する縮小率を設定します (50%で縦横とも半分の大きさとなります)

アップロード時間を短くしたり、大量の画像を保存する場合などは、こちらを選びます



画質を設定します (低くするほど画像は粗くなりますが、ファイルサイズは小さくなります)

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います (ファイルサイズは「合計ファイル容量」に表示されます)

実際に圧縮したときの画質を確認するときにクリックします (プレビュー画像が表示されます)

参 考

- ・アップロードできる容量には制限があります。[確認] をクリックすると、インターネットへの接続が開始され、空き容量を確認することができます。

6 [5. 画像をアップロードする] をクリックします。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、画像が「CANON IMAGE GATEWAY」へ送信されます。

送信が終了すると、お使いのWebブラウザが起動し、画像の保存先のアルバムを選択する画面が表示されます。メッセージにしたがって、あなたのアルバムを作成してください。

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

参 考

- ・[インターネット]メニューの[CANON IMAGE GATEWAY]のサブメニューから[画像をサーバーにアップロード]を選択することでも、画像をアップロードすることができます。

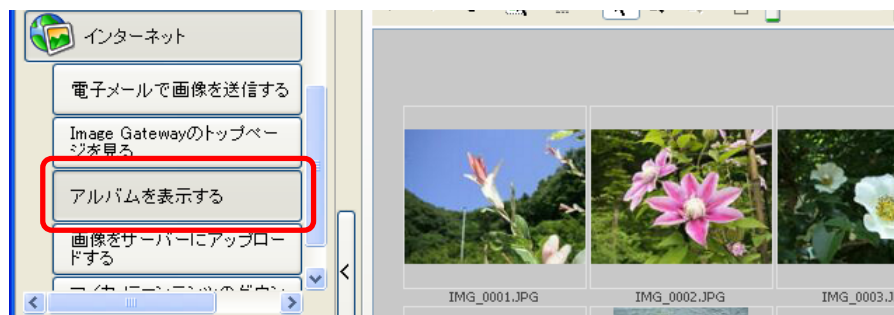
「CANON IMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたら、あなたのアルバムを表示して編集してみましょう。

重要

- ・アルバムを表示するには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

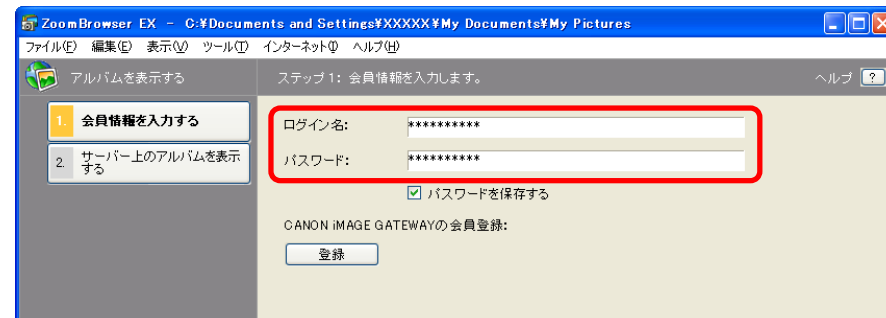
アルバムを表示する

- 1 メインウィンドウで「インターネット」をクリックし、「アルバムを表示する」をクリックします。



ログイン名とパスワードを確認する画面に変わります。

- 2 [1. 会員情報を入力する] をクリックし、ログイン名とパスワードを入力します。



参考

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

- 3 [2. サーバー上のアルバムを表示する] をクリックします。インターネットへの接続が始まります。お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

参 考

- ・ [インターネット] メニューの [CANON iMAGE GATEWAY] のサブメニューから [サーバー上のアルバムを表示] を選択することでも、アルバムを表示することができます。
- ・ アルバムを表示するのと同じような操作で、「CANON iMAGE GATEWAY」の会員のトップページを表示することもできます。表示するときは、[インターネット] をクリックし、[Image Gateway のトップページを見る] をクリックします。

アルバムについて

アップロードした画像は、次のように活用することができます。詳しい操作については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。

- ・ アップロードした画像を編集して、オリジナルアルバムを作成することができます。
- ・ 自分だけでなく、お友達やご家族にも公開することができます。
- ・ アルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに注文することができます。(有料)
- ・ オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文することができます。(有料)

「CANON IMAGE GATEWAY」には、マイカメラコンテンツに利用する起動画面や起動音、シャッター音や、それらを組み合わせたセットのファイルが用意されています。ここでは、そのファイルを ZoomBrowser EX にダウンロードする方法を説明します。

重要

- ・ 画像や音声ファイルをダウンロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

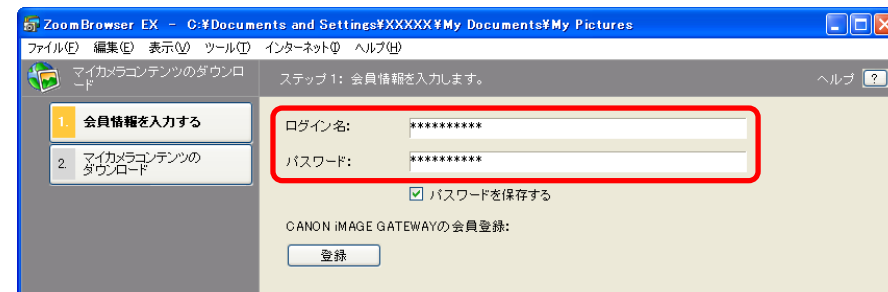
ファイルをダウンロードする

- 1 メインウィンドウで [インターネット] をクリックし、[マイカメラコンテンツのダウンロード] をクリックします。



ログイン名とパスワードを確認する画面に変わります。

- 2 [1. 会員情報を入力する] をクリックし、ログイン名とパスワードを入力します。



参考

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

- 3 [2. マイカメラコンテンツのダウンロード] をクリックします。

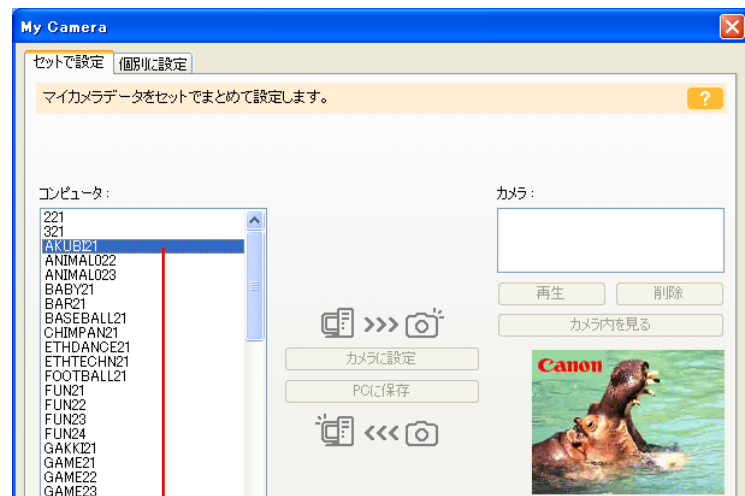
インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

4 ダウンロードしたい画像や音声ファイル、セットを選択します。

5 ページ上にある[ダウンロード]というボタンをクリックします。
ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが終了すると、自動的にマイカメラウィンドウが表示されます。ダウンロードされたファイルはコンテンツとして、「コンピュータ」の一覧に表示されます。



ダウンロードしたファイルが
ここに表示されます

操作を終了するときは、[ログアウト] ボタンをクリックして、ログアウトします。必要に応じて、インターネットの接続を切断します。

参考

- ・ [インターネット]メニューの [CANON iMAGE GATEWAY] のサブメニューから [マイカメラコンテンツのダウンロード] を選択することでも、画像や音声ファイルをダウンロードすることができます。
- ・ ダウンロードしたファイルはコンテンツとして、カメラに登録することができます。カメラへの登録については、第3章の「マイカメラを設定する」で説明しています。

対応しているファイル形式

ZoomBrowser EXが対応しているファイル形式です。

読み込み可能なファイル形式

ZoomBrowser EXは、次の形式のファイルを読み込むことができます。

■ JPEG形式 (.JPG)

ほとんどのカメラで利用されているファイル形式です。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「不可逆圧縮」（圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法）ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

■ RAW形式 (.CRW)

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自のファイル形式です。カメラによって、この形式で記録できるものと、できないものがあります。

■ Windowsビットマップ形式 (.BMP)

Windows標準のファイル形式です。Windows上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ TIFF形式 (.TIF)

比較的汎用性の高いファイル形式です。Windows以外のパソコン (Macintoshなど) 用ソフトウェアでも多くが対応しています。

■ PhotoCD形式 (.PCD)

フォトCDで使われているファイル形式です。

■ ビデオクリップ形式 (.AVI)

Windows標準の動画のファイル形式です。ZoomBrowser EXのブラウザエリアでは、サムネイルと動画のマークが表示されません。

■ QuickTime形式 (.MOV)

動画のファイル形式です。ブラウザエリアでは、ビデオカメラマークが表示されます。

環境設定について (1 / 2)

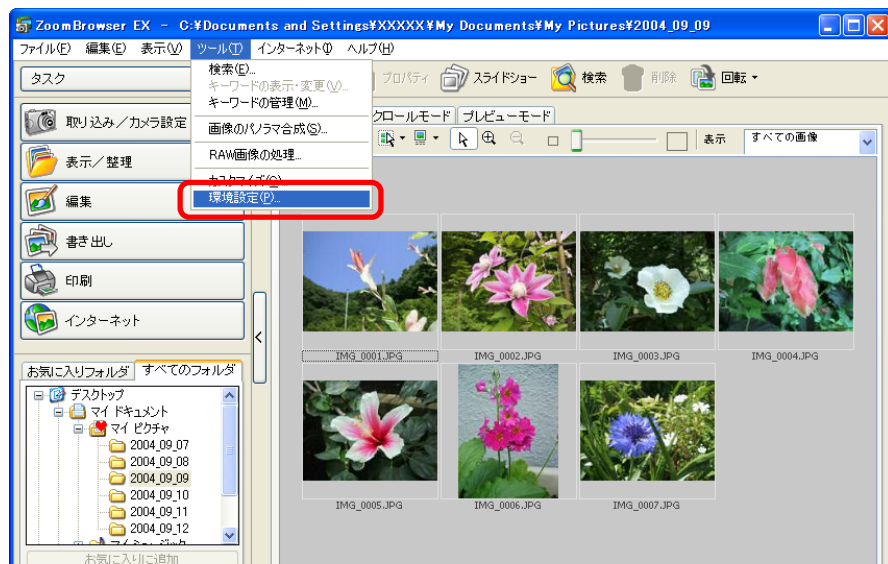
「環境設定」を変更することで、ZoomBrowser EXのさまざまな動作を「あなたが使いやすい」ように設定することができます。ここでは、環境設定で設定可能なおもな機能を紹介します。

参考

- ・環境設定の項目は多岐にわたります。実際の設定時には、環境設定のウィンドウで、[ヘルプ] ボタンをクリックし、各項目の内容を確認しながら操作を進めてください。

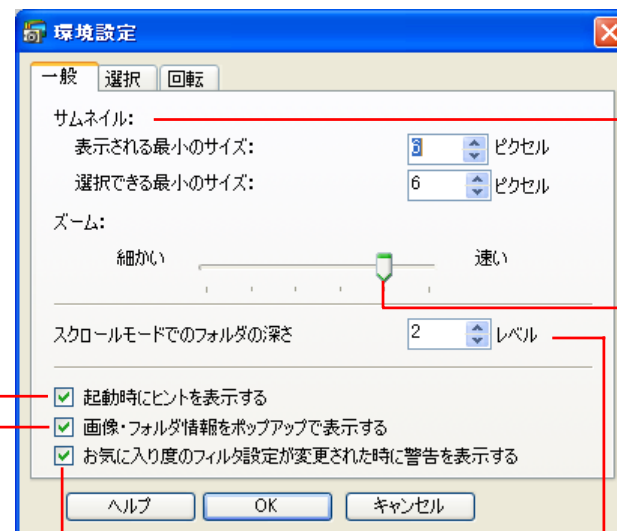
環境設定の画面を開く

[ツール]メニューから[環境設定]を選択すると環境設定のウィンドウが表示されます。このウィンドウで、任意のタブをクリックすることで設定項目を変更します。



[一般] タブ

ブラウザエリアの縮小画像（サムネイル）の扱いや、サムネイルの拡大表示のオン/オフ、ズームの動作などについて設定します。



ブラウザエリアで表示されるサムネイルの扱いについて設定します

ブラウザエリアの操作時のズームの動作について設定します（レバーを右側に寄せると画像の表示速度が上がります）

表示する「お気に入り度」を変更するときに、確認のメッセージを表示させる場合にチェックマークを付けます

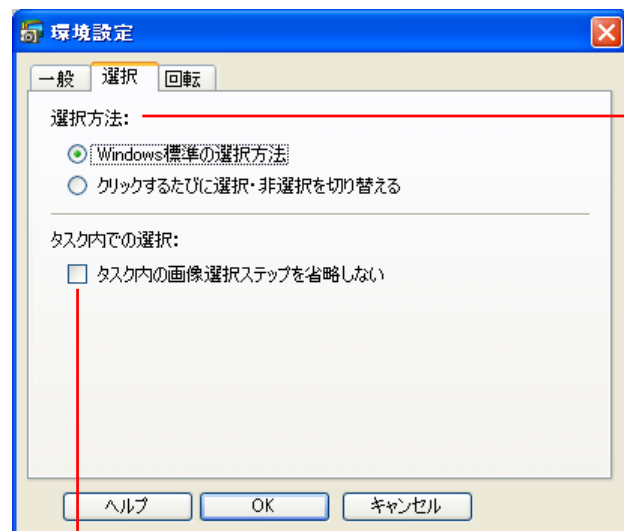
画像やフォルダにマウスポインタを合わせたときに、ポップアップウィンドウでサムネイルを拡大表示させる場合にチェックマークを付けます

スクロールモードのときに表示するフォルダの深さ（階層レベル）を設定します（初期状態では「2」になっています）

ZoomBrowser EXの起動時に、「使い方のヒント」を表示させる場合はチェックマークを付けます

[選択] タブ

画像選択の方法や、タスクボタンを使った操作のときの画像選択ステップについて設定します。



画像を選択するときの、選択方法を設定します

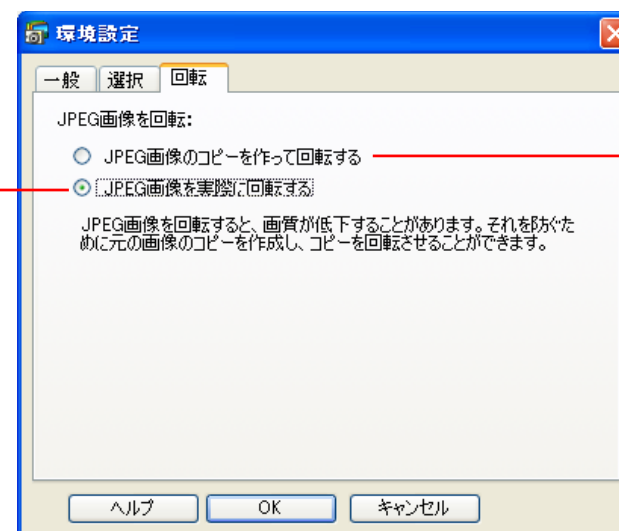
タスクボタンを使って操作を行っているときに、画像選択のステップを省略できないようにする場合にチェックマークを付けます (チェックマークが付いていない場合、ブラウザエリアですでに画像が選択されていると、画像選択のステップが省略されます)

参 考

- ・ [クリックするたびに選択・非選択を切り替える] を選択した場合は、画像をクリックするとその画像が選択されます。選択を解除するときは、選択した画像をもう一度クリックします。別の画像を続けてクリックすることで、複数の画像を選択できます。

[回転] タブ

画像の回転方法について設定します。

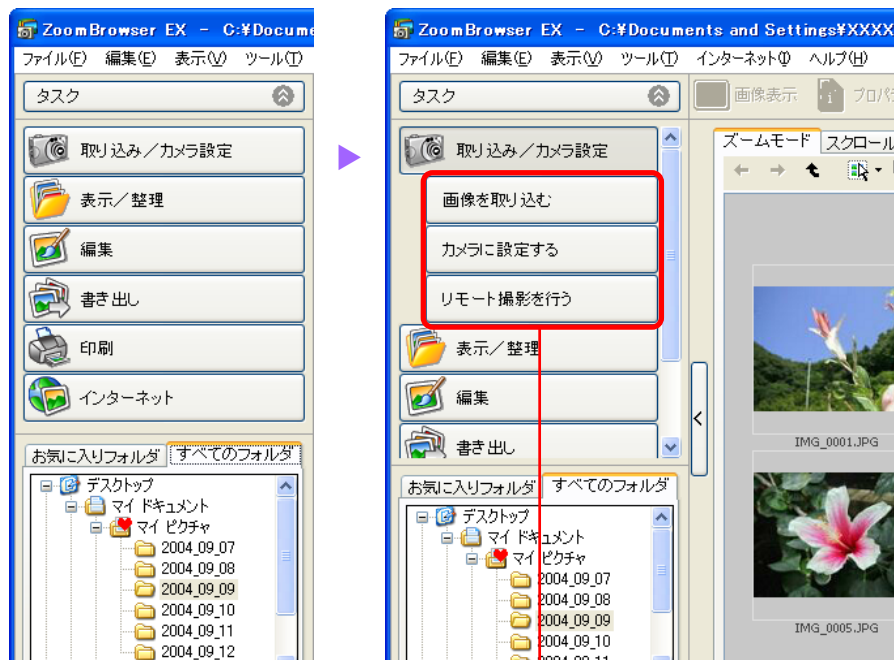


ブラウザエリアで JPEG 画像を回転するとき、オリジナルの画像を回転する場合にチェックマークを付けます

JPEG 画像を回転するとき、オリジナルの画像はそのまま残し、コピーした画像だけを回転する場合にチェックマークを付けます

メニューのカスタマイズ

メインウィンドウのタスクボタンをクリックしたときに表示されるメニュー項目の表示／非表示を設定します。



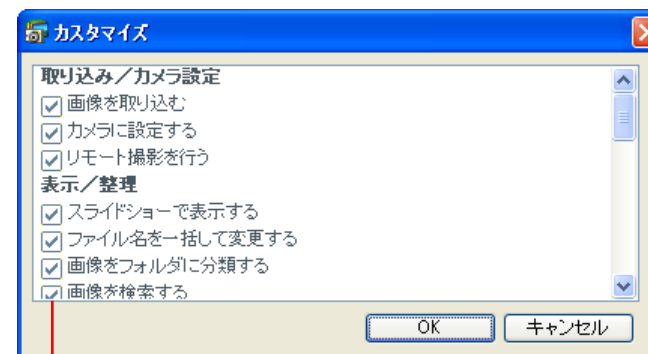
このメニューに表示される項目を設定します

参 考

- ・ 日頃使わない項目を非表示にして、すっきりしたメニューにしたいときや、スクロールの必要のないメニューにしたいときなどにご利用ください。

[ツール] メニューから [カスタマイズ] を選択すると次のようなウィンドウが表示されます。

このウィンドウで、表示する項目を設定し、[OK] をクリックします。

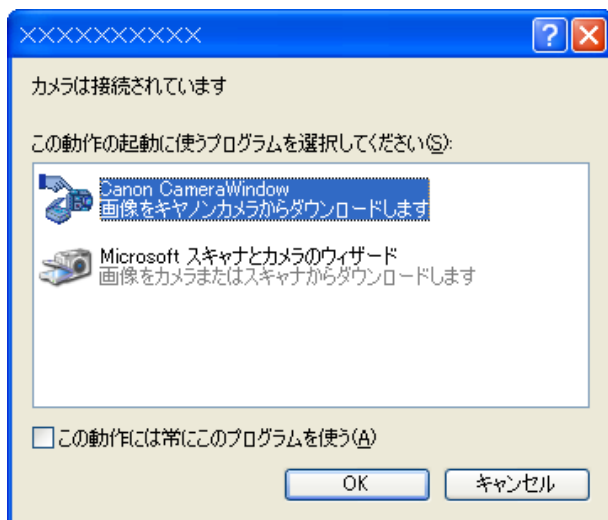


非表示にしたいメニュー項目のチェックマークを外します

ここでは、トラブルに対する対処法を説明します。

イベントダイアログが表示されない

- ・カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続して、通信できる状態にしたのに、下のような画面が表示されない…。



カメラが検出されない・認識されない

- ・カメラから画像を取り込もうとしたときなどに「カメラが検出されません」などとメッセージが表示された。
- ・イベントダイアログで「Canon CameraWindow」を指定してあるにもかかわらず、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、通信できる状態にしても、カメラコントロールウィンドウが表示されない。

こんな場合は、次の順番に状況を確認し、対処してください。

重要

- ・ Windows のバージョンによっては、パソコンを起動してから最初の接続時に限って、このウィンドウが表示されないことがあります。(2 回目からは表示されます)
この場合は、[スタート]メニューの [プログラム] または [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [CameraWindow] → [CameraWindow] を選択してください。

■ パソコンの確認

お使いのパソコンが次の条件を満たしているか、確認してください。下記以外のパソコンでのご使用はサポート外となります。

- ・ USB ポートを搭載した Windows XP (Service Pack 1 を含む) / Windows 2000 Service Pack 4 / Windows Me / Windows 98 SE プリインストール機。

■ カメラとパソコンの接続の確認

カメラとパソコンが、インターフェースケーブルで正しく接続されているかどうか確認してください。接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

■ カメラの状態の確認

カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。カメラとパソコンを通信できる状態にする方法についてはカメラによって異なりますので、お使いのカメラの説明書をご覧ください。(カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります)

■ バッテリーの確認

カメラをパソコンに接続する場合、カメラの電源には、家庭用電源をお使いになることをおすすめします。

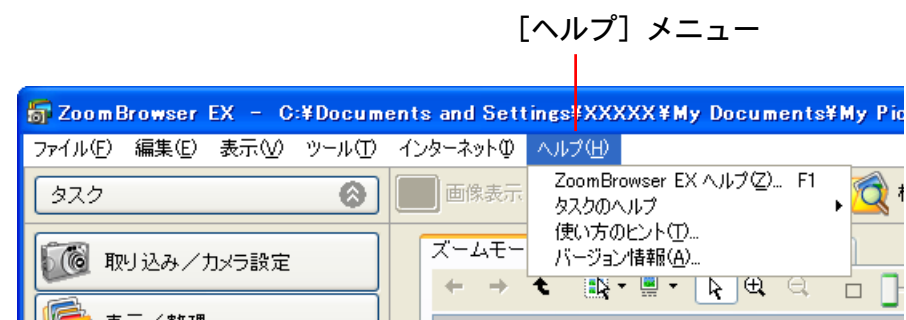
家庭用電源がお使いになれない場合は、必ずフル充電されたバッテリーをお使いください。

上記の4つの項目に問題がない場合は、ドライバが正常にインストールされていないことが考えられます。ドライバをいったんアンインストールしてから、再度インストールしてみてください。ドライバのアンインストール、インストールの操作については、ソフトウェアの説明書をご覧ください。

操作方法がわからなくなったら

ZoomBrowser EXには、さまざまな「ヘルプ機能」が用意されています。操作方法がわからなくなってしまった場合や、どんな機能があるか知りたい場合などにご活用ください。

ヘルプは、[ヘルプ]メニューや、「?」マークの[ヘルプ]ボタンを使って表示させることができます。



ZoomBrowser EXバージョン2または3をお使いだった場合

■ 画像にタイトル、コメントを付けていた場合

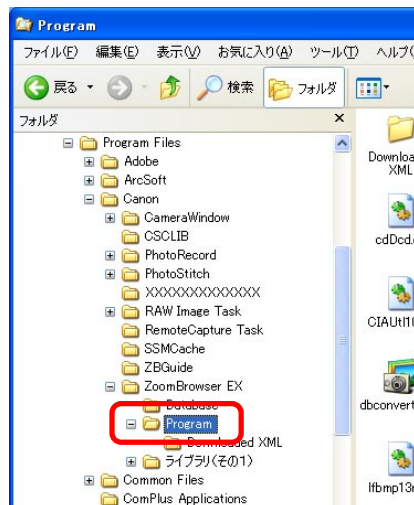
ZoomBrowser EX 2/3 で入力していたタイトルやコメントを ZoomBrowser EX 5 で表示させたい場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [エクスプローラ] を選択して、Windows エクスプローラを起動します。

Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SE の場合は、[マイ コンピュータ] を右クリックして、表示されたメニューから [エクスプローラ] を選択します。

- 2 ZoomBrowser EX 5 をインストールしたフォルダの下の Program フォルダを開きます。

例えば、C:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX¥Program フォルダの場合は、右のように開きます。

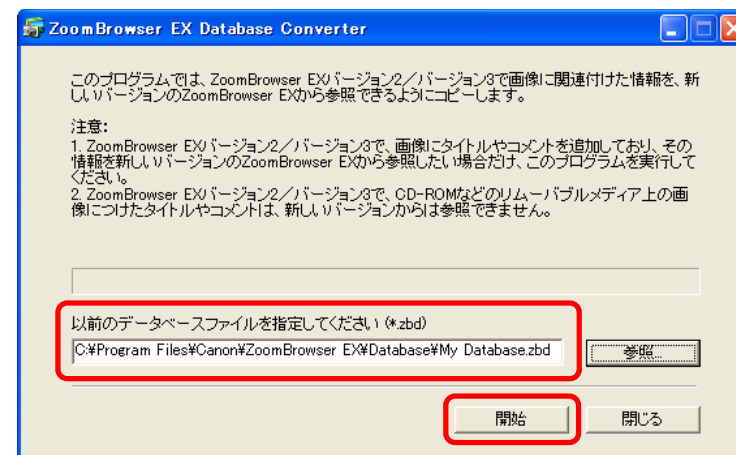


- 3 そのフォルダ内にある、dbconverter.exe (または dbconverter) をダブルクリックして起動します。



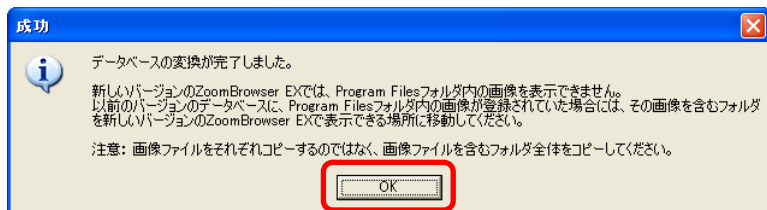
- 4 今まで使用していたデータベースファイルを指定して [開始] ボタンをクリックします。

例えば、データベースファイルが C:¥Program Files¥Canon¥ZoomBrowser EX¥Database ¥My Database.zbd にある場合は、次のように指定します。



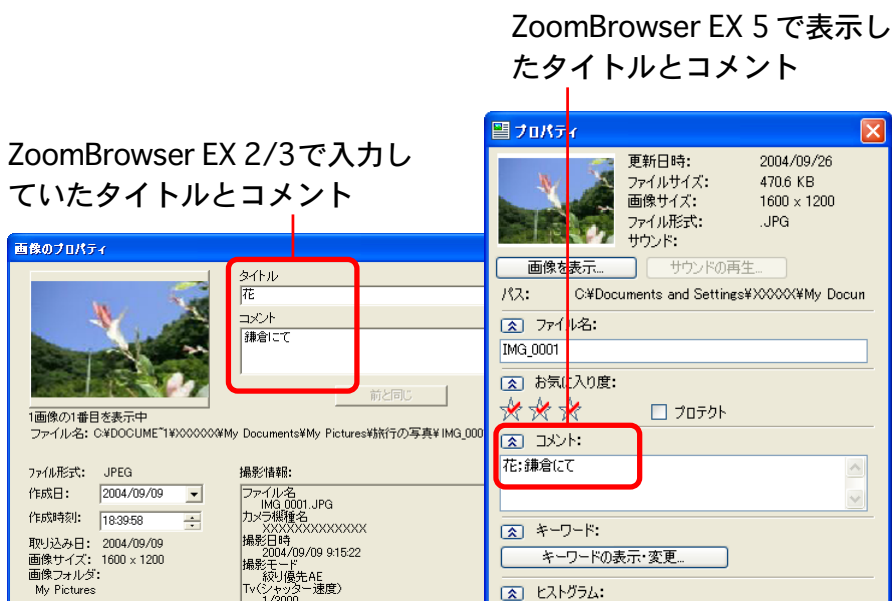
困ったときには (4 / 5)

5 次のような画面が表示されたら、[OK]をクリックします。



6 手順4の画面に戻ったら、[閉じる]をクリックします。

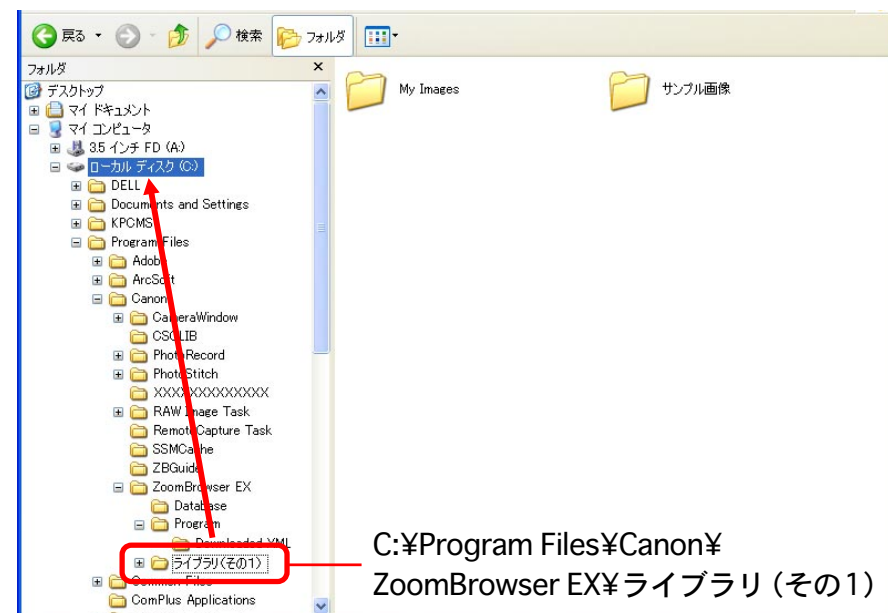
これで、ZoomBrowser EX 2/3で入力していたタイトルやコメントが、ZoomBrowser EX 5で表示できます。ZoomBrowser EX 5では、タイトルとコメントがコメント欄と一緒に表示されます。



■ Program Files フォルダの下に画像を保存していた場合
ZoomBrowser EX 5では、Program Files フォルダの下の画像ファイルは表示できません。この画像ファイルを表示させるには、前々ページから前ページの手順1~6の操作を行った後、以下の処理を行ってください。

1 Windowsエクスプローラで、Program Filesフォルダの下の画像フォルダを、フォルダごと別の場所にコピーします。

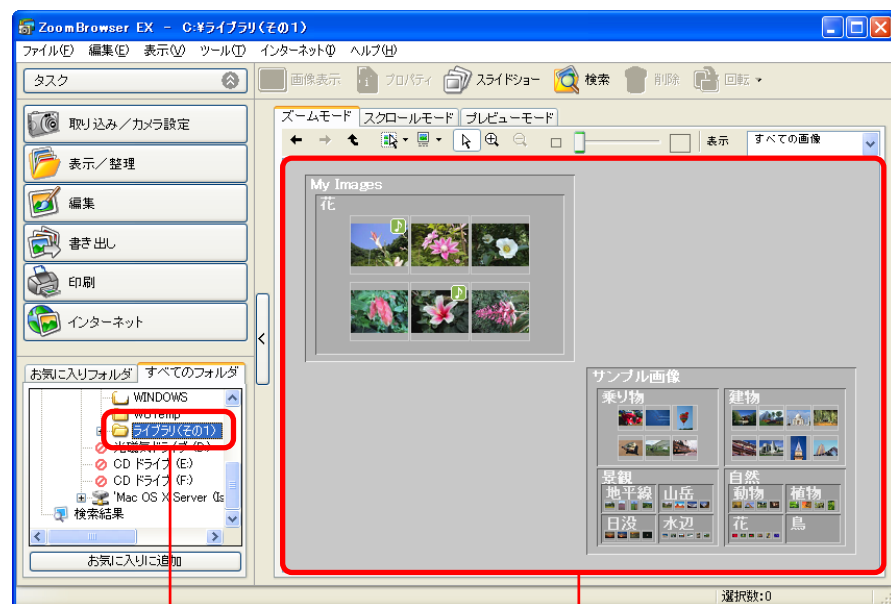
例えば、Program Files フォルダの下に「ライブラリ (その1)」という画像フォルダを保存していた場合は、「ライブラリ (その1)」を別の場所 (例：C:¥など) にコピーします。



重 要

- ・ 画像を個別にコピーするのではなく、画像が入っているフォルダごと別の場所にコピーしてください。

これで、ZoomBrowser EX 5 でコピーしたフォルダを指定すると、フォルダ内の画像がブラウザエリアに表示されます。



コピーしたフォルダをクリックすると、ブラウザエリアにフォルダ内の画像が表示されます

索引 (1 / 2)

英数字

Adobe RGB 色空間	19
CANON iMAGE GATEWAY	120
CD-R/RW ディスクに保存	119
DPOF	43
Exif 2.2 (Exif Print)	24
JPEG 形式	130
PhotoCD 形式	130
PhotoRecord	19
PhotoStitch	118
QuickTime Player	106
QuickTime 形式	106, 130
RAW 画像	68, 113
RAW 形式	130
RGB (赤緑青) の濃淡	92
TIFF 形式	130
Windows Media Player	106
Windows ビットマップ形式	130
ZoomBrowser EX の終了	18

ア行

赤目補正	90, 91
明るさ	92
アルバムの表示	126
イーザーダイレクトボタン	14
移動	79

イベントダイアログ	12, 134
印刷	19
インターバルタイマー撮影	50
インデックス印刷 (DPOF)	44
お気に入り度	60, 70, 86, 87
お気に入りフォルダへの登録	53
音声ファイルの秒数の目安	38

カ行

会員登録	121
回転	85
画像のアップロード	123
画像の書き出し	98
画像の検索	77
画像の選択	69
画像の取り込み	11, 26, 27, 30
画像の表示	65
画像の分類	74
画像の編集	90
画像の補正	90, 92
画像の保存先	31
画像をカメラに書き込む	46
画像を開く	65
壁紙	98, 100
カメラコントロールウィンドウ	5, 13, 16, 25
カメラの設定	45
カメラブラウザウィンドウ	30, 32, 33

画面分割	67
環境設定	131
キーワード	72, 86, 87
起動	11, 12, 18
機能ボタン	9
クロップ (切り抜き)	90, 93
検索	77
コピー	79
コメント	86, 87
コントラスト	92

サ行

再生	103
彩度	92
サウンド	103
削除	83
削除 (カメラ内の画像)	32
撮影情報	86, 87
サムネイル	54
サムネイルに表示する情報	60
サムネイルの並べ替え	61
サムネイル表示サイズの変更	61
自動取り込みの設定	26, 27
終了	18
上位の階層	58
情報を見る	86
初期化	45

索引 (2 / 2)

所有者名	45
新規フォルダ	88
ズームイン／ズームアウト	62
ズームモード	54
スクリーンセーバー	98, 100
スクロールモード	55
スタンダード印刷	44
スティッチアシストモード	118
スライドショー	101
スライドショー (カメラ内の画像)	42
セット	35
全画像の選択／解除	69
属性印刷	43

夕行

タイマー撮影	50
ダイレクト転送機能	14, 25, 26
タスクエリアとタスクボタン	7
タスクエリアを隠す	63
タスク画面の使い方	8
電子メール用画像の作成	96
動画の書き出し	111
動画の再生	68, 106
動画の編集	107
取り込み	11, 26, 27, 30

ナ行

ナビゲーションウィンドウ	62, 66
名前の変更	75

ハ行

ヒストグラム	86, 87
ビデオクリップ形式	130
ビューアウィンドウ	65, 66, 90
表示コントロールパネル	9
表示の変更	60
表示倍率 (ビューアウィンドウ)	66
表示倍率 (メインウィンドウ)	62
表示フォルダの変更	57
表示モード	9, 54
ファイル名の変更	76
フォーマット	45
フォトスティッチ	118
フォルダエリア	52
フォルダエリアを隠す	63
フォルダの更新	89
フォルダの作成	88
フォルダの選択	52
複数の画像を表示	67
ブラウザエリア	52
プリント	19
プリント指定	43

フルスクリーン表示	66
プレビューモード	56, 87
プロパティウィンドウ	86
別名で保存	94
ヘルプ	135
編集	90
ポップアップウィンドウ	64

マ行

マイカメラウィンドウ	35
マイカメラコンテンツ	34
マイカメラコンテンツのダウンロード	40, 128
マイカメラコンテンツ用ファイルの作成	38
マイカメラサウンド	104
右クリック	6
メインウィンドウ	5, 15
メニューのカスタマイズ	133

ラ行

リモート撮影	48
レイアウトして印刷	19
連動	67
録音	104

ZoomBrowser EX ソフトウェアガイド

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。
4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- ・ Canon および PowerShot はキヤノン株式会社の商標です。
- ・ CANON iMAGE GATEWAY および iMAGE GATEWAY は、日本国内におけるキヤノン株式会社の商標です。
- ・ CompactFlash (コンパクトフラッシュ) は SanDisk Corporation の商標です。
- ・ QuickTime は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・ Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
本書では、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® XP を、それぞれ Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows XP、または Windows と略して記載しています。
- ・ Netscape、Netscape Navigator は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Netscape Communicator は、Netscape Communications Corporation の商標です。
- ・ その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。